

# 平成28年度事業報告書

平成29年5月

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会



第1 基本方針	1
第2 主要事業	4
第3 実施事項	14
基本目標1 地域福祉を支える人づくり	14
実施目標1 住民の意識と主体的な行動力を高めます	14
実施目標2 地域福祉活動の核となる人材を育成します	23
実施目標3 福祉サービスの担い手を確保・育成します	28
基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり	40
実施目標1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します	40
実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます	44
基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり	58
実施目標1 市町社協を支援します	58
実施目標2 社会福祉事業者を支援します	61
実施目標3 県社協の基盤強化を図ります	64
重点プロジェクト事業	73

本計画書は別途作成した「第四次活動推進計画」の理念・体系に基づいて作成しています。

## 第四次活動推進計画の基本理念

### 基 本 理 念

**「 “共生・支え合い” による地域社会の実現 」  
をめざし、福祉サービスの質の向上と住民主体の  
福祉のまちづくりを推進します**

「“共生・支え合い” による地域社会の実現」をめざし、個人の尊厳の保持を旨とした福祉サービスの質の向上を図るとともに、住民一人ひとりの自己実現に向けた自助努力と、「他人を思いやり、お互いを助け合おうとする精神」を基礎とする「住民主体」を原則に、行政や多彩な主体と協力して、福祉のまちづくりを推進します。

## 第四次活動推進計画の基本目標

### 基本目標 1

#### 地域福祉を支える人づくり

地域福祉の基礎となるのは、他人を思いやり、お互いを支え、助け合おうとする心です。本会は、住民の意識と主体的な行動力を高めていくとともに、人と人をつなぎ・支える「地域福祉を支える人づくり」を推進します。

### 基本目標 2

#### 地域福祉を支える仕組みづくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体が役割分担し、協働していくことが重要です。本会は、自助、共助、公助があいまって、地域に根ざして協働する「地域福祉を支える仕組みづくり」を推進します。

### 基本目標 3

#### 地域福祉を支える基盤づくり

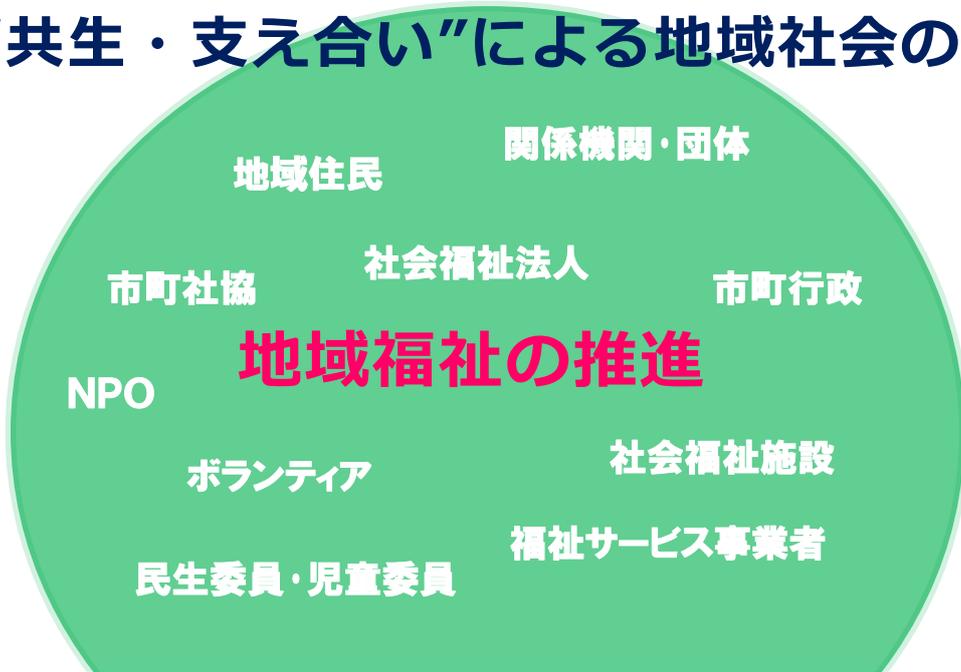
地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体がつながり、その力を結集していくことが重要です。本会は、県域の地域福祉推進の中核として、「地域福祉を支える基盤づくり」を推進します。

第四次活動推進計画の推進期間

平成27年4月～平成32年3月

【推進体系】

めざすべき福祉社会  
「“共生・支え合い”による地域社会の実現」



静岡県社会福祉協議会

福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりの推進

県社協の機能

- 広域機能
- 行政等の補完機能
- 専門機能
- 政策提言・連絡調整機能
- 情報提供機能

基本目標 1

地域福祉を支える  
人づくり

- 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます
- 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します
- 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

基本目標 2

地域福祉を支える  
仕組みづくり

- 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します
- 2 支援を必要とする住民の地域生活を支援します

基本目標 3

地域福祉を支える  
基盤づくり

- 1 市町社協を支援します
- 2 社会福祉事業者を支援します
- 3 県社協の基盤強化を図ります

# 主要事業

## 基本目標 1 地域福祉を支える人づくり

### 実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

#### 重点事項 “暮らし・安心・支え合い” 福祉のまちづくり県民運動の実施

県社協では、「ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会」に参画し、広域的な見地から、県民福祉の日(10月20日)を中心に、「心のふれあいや思いやりの気持ちで結ばれた“共生・支え合い”による地域社会の実現をめざす」県民運動を展開した。

	事業内容
1	<p>“暮らし・安心・支え合い” 福祉のまちづくり県民運動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉のまちづくり絵画コンクールの実施 応募総数 821 作品 最優秀賞、優秀賞等 16 作品を選定、その他入選を 73 作品選定</li> <li>絵画コンクール入賞作品展示会（東部、中部、西部各 1 か所）</li> <li>福祉カレンダーの作成・配布 4,500 本作成、県内全小学校や社会福祉法人等に配布</li> <li>「県民福祉の日」啓発事業 ほか</li> </ul>
2	<p>静岡県健康福祉大会の開催（10/7、静岡市民文化会館）</p> <p>講演：「スマート・エイジング～脳を鍛えて認知症を予防する～」 川島隆太氏（東北大学加齢医学研究所 所長）</p> <p>式典：表彰、大会宣言</p>



#### 【成果】

「福祉のまちづくり絵画コンクール」の応募総数は、昨年度に引き続き 800 作品を超え、応募小学校数も昨年度より 10 校増の 102 校となり、本コンクールが県内小学校に定着してきている。



福祉のまちづくり絵画コンクール審査会  
(平成 28 年 9 月 14 日 シズウエル体育館)

静岡県知事賞(最優秀賞)  
「みんな にこにこ」  
静岡市立賤機北小学校 3 年  
望月 あかり さん

## 実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

### 重点事項 住民主体の活動を進める人材養成

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成した。

事業内容	
1	地域福祉コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカー）養成研修会の開催 Step1（7/15、16）30人、Step2（2/10、11）26人
2	コミュニティワーク研修会の開催 コミュニティワーク研修会【実践編】（9/15、16）、ファシリテーション編（11/4） 社協らしい介護事業編（12/12）

#### 【成果】

地域福祉コーディネーターの養成数は、第4次活動推進計画の数値目標（5年間で150人）に向けて、計画どおり進捗している。

## 実施目標 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

### 重点事項 保育士・保育所支援センター設置による保育士確保の促進

今後見込まれる保育士需要の増加に向け、保育士・保育所支援センターを設置し、潜在保育士等の就職を支援した。

事業内容	
1	保育士・保育所支援センターの運営
2	就職支援コーディネーター2人の配置
3	保育士就職説明会の開催 第1回中部 7/24（67人） 東部 7/31（20人） 西部 9/18（18人） 第2回中部 11/6（39人）
4	保育士現場復帰研修の開催 第1回中部 7/24（47人） 東部 7/31（37人） 西部 9/18（8人） 第2回中部 11/6（23人）
5	出張相談会の開催（開催回数：計9回） ○県委託分 東部・中部・西部（各2回） （中部は静岡市以外） ○静岡市委託分 市内3か所
6	保育現場体験事業の開催 潜在保育士または、資格取得見込み者を対象に就活を円滑に行う支援として、県内私立保育所・静岡市こども園にて希望者に実習等を行った。
7	保育士バンクシステム構築及び保育士・保育所支援センターのホームページ立ち上げ、離職保育士届出制度などを実施した。



『しずおか保育の仕事』説明会＜第1回中部＞  
（平成28年7月24日 ツインメッセ静岡）

#### 【成果】

県、静岡市の委託を受けて県保育所連合会等と連携しつつ、潜在保育士等の掘起しに向けた就職説明会、保育現場復帰研修や現場体験事業などに取り組み、3月末までに潜在保育士等73人の就職に結びついた。

## 重点事項 福祉サービスの担い手の確保の推進

福祉分野における人材確保が一層厳しくなる中、よりきめ細かなマッチングに努めるとともに、福祉の仕事のイメージアップや未来を担う人材の参入促進に向けた事業に取り組んだ。

	事業内容
1	福祉人材無料職業紹介所の運営（本所・東部支所）（3月末現在） 求人登録数 11,093 件 求職登録数 3,213 人 就職者数 516 人（浜松バンク 220 人） 計 736 人
2	福祉の就職&進学応援フェアの開催（開催回数：計 9 回） ・Ⅰ期（東部 7/2、中部 7/10、西部 7/16 計 141 人）※土日開催 ・Ⅱ期（東部 10/28、中部 10/20、西部 10/14 開催）※平日夜間開催 ・Ⅲ期（東部 3/12、中部 3/4、西部 3/18 開催）※土日開催
3	福祉のお仕事魅力発見セミナーの実施（開催回数：計 154 回 6,634 人受講） （小学校 54 回、中学 72 回、高校 28 回） 福祉のしごと学び体験ツアーの実施（開催回数：計 3 回、参加人数：計 116 人） （東部 8/5 40 人、中部 7/27 36 人、西部 8/2 40 人）
4	保護者向け啓発資料の作成（10,000 部）

### 【成果】

全国的に福祉分野の求職者数が減少している中であって、平成 29 年 3 月末時点で全県で 736 人の就職者を確保し、東京都に次いで全国 2 位の実績となった。



福祉の就職&進学応援フェア in しずおか  
（平成 28 年 7 月 2 日）  
（東部会場プラサ ヴェルデ）



福祉のしごと学び体験ツアー（中部）  
（平成 28 年 7 月 27 日）  
（社会福祉法人 花園会）

## 基本目標 2 地域福祉を支える仕組みづくり

実施目標 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

### 重点事項 生活支援サービス活性化事業の実施

高齢になっても、障がいがあっても、互いに支え合い、安心して身近な地域で暮らし続けるため、住民主体による生活支援サービスの普及促進を図り、市社協や行政と協働し、生活支援サービスの立上げを支援した。

	事業内容
1	住民参加型まちづくり普及促進事業 (赤い羽根共同募金助成事業) 「住民参加型生活支援サービス普及セミナー・養成講座」 ①小山町における取組(新規) 「みんなで創る生活支援サービス普及セミナー&養成講座」 (10/12、17、24) ②沼津市における取組(新規) (11/6、2/12、3/5) ③三島市における取組(新規) (11/5、12/3、1/15) ④島田市における取組(継続) 「道悦島地区生活支援サービス準備会」 (5/18、6/17、7/14、7/19、8/25、9/21、10/21、1/17) 「サポーター向け研修会」 (11/8、2/28) 道悦島地区社会福祉協議会「道悦島応援隊」発足式への参加(1/17) ⑤伊豆市における取組(継続) 「地域づくりの勉強会」(6/28、8/23、10/25、1/17、2/28)

#### 【成果】

地域の課題に対し、住民自らが考えることで、住民相互の助け合いの必要性や、仕組みづくりに向けたプロセスが明確となり、今後も生活支援サービスの普及促進につなげることができた。

昨年度から取り組んでいる島田市道悦島地区において、住民主体の生活支援サービス実施団体「道悦島応援隊」が発足した。また、伊豆市においては、居場所、サロンの実施か所が増加し、本研修が後押しとなった。本事業は現場を持たない県社協にとって、関係者のみならず住民と協働する機会となっている。



住民参加型まちづくり普及促進事業  
伊豆市地域づくりの勉強会  
平成 28 年 8 月 23 日

## 実施目標 2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

### 重点事項 福祉サービス利用者の権利擁護

日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員に対する研修等を通じて、きめ細かな相談支援体制の充実強化を図った。

また、静岡県より法人後見実施機関職員研修事業を受託し、成年後見制度業務の推進及び市民後見人の育成・支援組織の体制整備を図った。

	事業内容
1	日常生活自立支援事業の執行体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町社会福祉協議会の専門員及び生活支援員を対象とした各種研修等の実施。</li> <li>・業務システムを導入し、業務の効率化を図った。</li> </ul>
2	権利擁護人材育成事業の受託 (1) 成年後見実施機関設置推進研修事業 ア 成年後見（市民後見）実施機関設置推進研修会（賀茂地区編 10/25） 23人 イ 成年後見（市民後見）実施機関設置推進研修会（東部 11/14・西部 11/7） 27人・18人 (2) 市町社会福祉協議会の法人後見業務を推進するための職員研修 ア 成年後見制度市町長申立（支援）に係る実務研修 12/2 119名 イ 社会福祉協議会のための法人後見実務研修【基礎編】（中部 1/17、1/27、14人・賀茂 2/3、2/13、11人） ウ 社会福祉協議会のための法人後見実務研修《応用編》（社会福祉協議会のための法人後見監督人等研修） 3/3 32人 エ 社会福祉協議会のための法人後見実務研修《総括編》（静岡県下法人後見・市民後見実施社協連絡会） 12/21 33人
3	市民後見人育成・活用推進事業の受託 <ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護人材育成事業の共同実施や市民後見人の活用に向けた協議を行った。</li> </ul> 中部会場 1/6 35人、東部会場 1/10 40人、西部会場 1/11 31人、賀茂会場 1/13 25人
4	賀茂地域社会福祉協議会成年後見事業検討会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・後見人不足が深刻化している、賀茂地域1市5町社協による成年後見事業検討を行い、法人後見・市民後見実施に向けた協議を行った。</li> </ul> (5/31、6/28、7/28、8/8、8/29)
5	賀茂地域における市民後見人育成等の共同実施に係る社会福祉協議会の「成年後見事業業務協定書」調印式の実施（3/30）
6	日常生活自立支援事業事例検討会の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町社会福祉協議会の専門員（担当者）を対象に資質向上を図るために実施した。</li> </ul> (1/25) 14人
7	日常生活自立支援事業災害時・復興期対応指針の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・判断能力が不十分な本事業利用者の災害時、復興期における対応指針を市町社会福祉協議会に向けて作成した。</li> </ul>

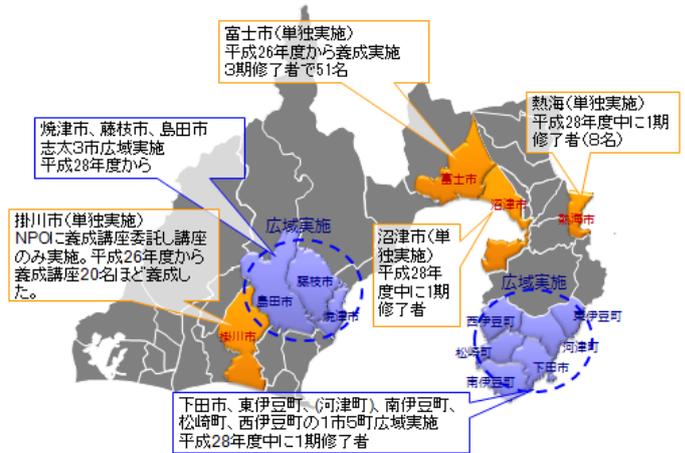
**【成果】**

28年度末までに市民後見人養成に取り組む市町は13になる予定。うち、12市町社会福祉協議会が成年後見実施機関を受託予定。地域における権利擁護推進に社会福祉協議会への期待が高まっている。

○市民後見人養成事業実施自治体数

26年度	2市
27年度	3市
28年度	13市町

静岡県内の市民後見人養成の取組状況(平成28年度時点)



**基本目標 3 地域福祉を支える基盤づくり**

**実施目標 1 市町社協を支援します**  
**重点事項 市町社協経営基盤の強化**

市町社協の経営基盤強化を図るため、社会福祉法人制度改革に係る説明会の開催や、迅速な情報提供に努めているとともに、研修等を通じて、経理事務の適正化や役職員のスキルアップを支援した。

	事業内容
1	社会福祉法人制度改革に係る対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町社協総務担当者会議の開催(7/27)</li> <li>・市町社協経営基盤強化検討委員会の開催(9/5)</li> <li>・社会福祉法人制度改革に係る説明会の開催(9/29)</li> </ul>
2	市町社協役職員研修の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町社協監事研修会の開催(4/14)</li> <li>・市町社協会計実務研修会の開催(6/23)</li> <li>・市町社協トップセミナー(11/15)</li> <li>・市町社協決算実務研修会の開催(2/1)</li> </ul>



社会福祉法人制度改革に係る説明会

**【成果】**

社会福祉法人制度改革は、社協の「社会からの信頼と支持」を高めていく契機として捉え、関係会議を通じて、社協として対応すべき事項を共有した。

## 実施目標 2 社会福祉事業者を支援します

### 重点事項 地域特性に合わせた事業者への支援

社会福祉法人が、地域の住民が安心して利用できる福祉サービスを、地域の特性に合わせて提供できるように、経営基盤強化や組織ガバナンスの強化に向けた側面的支援を行った。

また、災害発生時における要配慮者に対し、福祉関係団体等が連携して緊急的な対応を行うことができる福祉専門職の派遣を行うための体制構築を進めており、派遣される福祉専門職を対象とした活動マニュアルと研修カリキュラムを作成した。

事業内容	
1	民間社会福祉施設運営基金助成事業の実施 助成決定 90 件 13,887 千円
2	福祉施設経営指導事業の実施 相談件数 772 件
3	経営に関する研修会・セミナー等の開催 研修実績 12 研修 参加人数：計 3,109 人
4	静岡県災害福祉広域支援ネットワーク会議の設置 ア 災害時福祉人材派遣情報伝達訓練の実施(7/21、9/1、1/17) イ 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク会議の開催(1月17日、3月3日) ・静岡 DCAT 活動マニュアルの作成 ・静岡 DCAT 登録者研修カリキュラムの作成 ・県との協定書締結 (3月29日)



災害時における福祉人材の派遣協力等に関する  
協定締結式 (平成 29 年 3 月 29 日)

#### 【成果】

災害発生時における要配慮者の福祉ニーズに対し、迅速かつ継続的な支援活動が行えるよう、県内の福祉関係団体と共に静岡県災害福祉広域支援ネットワークを設置した。被災自治体の避難所等に静岡 DCAT を円滑に派遣するため、ネットワークと静岡県との間で「災害時における福祉人材の派遣協力等に関する協定」を締結した。

静岡県災害派遣福祉チーム「静岡 DCAT」の活動マニュアル及び研修カリキュラムについて、次年度の研修実施に向けて、ネットワーク会議アドバイザーの静岡県立短期大学鈴木講師や会議メンバーの職能団体職員と作業部会を設置し、具体的な内容について検討協議し、他県への研修視察や会議・研修に参加して、静岡 DCAT 活動マニュアルと研修カリキュラムを完成させた。 ※静岡 DCAT…静岡 Disaster Care Assistance Team

## 重点プロジェクト事業

### 1 「ストップ!子どもの貧困」ネットワークプロジェクト

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりに取り組んだ。

事業内容	
1	子どもの貧困問題に係る現状の把握 ・ 県社協内プロジェクト会議の開催（3回） ・ 関係機関、団体等との意見交換（3回） 県こども家庭課、県母子寡婦福祉連合会、県児童養護施設協議会
2	こども食堂の実態把握 ・ 県内のこども食堂に係る実態調査の実施（8～9月） ・ こども食堂への支援（広報、場所確保等）
3	「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー」への参画 「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアーin 静岡」の開催（1/10）

#### 【成果】

子どもの貧困問題への理解と取り組みが広がる中、「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー」への参画（セミナーの開催）により、「こども食堂」が一部の取組ではなく、地域の誰もが理解した取組へと広げていく機会になった。

また、今年度急速に広がりを見せている「こども食堂」について、実態調査の実施により県内の取組状況の把握に努めた。



「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアーin 静岡」

## 2 権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりを持ち、支え合う仕組みづくりに取り組んだ。

	事業内容
1	障がい者関係団体等の協議の場づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者社会参加促進会議の開催（7/28）</li> <li>・障がい者社会参加促進シンポジウム（12/9）133人参加</li> <li>・障がい者雇用推進検討会の開催（6/13、10/17）</li> <li>・障がい者の雇用推進の啓発資料「スマイルワーク」の発行（1,000部）</li> </ul>

### 【成果】

障がい者社会参加促進会議を開催し、障害者差別解消法や障害者雇用促進法関連について、各団体の抱える課題の共有化が図られた。

また、障がい者雇用推進検討会を開催し、障がい者雇用促進に係る冊子作成に向けた協議を通じ、「スマイルワーク」の発行や行政や県中小企業家同好会との協力体制や協働が図られた。



障がい者の社会参加促進シンポジウムの開催

	事業内容
2	<b>成年後見等に係る権利擁護体制の整備に向けた取組の推進【再掲】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 法人後見実施機関等の職員研修の開催</li> <li>イ 静岡県下法人後見・市民後見実施社協連絡会の設置</li> <li>ウ 志太地域成年後見運営委員会の設置</li> </ul>

### 【成果】

市民後見人育成の基盤となる市町社協の法人後見業務を推進するため、職員研修や連絡会等を開催することにより権利擁護を担う人材の育成や支援体制の整備を図ることができた。



## 基本目標1 地域福祉を支える人づくり

### 実施目標1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

#### 推進事項1 “暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の実施

「ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会」に参画し、広域的な見地から、県民福祉の日(10月20日)を中心とした県民運動において、地域における深刻な生活課題の解決や社会的孤立の防止に関する啓発活動を展開した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) “暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の実施(主に10～11月)</p> <p>ア 県民福祉の日に関する広報啓発事業</p> <p>①他団体が実施する行事等への協賛            広報紙等への「県民福祉の日」PR広告の掲載イベントへの参画            (8/20 フェスタシズウエル、7/23.24 つながる海の日プロジェクト)</p> <p>②「県民福祉の日」PR広告のチラシの作成、配布、広報依頼(10,000枚、県内の社会福祉法人、行政、賛助会員団体・企業等に配布、広報依頼)</p> <p>③ポスター(A2版)の作成・配布            (3,500枚、県内の社会福祉法人、行政、賛助会員団体・企業、コンビニ等に配布)</p> <p>④のぼり旗の設置            (シズウエル、県庁、県健康福祉センター等に設置)</p> <p>⑤県庁前立て看板の設置(9/20～10/20)</p> <p>⑥シズウエルに横断幕の掲揚(9/20～10/31)</p> <p>⑦「社会福祉しずおか10月号(特別号)」の作成・配布</p> <p>⑧雑誌「すろ～かる9月号」にPR記事を掲載</p> <p>⑨ マスコミを活用した広報・啓発活動の実施</p>	<p>継続</p>	<p>福祉の諸問題に対する社会的関心の喚起、理解の促進に寄与している。</p>  <p>のぼり旗(小)            キャンペーン構成団体、行政等に設置</p>
<p>イ 福祉のまちづくり絵画コンクールの開催            県内小学校等の1年生～6年生の児童を対象に、「やさしさでつながる福祉のまち」をテーマとした絵画作品を募集。応募総数821作品            ・最優秀賞、優秀賞等16作品を選定し、その他入選を73作品選定。            ・最優秀賞、優秀賞を健康福祉大会で表彰(10/7)</p>	<p>〃</p>	

<p>・入選以上の 89 作品を県内 3 か所で展示  中部：県庁別館 21 階  10/11～18 日 ※8 日間  1/6～17 日 ※12 日間  西部：磐田アミューズ豊田  10/24～11/7 日 ※14 日間  東部：サンウエル沼津  11/16～12/15 ※30 日間</p> <p>ウ 福祉カレンダーの作成・配布  上記コンクール入賞作品 16 作品を使用してカ  レンダーを作成、配布  ※カレンダーには福祉に関する日（県民福祉の  日や介護の日等）を書き入れ、その周知と福  祉教育等に活用</p> <p>(2) 静岡県健康福祉大会の開催（10/7、静岡市民文  化会館）  講演：「スマート・エイジング～脳を鍛えて  認知症を予防する～」  川島 隆太 氏  （東北大学加齢医学研究所 所長）  式典：表彰、大会宣言</p> <p>(3) 各福祉週間等啓発事業  ア 児童福祉週間  児童養護施設の子どもたちによる鯉のぼり作  成、掲揚(4/28～5/11)  イ 老人週間  地域包括ケアシンポジウム開催(9/2 グランシ  ップ 10 階会議室、9/13 磐田市文化振興センタ  ー大会議室)  ウ 児童虐待防止月間  児童虐待防止静岡の集い (11/12)  オレンジリボンたすきリレー (11/12)  エ 障がい者週間  障がい者社会参加促進会議の開催(8/23)  障がい者の社会参加促進シンポジウム  (グランシップ 12/9)</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p>	
---	---------------------	--



児童福祉週間  
鯉のぼり掲揚  
(シズウエル 4/28～5/11)

## 推進事項2 市町社協等と協働して住民の主体形成を図ります

### 1 ボランティア活動推進事業

市町社協ボランティアセンターの支援強化並びに地域活動団体及びNPO関係団体の活動を支援した。

また、東海地震等大規模災害発生時に、適切に対処するため、県内社協の体制整備、職員の資質向上に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) ボランティア活動推進事業</p> <p>ア 市町社協担当者会議の実施(年2回)            ※地域福祉教育担当者会議と合同  <b>【第1回】</b> 6/27、40人参加            (静岡市産学交流センター)</p> <p>内 容            基調説明『社協に求められるボランティア・地域福祉教育』            講師：全国社会福祉協議会副部長 園崎 秀治氏            分科会Ⅰ (ボランティア)            『社協ボランティアセンターに求められる役割』            進行：県社協            助言：全国社会福祉協議会副部長 園崎 秀治氏            分科会Ⅱ (地域福祉教育)            『地域福祉教育を進めるための方法』            進行：県社協            助言：愛知教育大学名誉教授 増田 樹郎氏</p> <p><b>【第2回】</b> 1/13、38名参加            (県総合社会福祉会館シズウエル)</p> <p>内 容            基調講義『宝塚市社協におけるボランティア活動センターについて』            講 師：宝塚市社会福祉協議会            常務理事兼事務局長 佐藤 寿一氏            分科会Ⅰ (ボランティア)            『社協ボラセンの今後のあり方』            進行：県社協            助言：宝塚市社会福祉協議会            常務理事兼事務局長 佐藤 寿一氏            分科会Ⅱ (地域福祉教育)            『地域福祉教育を進めるための方法Ⅱ』            進行：県社協            助言：愛知教育大学名誉教授 増田 樹郎氏</p>	<p>継 続</p>	<p>市町社協ボランティアセンターの機能強化及び担当職員や県内ボランティアコーディネーターの資質向上、災害発生時に向けた体制強化、ボランティア活動の活性化、地域課題の解決に向けた活動の活性化など、社会的排除のない地域づくり・人間関係づくりに寄与した。</p>

<p>イ ボランティアコーディネーター養成研修の実施  <b>【基礎編】</b> 12/16、36名参加  (県総合社会福祉会館シズウエル)  内 容  講 義Ⅰ『今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか』  講 義Ⅱ『ボランティアの理解①』  講 義Ⅲ『ボランティアの理解②』  講 義Ⅳ『ボランティアコーディネーションの理解①』  講 義Ⅴ『ボランティアコーディネーションの理解②』  ボランティアコーディネーション力3級検定試験  講 師：特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会  唐木 理恵子 氏</p> <p><b>【応用編】</b> 12/21、30名参加  (静岡市民文化会館)  内 容  講 義『ボランティアコーディネーターに求められる“力”と“役割”』  協 議『地域住民（ボランティア）が生き活きするためのプロセスとプログラムとは』  講 師：特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会  理事 疋田 恵子 氏</p>	<p>継 続</p>	
<p>ウ 災害支援活動あり方検討会の開催  第26回(6/24) 第27回(8/26) 第28回(10/20)  第29回(1/18)、第30回(3/28)</p>	<p>//</p>	
<p>エ 県災害ボランティア本部・情報センター設置訓練の実施  9/1、県社協8人、ボラ協7人、協力者5人  県総合社会福祉会館2階ボランティアビューロー  県災害ボランティア本部・情報センターの立上及び市町災害ボランティア本部との災害時用のシステムを使用した情報伝達訓練を実施</p>	<p>//</p>	
<p>オ 県社協災害対応力向上研修会の開催  6/24、参加者：27人  講義：東日本大震災における宮城県社協の取組～震災を振り返り、災害における県社協の機能、役割を考える～  講師 宮城県社会福祉協議会 北川 進 氏</p>	<p>//</p>	<p>県災害ボランティア本部・  情報センター設置訓練</p>
<p>カ 熊本地震におけるJVOAD支援報告・意見交換会  報告：熊本地震におけるJVOADの支援活動</p>	<p>新 規</p>	

<p>模擬連携会議:「県庁・県社協・NPO 等連携会議」 講師：JVOAD 事務局長 明城 徹也 氏</p> <p>キ 熊本地震における嘉島町へのボランティア派遣 (静岡県ボランティア協会と共同実施) 先遣隊の活動(4/26～30) 県社協職員他 3 人 第 1 次隊ボランティア：5/11～15 18 人 第 2 次隊ボランティア：5/18～21 25 人 第 3 次隊ボランティア：5/25～28 24 人 第 4 次隊ボランティア：6/8～11 25 人 第 5 次隊ボランティア：6/29～7/2 4 人 第 6 次隊ボランティア：7/6～9 7 人 第 7 次隊ボランティア：8/16～19 32 人 第 8 次隊ボランティア：8/24～27 7 人 第 9 次隊ボランティア：9/21～24 9 人 第 10 次隊ボランティア：10/5～8 7 人</p>	<p>新規</p>	 <p>嘉島町へのボランティア派遣 (避難所での足湯)</p>
<p>ク 市町社協災害対応研修会の開催 1/26 参加者：22 人 講義・演習「被災地、被災者に向き合うために、災害 V C の手間を最小限にする広報、情報発信」 講師：東京ボランティア・市民活動センター 加納 佑一 氏</p>	<p>継続</p>	
<p>ケ 災害ボランティア用活動資機材の整備 社会福祉法人明和会法人本部の敷地内に災害ボランティア用活動資機材の拠点を整備した。 (一輪車、スコップ、土のう袋など)</p>	<p>新規</p>	
<p>コ 社会貢献企業推進セミナー 2/24、約 40 名参加 (静岡市民文化会館) 内 容 講 演『地域とつながることは、会社の利益につながる!?!』 講 師：CSR・協働コーディネーター 池上 直樹氏 討 議『お金だけじゃない！企業が地域に還元する力と可能性』 テーマ①災害を通じた連携・協働 テーマ②生活支援を通じた連携・協働 コーディネーター：CSR・協働コーディネーター 池上 直樹氏 事例報告者：ふじのくに西部 NPO 活動センター 今村 哲郎氏 NPO 法人 DIGtag 代表理事 佐々木 善之氏</p>	<p>継続</p>	

<p>(2) 静岡県社会福祉協議会ふれあい基金事業の実施</p> <p>ア 県ボランティア協会への助成</p> <p>①リフトバス運行事業</p> <p>②ボランティア研究集会事業</p> <p>③市民活動推進事業</p> <p>④「ケアする人のケア」事業</p> <p>イ 地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業 活動奨励、活動推進事業（先駆的含）、セルフヘルプ活動支援事業、東日本大震災に係る避難者交流活動助成事業、子育て支援実践交流会助成事業</p> <p>①募集開始：市町社協、NPO、マスコミ等への周知（平成28年4月～） 県内104団体から申込</p> <p>②奨励・助成先の審議 ふれあい基金運営委員会（5/30）審議 55団体の奨励・助成先を決定 （詳細は、巻末資料P80～84を参照） 活動奨励賞（14団体）、活動推進助成（25団体：先駆的助成1団体含）、セルフヘルプグループ活動支援助成（4団体）、東日本大震災に係る避難者交流活動助成事業（6団体）、子育て支援実践交流会助成事業（6団体）</p> <p>③贈呈式（6/28） 奨励・助成団体等47団体、出席</p> <p>④奨励・助成総額13,212千円</p>	<p>継続</p>	<p>各団体の活動意欲の向上及び活動充実に寄与している。</p>
<p>(3) ABCしあわせ基金車両贈呈事業の実施</p> <p>申込のあった107団体について「ABCしあわせ基金運営委員会」（3/22）で審議し、3団体に決定、車両贈呈式（8/4）を開催した。</p> <p>寄贈団体</p> <p>①社会福祉法人熱海いでゆの園 寄贈車両：ホンダ フリード</p> <p>②特定非営利活動法人ららの家 寄贈車両：ダイハツ アトレーワゴン</p> <p>③特定非営利活動法人すかい 寄贈車両：ダイハツ タント</p>	<p>継続</p>	 <p>ふれあい基金助成事業贈呈式 （6/28）</p>
		 <p>ABCしあわせ基金車両贈呈式 （8月4日）</p>

## 2 地域福祉教育推進事業

平成 23 年度に策定した「静岡県における地域福祉教育推進に係る基本指針」に基づき、住民主体の地域福祉を進める上での基盤である福祉教育を推進し、子どもからお年寄りまで全ての住民を対象に福祉に対する啓発・活性化を図ることにより、地域住民自らが主人公となった草の根的な「福祉のまちづくり」を進めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 地域福祉教育推進事業 静岡県地域福祉教育推進計画の推進</p> <p>ア 静岡県地域福祉教育推進委員会の開催(年3回) 【第1回】6/6 参加者 12 人(愛知教育大学特別教授 増田樹郎氏 他) 内容: 地域福祉教育当事者講師に係るハンドブック(仮)の検討 他 【第2回】9/12 参加者 9 人(愛知教育大学特別教授 増田樹郎氏 他) 内容: 地域福祉教育当事者講師に係るハンドブック(仮)の検討 他 【第3回】1/23 参加者 8 人(愛知教育大学特別教授 増田樹郎氏 他) 内容: 地域福祉教育に係る手引き(仮)の検討 他</p> <p>イ 地域福祉教育推進セミナーの開催 11/28、49 名参加 県男女共同参画センターあざれあ 基調講演『共生社会実現に向けた福祉教育』 講師: 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 原田 正樹氏 パネルディスカッション『地域ぐるみの活動』 コーディネーター: 愛知教育大学 名誉教授 増田 樹郎氏 アドバイザー: 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 原田 正樹氏 パネリスト: 静岡県教育委員会事務局義務教育課 指導主事 福井 孝子氏 社会福祉法人下田市社会福祉協議会 主任主事 久保田 勝氏 社会福祉法人和松会 常務理事 板倉 幸夫氏</p> <p>ウ 市町社協担当者会議の実施(年2回) ※地域福祉教育担当者会議と合同 【第1回】6/27、40 人参加 内 容 基調説明『社協に求められるボランティア・地域福祉教育』</p>	<p>継 続</p>	<p>地域福祉教育を通じて、「みんながしあわせ」と感じられる地域社会を実現するため、住民の地域福祉への関心及び地域活動への参加機運の醸成、住民の地域活動への参加拡大に寄与した。</p>

<p>講師：全国社会福祉協議会副部長 園崎秀治氏 分科会Ⅰ（ボランティア） 『社協ボランティアセンターに求められる役割』 進行：県社協 助言：全国社会福祉協議会副部長 園崎秀治氏 分科会Ⅱ（地域福祉教育） 『地域福祉教育を進めるための方法』 進行：県社協 助言：愛知教育大学名誉教授 増田樹郎氏</p> <p>【第2回】1/13、38名参加 (県総合社会福祉会館シズウエル)</p> <p>内 容 基調講義『宝塚市社協におけるボランティア活動センターについて』 講 師：宝塚市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長 佐藤 寿一氏 分科会Ⅰ（ボランティア） 『社協ボラセンの今後のあり方』 進行：県社協 助言：宝塚市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長 佐藤 寿一氏 分科会Ⅱ（地域福祉教育） 『地域福祉教育を進めるための方法Ⅱ』 進行：県社協 助言：愛知教育大学名誉教授 増田 樹郎氏</p> <p>エ 福祉教育当事者講師連絡会（年1回） 1/23、20名参加 (男女共同参画センターあざれあ) 意見交換：社協、学校、当事者（地域福祉教育に係る協力者）が抱えている課題の共有</p>		
--	--	--

### 3 教員免許取得のための介護等体験事業

小学校及び中学校教諭の普通免許証取得希望者に義務付けられている社会福祉施設での介護等体験において、円滑に実習ができるように大学、施設との受入調整業務を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 「社会福祉施設での介護等体験」の実施 (詳細は、巻末資料 P84 を参照) 体験申込者数 46 大学 966 人 申込取消 3 人 決定者数 963 人 (内、辞退 16 人) ア 介護等体験事前指導の実施 静岡大学人文社会科学部・理学部 8/8 (30 人) 東海大学海洋学部 12/17 (14 人)	継続	学生の高齢者や障がい児者に対する介護等の体験をとおして、思いやりのある職業人の育成に寄与するとともに、施設側にとっては、学生の受入を通して、サービスの向上につながっている。



教員免許取得希望学生の  
介護等体験

## 実施目標2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

### 推進事項1 小地域福祉活動リーダーの育成を支援します

小地域福祉活動の推進・まとめ役、実際に活動を担う人(自治会役員や地域活動者等)を養成する指導者を育成した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>小地域福祉活動リーダー指導者養成事業</p> <p>(1) ふれあい・いきいきサロン実践者研修会 11/18、35名参加 (静岡市民文化会館) 基調講義『ふれあい・いきいきサロンの魅力を感じよう』 講師：静岡福祉大学 教授 西尾 敦史氏 グループ協議『さまざまなふれあい・いきいきサロンの“カタチ”を考える』 コーディネーター：静岡福祉大学 教授 西尾 敦史氏 サブテーマ①～被災地でのふれあい・いきいきサロンを考える～ 事例提供者：石巻市社会福祉協議会 CSC 谷 祐輔氏 サブテーマ②～ふれあい・いきいきサロンと福祉制度(介護保険)～ 事例提供者：名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部次長 丹下 正己氏</p>	継続	小地域福祉活動を推進する上で、核となる人材の育成研修と、住民自らが活動するためのツール(プログラム)の作成を通じて、地域活動の活性化、継続化に寄与した。
<p>(2) 小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成委員会の設置(年7回)</p> <p>【第1回】6/6、参加者11人(愛知教育大学 特別教授 増田樹郎氏 他) 内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成の検討 他</p> <p>【第2回】8/10、参加者11人(愛知教育大学 特別教授 増田樹郎氏 他) 内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラムの対象者の検討 他</p> <p>【第3回】9/12、参加者10人(愛知教育大学 特別教授 増田樹郎氏 他) 内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラムの構成の検討 他</p> <p>【第4回】10/18、参加者11人(愛知教育大学 特別教授 増田樹郎氏 他) 内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラムの構成の検討 他</p> <p>【第5回】12/13、参加者11人(愛知教育大学 特別教授 増田樹郎氏 他)</p>	新規	

<p>内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラム内容の修正 他</p> <p>【第6回】1/18、参加者11人（愛知教育大学特別教授 増田樹郎氏 他）</p> <p>内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラム内容の修正 他</p> <p>【第7回】2/17、参加者11人（愛知教育大学特別教授 増田樹郎氏 他）</p> <p>内容：小地域福祉活動リーダー養成プログラムの最終修正 他</p>		
---	--	--

## 推進事項2 地域福祉コーディネーター、社協職員を育成します

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 担い手づくり研修事業</p> <p>【みんなで支える地域福祉促進事業】</p> <p>ア コミュニティソーシャルワーカー養成研修</p> <p>Step1 (7/15、16) 30人</p> <p>講師：日本地域福祉研究所理事（日本社会事業大学准教授）菱沼幹男氏</p> <p>内容</p> <p>①講義Ⅰ「新たな社会福祉システムとコミュニティソーシャルワークの機能」</p> <p>②講義Ⅱ「コミュニティソーシャルワークのプロセスと技法」</p> <p>③ワークショップⅠ「コミュニティソーシャルワーク視点による個別課題アセスメント」</p> <p>④ワークショップⅡ「コミュニティソーシャルワーク視点による地域アセスメント」</p> <p>⑤ワークショップⅢ、Ⅳ「コミュニティソーシャルワークの実践プランニング」</p> <p>Step2 (2/10、11) 26人</p>	継続	<p>地域の生活課題を解決するための住民主体の地域福祉活動の活性化や住民と様々な関係者とのネットワークの構築、地域福祉推進の中核的役割を果たすための社協の職員基礎スキル向上に寄与した。</p> <p>地域の多様な生活課題を受け止めるための社協の総合相談機能の強化につながった。</p>
<p>イ コミュニティソーシャルワーカー養成研修受講者継続研修</p> <p>(7/23) 26人</p> <p>講師：日本社会事業大学 准教授 菱沼幹男 氏</p> <p>内容</p> <p>①講義：事例検討の視点と方法</p>	〃	

<p>②事例検討 (2 事例) 事例提供者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松市社会福祉協議会 浜松地区センター 主任 鈴木 美枝 氏</li> <li>・地域包括支援センター三方原 澤本 友子 氏</li> </ul>		
<p>ウ コミュニティワーカー養成研修 ①コミュニティワーク研修会【実践編】 9/15～16 参加者：18 人</p> <p>【1日目】 講義：地域福祉実践としての社協実践 コミュニティワークの基本的理解</p> <p>【2日目】 講義：地域記録 コミュニティワークの開発実践 個別支援から地域福祉のしくみを構想 ～システム検討法～</p>	<p>継続</p>	 <p>コミュニティワーク研修会【実践編】</p>
<p>講師：神戸学院大学 教授 藤井 博志 氏 ②コミュニティワーク研修会 ～『他人ごと』から『自分ごと』へ 住民の“思い”を引き出すファシリテーション編～ 11/4 参加者：18 人 講義・演習「ファシリテーションとは」 講師 日本ファシリテーション協会 鈴木 まり子 氏</p>	<p>〃</p>	
<p>③コミュニティワーク研修会(市町社会福祉協議会介護保険事業経営改善セミナー) 12/12 参加者：34 人 基調説明：「介護サービスをめぐる動向と社会福祉協議会の取り組み課題」 報告者：全国社会福祉協議会 地域福祉部 参事 水谷 詩帆 氏 講義：「経営分析シートの活用～実態を把握し、経営改善につなげるために」 報告者：磐田市社会福祉協議会 ケアサービス事業所 所長 平井 晴久 氏 報告者：湖西市社会福祉協議会 在宅福祉係 係長 安間 明美 氏 解説者：長野県・富士見町社協 介護保険事業所長 小林 功 氏</p>	<p>〃</p>	

<p>エ 多文化ソーシャルワーカー育成研修</p> <p>①基礎研修（県内外国人の状況、外国人支援、事例検討）</p> <p>東部(サンウェルぬまづ)8/1</p> <p>中部（パルシェ会議室）8/5</p> <p>②テーマ別研修</p> <p>【福祉】</p> <p>東部 7/29（富士市国際交流プラザ）</p> <p>【女性支援】</p> <p>東部 12/2（東部総合庁舎）</p> <p>中部 1/17（県男女共同参画センター）</p> <p>西部 12/8（島田市役所）</p> <p>【労働】</p> <p>東部 11/11（県東部法律会館）</p> <p>中部 10/20（県弁護士会館）</p> <p>西部 10/27（浜松市西部法律会館）</p>	<p>新規</p>	
---	-----------	--

### 推進事項3 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりとリーダー層の研修を実施します

民生委員・児童委員活動と社協活動の連携強化を図るため、活動の基盤である法定地区民児協の活動を支援するとともに、民生委員・児童委員が住民の身近な相談・支援者としての役割を担うための研修を開催した。

また、市町民児協事務局、県・市町行政、市町社協との合同会議を開催した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 民生委員・児童委員のための相談技法に関する研修会の開催</p> <p>7/27 参加者 58 人（東部地区）</p> <p>7/22 参加者 39 人（中部地区）</p> <p>7/21 参加者 82 人（西部地区）</p>	<p>継続</p>	<p>相談援助にあたる際の基本的な知識・技術の習得、向上につながった。</p>
<p>(2) 法定地区民児協会長研修会の開催</p> <p>9/6～7 参加者 148 人</p> <p>（ホテルアンピア松風閣（焼津市））</p>	<p>〃</p>	
<p>(3) 主任児童委員研修会の開催(9/29 参加者 80 人)</p>	<p>〃</p>	
<p>(4) 障がい者の社会参加促進シンポジウムの開催</p> <p>(12/9 参加者 43 人)</p>	<p>〃</p>	
<p>(5) 全国民生委員・児童委員大会等参加費助成事業の実施</p>	<p>〃</p>	

<p>(6) 市町法定地区民生委員児童委員協議会への講師派遣</p> <p>①焼津市大井川西地区・東地区民協 (6/15)</p> <p>②焼津市和田地区民児協 (7/12)</p> <p>③焼津市大井川南地区民児協 (8/19)</p> <p>④静岡県民児協東部地区役員会 (9/28)</p> <p>⑤駿東郡民生委員児童委員役員研修会 (2/16)</p> <p>(7) 県民生委員児童委員協議会の事務受託</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p>	<p>社会福祉協議会との連携の重要性について、再確認の場になった。</p>
---	---------------------	---------------------------------------



民生委員・児童委員のための相談技法に関する研修会  
(平成 28 年 7 月 21・22・27 日開催)

### 実施目標3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

#### 推進事項1 福祉・介護現場の魅力ややりがいの発信と、きめ細やかな就労支援により、より多くの就労につなげます

##### 1 福祉サービスの担い手の確保の推進

今後、益々拡大していく福祉・介護ニーズに対応していくために必要な福祉・介護サービスを提供する人材の安定的確保が重要である。

福祉人材センターでは、福祉・介護職場の魅力ややりがいを積極的に発信するとともに、福祉・介護人材確保のため、求人・求職のマッチングをきめ細やかに行うなど、求人事業所及び求職者を支援した。



福祉のお仕事魅力発見セミナーの様子  
(平成 28 年 5 月 13 日 伊東市立宇佐美小学校)

事業の実績				区分	効果・評価
(1) 福祉人材無料職業紹介所の運営（本所・東部支所） 求人・求職登録・就職状況				継 続	全国的に福祉・介護人材の確保が難しくなっている中、516人の就職者を確保できた。
年度	求人登録数	求職登録数	就職者数		
26年度	9,392人	3,251人	643人		
27年度	9,856人	3,260人	621人		
28年度	11,093人	3,213人	516人		
(2) 社会福祉人材センター運営委員会の開催				〃	
第1回 日時 平成28年6月3日(金) 10:30～ 場所 静岡県総合社会福祉会館シズウエル 内容 (1) 平成27年度事業報告について (2) 平成28年度事業計画について					
第2回 日時 平成28年10月4日(火) 10:30～ 場所 静岡県総合社会福祉会館シズウエル 内容 (1) 福祉人材センター機能強化事業～サテライト展開等の検討について (2) 平成28年度上半期事業実施状況について					

<p>(3) 広報・啓発推進事業の実施</p> <p>ア 広報 テレビCM作成 民放4局 計192本</p> <p>イ リーフレットの発行 5,000部発行</p> <p>ウ 社会福祉アクセスガイドの発行 2,700部発行</p> <p>エ 人材センター利用の手引きの発行 2,000部発行</p> <p>オ 求人の手引きの発行 800部発行</p> <p>カ 人材センター年報の発行 150部発行</p> <p>キ イメージアップ漫画「シアワセノレンサ」5,000部</p> <p>ク ホームページによる求人情報等の提供</p>	<p>継 続</p>	<p>マンガ冊子の作成やテレビCMの放送、インターネットによる情報提供等により、広く県民に広報・啓発を行い、福祉の仕事に対するイメージアップや人材センターの周知につなげた。</p>
<p>(4) 福祉の就職支援セミナーの開催</p> <p>求職者を対象に福祉の仕事に対する理解促進と就職活動の支援を目的としたセミナーの開催</p> <p>会場：静岡県総合社会福祉会館</p> <p>ア 開催日時 第1回：10/21（金）10：00～15：30 第2回：11/25（金）10：00～15：30</p> <p>イ 参加者数 85人（うち、学生1人）</p> <p>ウ 内 容</p> <p>第1回 「今日からスタート！福祉の就職活動」 講 師 コーチングアカデミー静岡校校長 酒井 美保 氏</p> <p>第2回 「これってあり？知って役立つ労働法」 講 師 静岡労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進監理官 竹山 直司 氏</p>	<p>〃</p>	<p>就職活動に必要な履歴書の書き方や面接対策などの他、労働者として知っておくべき法律などを学び、就職活動に役立ててもらった。</p> <p>また、ミニ就職相談会と同時開催したことにより、学んだ内容をすぐに実践に移すことができ、求職者の円滑な就職活動の一助となった。</p>
<p>(5) 福祉の就職・進学フェアの開催</p> <p>福祉職場への就労希望者のための就職フェアと、福祉系学科等への進学希望者を対象とした進学フェアの同時開催。</p> <p>ア 就職フェア事前研修会の開催（新規）</p> <p>就職フェアにおける効果的なブース運営の方法やその準備について学ぶ研修会を開催した。</p> <p>日 時：6月6日（月）10:30～16:00</p> <p>会 場：グランシップ会議ホール・風</p> <p>参加者：150人</p> <p>テーマ：「らしさ」を磨き、就職フェアに強くなる</p> <p>講 師：らしさ研究所代表 門野 友彦 氏</p> <p>イ 福祉の就職&amp;進学フェア in しずおかの開催</p> <p>① 東部 プラサ ヴェルデ (7/2 46人)</p> <p>② 中部 グランシップ (7/10 69人)</p> <p>③ 西部 アクトシティ浜松 (7/16 31人)</p>	<p>〃</p>	<p>相談会に先立ち行った養成校を卒業後、介護職として働く職員の体験談は、参加者から今後の参考になったと評価を得た。</p> <p>また、新規事業である「就職フェア事前研修会」に参加した各事業所は、早速それぞれのブースの飾り付け等に工夫を凝らしており、研修の成果が表れていた。</p>

ウ a 福祉の就職&進学フェア～秋の収穫祭

- ① 西部 アクトシティ浜松 (10/14 14人)
- ② 中部 静岡音楽館AOI (10/20 17人)
- ③ 東部 プラサヴェルデ (10/28 19人)

b 女性限定！ふくしの就活カフェ

- ① 中部 静岡音楽館AOI (10/20 15人)
- ※中部地区のみ開催

エ 福祉の就職&進学フェア in しずおか (Ⅲ期)

- ① 中部 グランシップ (3/4 70人)
- ② 東部 プラサヴェルデ (3/12 75人)
- ③ 西部 アクトシティ浜松 (3/18 55人)

(6) 福祉・介護人材確保実践セミナーの開催

人材確保に向けた経営者の意識改革を目的としたセミナーの開催

日 時：11月2日(水)13:15～16:30

会 場：静岡商工会議所静岡事務所会館 ホール

参加者：社会福祉法人・事業所の代表者等 104人

<第一部>

テーマ：合掌苑の採用・育成

～人づくり・経営品質向上を目指して～

講 師：社会福祉法人合掌苑 理事長 森 一成 氏

<第二部>

テーマ：介護老人福祉施設における中高年齢層の活用について ～業務分類による能力別人材活用～

講 師：社会福祉法人厚生会 (埼玉県)

第二川口シニアセンター施設長 窪山 一枝 氏

(7) 福祉のお仕事魅力発見セミナーの開催

(4月～3月 県内小学校・中学校・高等学校)

県内の学校を訪問し、福祉・介護の仕事について興味・関心、理解を深める出前講座を実施



継 続

アンケート結果では「発想が参考になる」などの声が聞かれるとともに、セミナー後、講師の事業所を見学に行く法人が複数出るなど、経営者の意識改革に寄与した。

〃 上半期で年間実施目標回数 150 回の 89%の申込があり、将来を担う世代の福祉・介護への参入促進に寄与している。

・アンケート結果  
(小学生)  
セミナー受講後、福祉の仕事に興味を持った。…81%  
(中高生)  
福祉の仕事のジにつ

校種別	種別	申込数		実施数	
		校数	回数	校数	回数
小学校	公立	26	54	26	54
	私立	0	0	0	0
	計	26	54	26	54
中学校	公立	31	65	31	65
	私立	2	7	2	7
	計	33	72	33	72

高等 学校	公立	10	20	10	20	<p>いて、「やりがいがありそう」「楽しそう」と回答した生徒 セミナー前…41% セミナー後…62%</p> <p>継 続 参加者は年々増えており、高齢・障がい・就労支援施設・認定こども園等、様々な福祉分野への見聞を広め、福祉への関心を一層深める機会となった。</p> <p>// 児童生徒に家庭への持ち帰りを行ってもらうことで保護者の目に触れるきっかけ作りを行った。</p> <p>// キャリア支援専門員による各種マッチング機能強化事業により、計 184 人の採用につながった。</p>																				
	私立	5	8	5	8																					
	計	15	28	15	28																					
合 計		74	154	36	74																					
<p>(8) 福祉のしごと学び体験ツアーの開催 (7月～8月 県内3地区) 中・高生等を対象に介護分野を含む福祉現場の見学や体験のツアーを実施 &lt;実績&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>日程</th> <th>法人名</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>8/5(金)</td> <td>(福)富岳会</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>7/27(水)</td> <td>(福)花園会</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>8/2(火)</td> <td>(福)峰栄会・(福)小羊学園</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>116人</td> </tr> </tbody> </table>							地区	日程	法人名	参加人数	東部	8/5(金)	(福)富岳会	40人	中部	7/27(水)	(福)花園会	36人	西部	8/2(火)	(福)峰栄会・(福)小羊学園	40人	計			116人
地区	日程	法人名	参加人数																							
東部	8/5(金)	(福)富岳会	40人																							
中部	7/27(水)	(福)花園会	36人																							
西部	8/2(火)	(福)峰栄会・(福)小羊学園	40人																							
計			116人																							
<p>(9) 保護者向け啓発資料の作成、配付 小学生・中学生・高校生の保護者に福祉の仕事に対する正しい情報を提供し、イメージアップを図る。 「職業 ふくし」と題して1万部作成し、「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を行った小・中・高校の児童生徒やイベント等で配布し、啓発を図った。</p> 																										
<p>(10) 福祉人材マッチング機能強化事業の実施 ア キャリア支援専門員の設置 3人 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) ①ハローワークへの出張相談 96回、施設・事業所訪問 209か所、求職者・求人者への個別支援等を実施 ②大学等での福祉の仕事ガイダンスの実施 大学2回(1校)、短大1回、専門学校2回、高等学校教員向け1回 計6回 受講者計319人 ③介護職員養成機関でのガイダンスの実施 介護職員初任者研修実施機関 6回 介護職員実務者研修実施機関 2回 計8回 受講者計229人 ④他組織主催の就職フェア等への協力 10回</p>																										

イ 専門アドバイザーの設置

(公認会計士、社会保険労務士に委嘱)

人事管理や労務管理及び経理事務等に関する専門的な相談会の実施

<相談件数> (単位：件)

区 分		東部	中部	西部	計
公認会計士	事業所	—	154	—	154
社会保険 労務士(3名)	事業所	10	48	6	64
	従事者	3	2	2	7
計		13	204	8	225

ウ 伊豆半島就活キャラバンの開催

伊豆地域の各市町社協(伊豆市、西伊豆町)等の協力を得て、福祉まつり(ふれあい広場)会場内で人材センターのPRを実施した。

- ①伊豆市会場 伊豆市生きいきプラザ(10/29)  
資料配布数 60 部
- ②西伊豆町会場 西伊豆町立賀茂幼稚園(11/23)  
資料配布数 60 部

エ ミニ就職相談会の開催

緊急の求人情報(確保要望)に対応するため、本所・東部支所において開催

場所	開催回数	参加法人	求職者数	延相談数	採用人数
中部	11 回	129 法人	184 人	348 件	29 人
東部	11 回	107 法人	494 人	385 件	27 人
計	22 回	236 法人	678 人	733 件	56 人

※8月の中部会場は、台風接近のため中止

※4月の東部会場は、共催のハローワーク沼津の都合により開催していない。

オ 採用担当者研修会の開催(新規)

採用担当者の中には、異動により突然担当者となる方も少なくないことから、採用活動のノウハウなどを先進的な事業所から学ぶ機会を提供した。

テーマ：「合掌苑の採用活動」～自社の採用活動を考える～

講師：社会福祉法人合掌苑(東京都)

戦略推進本部 加藤 洋子 氏

場所	期日	時間	会場	参加者数
東部	8/3	10:30	プラサ ヴェルデ	28 人

新 規

新卒採用を軸とした採用・定着に関する先進的な取組事例を紹介し、参加者アンケートでは「できるところから少しずつでも取り組んでいきたい」など前向きな回答が多く聞かれた。

中部	8/5	～	シズウエル	31人		
西部	8/9	16:00	アクトシティ浜松 研修交流センター	28人		
計				87人		

(11) 福祉の職場体験事業の実施  
(4月～3月上旬 県内の介護施設等)  
福祉・介護の職場に就職を希望・検討する求職者や福祉系学校に進学希望・関心のある中学生以上の学生を対象にした職場体験

地区	東部	中部	西部	合計
延受入施設(箇所)	402	81	36	519
体験人数(実人数)	390	55	27	472
延体験日数(日)	304	184	63	551
採用者(人)	7	25	8	40

(12) 社会福祉人材センター在り方検討事業  
平成28年6月3日及び10月4日に「静岡県社会福祉人材センター運営委員会」を開催し、運営委員会委員を「人材センター在り方検討事業検討会」委員に位置づけ、法改正事項である介護人材確保の促進に係る「福祉人材センターの機能強化」における具体的な取組としての①サテライト展開及び②離職者届出制度の検討を行った。

①サテライト展開については、「無料職業紹介事業」の委託が出来ないということから行える業務が情報発信などに限られ、サテライト展開を行う必要性が乏しいため、現時点でのサテライト設置は行わず、29年度以降全国を取組の状況を見る中で、必要に応じて改めて設置について検討することとされた。

②離職者届出制度の検討については、中央福祉人材センターがすべて全国統一的に、現行の無料職業紹介事業の業務システムであるCOOLシステムを活用した制度設計とシステム運用開発を行い、「都道府県人材センター」は制度の普及に向けた広報活動を行うことが主となったので、検討すべき事項がないことから検討会の設置は行わないこととするとの結論に至った。

(13) 保育士・保育所支援センターの運営  
ア 就職支援コーディネーターの配置  
① 事業所の保育士募集、求人に関する相談対応  
② 潜在保育士の就労に関する相談対応

継 続

社協や地域の民生委員等の協力などもあり、今年度は前年に比べて体験者数が早い時点で増加している。

新 規

継 続

昨年同期比で新規求人登録数が1.14倍増加している。  
保育士確保が難しく

- ③ 求職者のニーズに合った就職先の紹介、斡旋
- ④ 保育士資格の取得等に関する相談対応

新規求人登録数	新規求職登録数	就職者数
521 件	1,068 人	73 人

なっている中、73 人の就職者を結びつけた。

イ 就職説明会の開催（年 4 回）

地 区	会 場	開催日	参加人数
中部第1回	ツインメッセ静岡	7/24（日）	67 人
東 部	富士市交流センター	7/31（日）	20 人
西 部	アクトシティ浜松	9/18（日）	18 人
中部第2回	グランシップ	11/6（日）	39 人
合 計			144 人



ウ 保育士現場復帰支援研修（年 4 回）

地 区	会 場	開催日	参加人数
中部第1回	ツインメッセ静岡	7/24（日）	47 人
東 部	富士市交流センター	7/31（日）	37 人
西 部	アクトシティ浜松	9/18（日）	8 人
中部第2回	グランシップ	11/6（日）	23 人
合 計			115 人

受講者からは「復職に役立つ内容でよかった」「この講座を受け、現場で活かしたい」など、現場復帰への熱心な声が聞かれた。

地 区	講師・講義内容
中 部 第 1 回	講師：静岡県立大学短期大学部 こども学科 教授 永倉みゆき氏 内容：保育記録、連絡ノートの書き方について ～保育記録の持つ意味を知ろう！～
東 部	講師：静岡県立大学短期大学部 こども学科 教授 永倉みゆき氏 内容：こんなときどうしたらいいの？ ～保育現場での人間関係～
西 部	講師：社会福祉法人七恵会 ながかみ保育園 園長 野村弘子氏 内容：気になる園児への対応
中 部 第 2 回	講師：常葉大学短期大学部保育科 准教授 大村壮氏 内容：子どもの気持ちに寄り添う保育とは？～ 乳幼児期における発達支援～

エ 出張相談会の開催（年9回）

就職支援コーディネーターが、イベント会場や公共施設等に赴き、相談会を開催し、保育現場の求人情報の提供や保育士資格取得のためのアドバイス等を行う。保育士さんによる話や手遊び等の時間を設け、保育の仕事に興味をもっていただくことで、保育人材の確保に結びつける。



回数	地区	会場	開催日	相談件数	ミセナー
1	西部	アクティ浜松	5/15(日)	5件	—
2	中部	アピタ島田	6/12(日)	10件	大津保育園 五和保育園
3	東部	サトムーン 柿田川	8/9(火)	4件	かぬき保育園 しんあい保育園
4	静岡市	アピタ静岡	8/28(日)	23件	静岡ホーム保育 学園
5	西部	プラザ けやき	9/20(火)	1件	おおぞら 幼保園
6	中部	焼津市社会 福祉協議会	10/16 (日)	0件	
7	東部	伊豆市ふれ あい広場	10/29 (土)	0件	
8	静岡市	グランシップ	11/11 (金)	6件	小百合キンダ ーホーム
9	静岡市	グランシ ップ	12/17 (土)	8件	清水りんぼか んこども園
合計				57件	



オ 保育現場体験事業

対象者	①保育士有資格者または幼稚園教諭免許有資格者 ②保育士資格・幼稚園教諭免許取得見込者
実施期間	平成28年6月～平成29年2月
対象園	静岡県内保育園等92園 静岡市公立こども園等61園
体験者	【見学】1人（潜在保育士1人） 【実習】31人（潜在保育士18人、学生13人）
その他	ボランティア保険・保菌検査料は当センターで負担する。

体験者からは、「保育体験は、保育所方針や先生方の保育を身近に見ることができる大変良い機会だった。」「保育士を目指そうという気持ちが強くなった。」など前向きな意見がみられた。

<p>カ 保育士・保育所支援センター登録システムの構築及びホームページの開設、離職保育士届出制度 静岡県・静岡市 保育士・保育所支援センターホームページ (3/15 公開) <a href="http://www.shizuoka-hoiku.jp">http://www.shizuoka-hoiku.jp</a> 離職保育士届出制度 登録者数 18 人 (平成 29 年 4/1 からシステム運用開始)</p> <p>(14) 静岡県福祉職合同入職式の開催 ア 合同入職式：県内福祉施設に次年度 4 月採用の新規入職者を対象にした合同入職式の開催</p> <table border="1" data-bbox="245 667 967 896"> <thead> <tr> <th></th> <th>会 場</th> <th>開催日</th> <th>参加者 (法人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東</td> <td>ホテル沼津キャッスル</td> <td>3/ 7 (火)</td> <td>53 人 (15)</td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>グランディエール ブケトカイ</td> <td>3/ 6 (月)</td> <td>55 人 (27)</td> </tr> <tr> <td>西</td> <td>ホテルクラウンパレス浜松</td> <td>3/ 9 (木)</td> <td>27 人 (12)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>135 人 (54)</td> </tr> </tbody> </table>		会 場	開催日	参加者 (法人)	東	ホテル沼津キャッスル	3/ 7 (火)	53 人 (15)	中	グランディエール ブケトカイ	3/ 6 (月)	55 人 (27)	西	ホテルクラウンパレス浜松	3/ 9 (木)	27 人 (12)	計			135 人 (54)	<p>継 続</p>	<p>新入職員が福祉職場で働くことの意義・やりがい・誇りを自覚し、モチベーションを高めた。また、参加者同士の仲間づくりを意識づけることで、職場への定着を図った。</p>
	会 場	開催日	参加者 (法人)																			
東	ホテル沼津キャッスル	3/ 7 (火)	53 人 (15)																			
中	グランディエール ブケトカイ	3/ 6 (月)	55 人 (27)																			
西	ホテルクラウンパレス浜松	3/ 9 (木)	27 人 (12)																			
計			135 人 (54)																			
<p>&lt;内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・式典</li> <li>・記念講演「こころ元気に仕事をするには」 講師：こころ元気研究所 所長 鎌田 敏 氏</li> <li>・参加者グループ交流会</li> </ul> <p>イ フォローアップセミナー 合同入職式参加者を対象としたセミナーと交流会の開催 (講義・グループワーク) 開催日：12 月 8 日(木) 会場：静岡音楽会 A0I</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：85 人 (27 法人)</li> <li>・講師：(福) 小山町社会福祉協議会 常務理事兼事務局長 原 秀人 氏</li> <li>・講義「福祉の仕事を通じてどう生きるか」</li> <li>・演習 ①ゲームを楽しみながら文章力アップ ②あなたの創りたい施設や職場をイメージしてみよう！</li> </ul>	 																					
<p>(15) 介護福祉士修学資金等貸付事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 介護福祉士修学資金貸付事業</li> <li>② 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業</li> <li>③ 離職介護人材の再就職準備金貸付事業</li> </ol> <p>ア 介護福祉士養成校担当者説明会の開催</p>	<p>〃</p>	<p>新たに再就職準備金 が加わった。人材セン ターとの連携により介 護人材の確保が期待さ れる。</p>																				

<p>開催日：7月26日(火)  会場：シズウエル3階 相談室</p> <p>イ 修学資金貸付決定  貸付者 87人(内、実務者研修受講資金15人、  再就職準備金1人)</p> <p>(16) 保育士修学資金等貸付事業</p> <p>① 保育士修学資金貸付事業  ア 保育士養成校担当者説明会の開催  開催日：8月30日(火)  会場：シズウエル5集会室</p> <p>② 離職防止のための勤務環境改善事業  保育士の雇用管理改善や労働環境改善に積極的に取り組んでいる保育事業者に対し、保育士資格を持たない保育補助者の雇い上げに必要な費用の貸付けを行った。(年額295万3千円以内 最大3年間)</p> <p>③ 未就学児をもつ潜在保育士に対する保育所復帰支援事業  未就学児をもつ潜在保育士が、保育士として保育所に勤務する際、未就学児の保育施設利用料について貸付けを行った。(月額2万7千円以内 最大1年間)</p> <p>④ 潜在保育士の再就職支援事業  潜在保育士が、保育士として保育所に勤務する際の就職準備金の貸付けを行った。(20万円以内1回限り)</p>	<p>継 続</p>	<p>養成校の担当者向けに説明会を開催し事業の円滑な実施を図った。</p> <p>・保育人材の確保  ・保育士の雇用管理・労働環境の改善  ・潜在保育士の職場復帰促進</p> <p>を図ることを目指して実施した。</p>
--	------------	--

## 2 インターンシップ制度の実施

学生が自分の適性や適職を考える機会を提供するため、インターンシップの受入を行っている。

事業の実績	区 分	効果・評価
<p>(1) インターンシップの実施(8月～11月)</p> <p>第1グループ (静岡大学2人)  8/18～9/23のうち、10日間  内容：住民主体の地域づくり 他</p> <p>第2グループ (常葉大学2人)  8/23～9/23のうち、9日間  内容：ボランティア・福祉教育 他</p> <p>第3グループ (静岡文化芸術大学1人)  8/26～11/10  内容：権利擁護 他</p>	<p>継 続</p>	<p>学生に成長の機会を提供するとともに、県社協及び福祉業界のPRを図ることができた。</p>

## 推進事項2 人材の育成と職場への定着のため、働きやすい職場環境をつくります

### 1 各種研修の実施

高い志を持って福祉・介護職場に就職しても、職場内の人材育成システムが十分でないことや、将来展望ができないことから離職する例が生じています。

そこで、福祉・介護職員を対象とした外部研修実施機関として階層別・テーマ別の研修会を開催するとともに、人材育成の基本である職場内研修を支援している。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉・介護職員等を対象とした研修体系に基づき64本の研修を実施した。	継続	福祉・介護職員に必要なとされる組織力・専門技術力・人間力の向上と、人材定着や福祉サービスの質の向上に寄与している。
(2) 施設・事業所が行う職場内研修の支援 ア 事業所のニーズに応じた講師の紹介等、関連情報の提供 ・研修相談9件を行った。 イ 研修により事業所内での初任者職員の育成を行う研修活用コーディネーターの育成 ・研修活用コーディネーター養成プログラム研修と職場視察を行った。	〃	職場内研修の更なる充実が期待される。
(3) 研修受講申込みのWEBサービス利用促進 本会ホームページ上から研修受講の申込みができるサービスを会員に提供している。	〃	事業所及び本会の経費削減及び事務の効率化が期待される。
(4) 積極的な研修広報の展開 ア 行政の集団指導等での研修計画の配布 ・県及び浜松市の集団指導及び県主催のフォーラムで研修計画を配布 イ 新規事業所への研修計画の周知等 ・年度当初に過去1年に新規指定のあった介護保険事業所に研修計画を送付した。	〃	受講者の確保に努力し、更なる福祉事業所の人材育成と職場定着を支援する。
(5) 県ホームヘルパー連絡協議会の事務受託 一般研修会及びサービス提供責任者研修会の開催 (計8回開催予定)	〃	訪問介護職員の資質向上を図り、質の高い福祉サービスの安定供給に資することができた。



県ホームヘルパー連絡協議会 第1回サービス提供責任者研修会  
(平成28年8月25日) 静岡労政会館

## 2 社会福祉事業等における福利厚生への推進

「社会福祉法人福利厚生センター」の事務を受託し、福祉従事者の福利厚生を充実と「魅力ある職場」作りに寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) (福)福利厚生センター静岡県事務局の受託 ア 業務推進委員会の開催 イ 会員交流事業の実施 (59事業) 延べ2,573人参加 ウ 加入等促進事業の実施 エ 福利厚生に関する実態調査 (介護老人保健施設、有料老人ホーム353箇所)	継続 " "	会員数について、4,339人(平成27年10月1日現在)から4,709人(平成28年9月1日現在)に増加し、施設職員の職務に対する意欲向上、会員同士の交流、職場定着の向上につながった。



福利厚生センター会員交流事業 (USJスターパーティー)  
(平成28年10月15日)

## 基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり

### 実施目標1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

#### 推進事項1 小地域福祉活動の推進や基盤整備を市町社協と協働して取り組みます

##### 1 居場所づくり推進事業

孤立予防や子育て支援にとどまらず、安心・安全のまちづくりや街の活性化等への広がり期待される「居場所づくり」について、市町社協と協働した実践者の養成や関係者のさらなる意識の向上を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) しずおかの居場所づくり事業の実施 (ふれあい基金) ※市町社会福祉協議会に公募(申込4社協、 決定2社協) 居場所づくり実践者養成研修の実施 (講義、グループワーク、見学実習) ①小山町の取組(10/3、11、13、17) ②沼津市の取組(11/4、16、12/1)	継続	居場所づくりの促進に向け、市町社協と協働して実施することで、より地域性にあったプログラムを策定することができ、住民意識の向上や新たな担い手の掘り起しにつながった。

##### 2 生活支援サービス活性化事業

高齢になっても、障がいがあっても、互いに支え合い、安心して身近な地域で暮らし続けるため、住民同士の支え合い活動や生活支援サービスの立上げ支援を行い、住民主体の生活支援サービスの活性化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 地域包括ケアシンポジウム (静岡県、さわやか静岡と三者共催) ・中部会場(グランシップ9/2) ・西部会場(磐田市文化振興センター9/13) ・参加者 中部会場 236人 西部会場 214人 ①基調講演(中部、西部共通) 「地域で安心して暮らすために ～これからの人生を最高に生きる～」 講師 福祉ジャーナリスト/元NHK解説委員 村田 幸子 氏 ②パネルディスカッション コーディネーター 村田 幸子 氏 パネリスト ○浜松市国民健康保険佐久間病院(中西部共通) 院長 三枝 智宏 氏 「“ここ”での健康で生きがいがある暮らしを支えるために」	継続	支え合い活動の必要性について、住民意識の向上に寄与した。 住民主体の支え合い活動の活性化に寄与した。 (支え合い活動に取り組むグループの増加)

<p>○伊豆 松崎 であい村 蔵ら (中部のみ)  代表者 青森 千枝美 氏  「伊豆 松崎 であい村 蔵ら」の実践</p> <p>○大田区地域包括支援センター入新井(西部のみ)  センター長 澤登 久雄 氏  「おおた高齢者見守りネットワーク  (愛称:みま〜も!)の取組(東京)」</p> <p>(2) 住民参加型まちづくり普及促進事業  (赤い羽根共同募金助成事業)  ※市町社会福祉協議会に公募(申込5社協、  決定5社協)  「住民参加型生活支援サービス普及セミナー・養成  講座」</p> <p>①小山町における取組(新規)  「みんなで創る生活支援サービス普及セミナー&amp;  養成講座」(講演、実践報告、グループワーク)  (10/12、17、24)  参加者:講義 52人 各講座 15人</p> <p>②沼津市における取組(新規)  「みんなで創る生活支援サービス普及セミナー&amp;  養成講座 千本常盤町みんなの支えあいを考え  る勉強会」(講演、実践報告、グループワーク)  (11/6、2/12、3/5)  参加者:講演 35人 各講座 30人</p> <p>③三島市における取組(新規)  「光ヶ丘 高齢化率トップクラス!〜さあ どう  する これからの光ヶ丘〜」(講演、ロールプレ  イ、グループワーク)  (11/5、12/3、1/15)  参加者:講義 19人 各講座 25人</p> <p>④島田市における取組(継続)  「道悦島地区生活支援サービス準備会」  (5/18、6/17、7/19、8/25、9/21、10/21、1/17)  参加者:各回 約20人  サポーター向け研修会(11/8、2/28)  参加者:各回 約30人</p> <p>⑤伊豆市における取組(継続)  「地域づくりの勉強会「10年後も安心して住みや  すい生活をめざして!!」(6/28、8/23、10/25、  1/17、2/28)  参加者:各回 約15人</p>	<p>継 続</p>	
--	------------	--

(3) 静岡県主催「生活支援コーディネーター養成研修」への講師派遣 第1回 東部 11/1～2 (プラサヴェルデ) 中西部 11/7～8(藤枝市文化センター) 第2回 東部 1/30～31 (プラサヴェルデ) 西部 1/23～24 (プラザおおるり)	継続	
---	----	--

### 3 みんなで支える地域福祉促進事業

市町社協から提案のあった事業を支援するとともに、小地域福祉活動を推進する担い手づくりの研修を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 小地域リーダー指導者養成事業【再掲】 ア ふれあい・いきいきサロン実践者研修 (11/8)【再掲】 イ 小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成委員会【再掲】 【みんなで支える地域福祉促進事業】	継続 新規	地域特性に応じた小地域福祉活動の活性化につながった。
(2) 担い手づくり研修事業【再掲】 【みんなで支える地域福祉促進事業】 ア コミュニティソーシャルワーカー養成研修 イ コミュニティソーシャルワーカー養成研修受講者継続研修 ウ コミュニティワーカー養成研修 (実践編、ファシリテーション編、社協らしい介護事業編)	継続	
(3) 市町社会福祉協議会への助成 18 市町社協 (6,594,000 円) 詳細は、巻末資料 P85 を参照	〃	先進的な事例収集及びノウハウの蓄積につながった。

### 4 ふじのくに型福祉サービス推進事業

年齢や障がいの有無にかかわらず、また制度や窓口の垣根を超えて誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような「ふじのくに型福祉サービス」(居場所、共生型福祉施設、ワンストップ相談)を推進した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ふじのくに型実践者派遣事業の実施 実践者派遣 21 件	継続	ふじのくに型福祉サービスの普及、啓発により、新たな地域活動の創出及び活性化につながった。
(2) 草の根セミナー(マッチング)事業の実施 ①検討会 (11/24) (有識者等助言者 9 人)	〃	

<p>②草の根セミナー(講演会&amp;プレゼンテーション)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 2/3 参加者 約220人参加 菊川文化会館 アエル 小ホール 講演「あったか地域の大家族～富山型デイサービスの23年～」 講師 NPO 法人デイサービス「このゆびとーまれ」 理事長 惣万 佳代子 氏</li> <li>・プレゼン事業者 (共生型) 東遠地域自立支援協議会事務局</li> <li>・第2回 2/16 参加者約150人 三島市民文化会館 小ホール 講演「ずっとここで暮らし続けたい～助けて!! と言い合える地域づくりをめざして～」 講師「実家の茶の間」代表/新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザー 河田 圭子氏</li> <li>・プレゼン事業者 (居場所づくり) NPO 法人ゆりかごづくり</li> </ul>		
---	--	--

**推進事項2 地域における災害時要援護者の支援体制づくりを関係機関・団体と連携・協働して取り組みます**

県民の最大の関心事である「防災・防犯」をキーワードに、地域における「声掛け・見守り活動」を通じて、地域のつながりを再構築するとともに、災害時における要援護者の支援体制の強化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 災害時要援護者支援に係る実践事例の収集・提供	継続	災害時における支援活動の円滑化につながった。
(2) 県災害ボランティア本部・情報センターの運営訓練の実施(9/1)【再掲】	〃	
(3) 災害時における「生活福祉資金の貸付けの特例措置に関する協定」実施要領に基づく連絡会開催【再掲】	〃	

## 実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

### 推進事項1 生活困窮者の理解促進と自立支援の仕組みづくりへの支援

#### 1 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等体制を構築することにより、生活困窮者の自立を支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアム 県社協、NPO 及び 12 町社協の 14 法人によるコンソーシアム方式での郡部における生活困窮者自立支援事業の受託	継続	「生活困窮・社会的孤立防止」への対応を、身近な地域で実践できる地域基盤づくりに寄与した。
(2) SUNTO-TAGATA スタディ・サポート コンソーシアム 県社協、NPO、3 町社協、3 社会福祉法人による駿東・田方郡の県学習支援事業の受託	新規	
(3) 静岡県生活困窮者自立支援研究セミナーの開催 (6/24) 基調講演：「生活困窮者が自立できる地域づくり～地域ぐるみで行う困窮者支援の必要性と自治体、社協、地域組織、地域住民の役割～」 講師：社会活動家・法政大学現代福祉学部 教授 湯浅 誠 氏 ②シンポジウム「生活困窮者支援を通じた地域づくり」 【コーディネーター】 静岡県立大学 国際関係学部 教授 津富 宏 氏 【シンポジスト】 ①社会福祉法人雄勝福祉会 人材育成次長 佐藤 博氏 (元厚生労働省 社会・援護局 地域支援対策専門官) ②特定非営利活動法人 TEDIC 代表理事 門馬 優 氏 ③特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝 中村雄介 氏 社会福祉法人箕面市社会福祉協議会 山本 祐 氏 【コメンテーター】 社会活動家・法政大学現代福祉学部教授 湯浅 誠 氏 参加者：150 人	〃	
(4) 静岡県生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修 《基礎研修》(5/18) ①行政説明 ②【講義】生活困窮者自立支援事業の背景と基本的な考え方	〃	

<p>③【講義＋実践報告】支援員に求められる基本姿勢</p> <p>④【講義】自立相談事業の基本的な実務とアセスメント・プランニングの手法</p> <p>⑤【グループワーク＋ふりかえり】事例を基に、アセスメントからプランニングの演習</p> <p>講師：公益財団法人さわやか福祉財団  戦略アドバイザー 土屋 幸己 氏  静岡市暮らし・しごと相談支援センター  主任相談支援員 安藤 千晶 氏</p> <p>参加者：37人</p>		
<p>(5) 自立相談支援事業従事者養成研修《個々の障害の受け止め方編》11/16</p> <p>①【講義】「大人の発達障害者の基本的な特徴と対応方法」  【講師】静岡県発達障害者支援センター 発達障害者支援班 主査 齋藤真紀 氏</p> <p>②【講義】「大人のひきこもりの基本的な特徴と対応方法」  【講師】静岡県精神保健福祉センター 精神保健福祉班 主査 後藤康浩 氏</p> <p>③【実践報告&amp;事例検討】  【実践報告者】静岡市暮らし・しごと相談支援センター 主任相談支援員 安藤 千晶 氏  社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会 主任相談支援員 高松 浩美 氏  【事例検討進行者】磐田市役所 福祉課 主任相談支援員 寺井 勝己 氏  浜松市生活自立相談支援センター つながり 主任相談支援員 甫立 香苗 氏</p> <p>参加者：39人</p>	新規	
<p>(6) 静岡県生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修《就労支援編》3/17</p> <p>①【講義】「就労支援に求められるアプローチの視点と留意点～相談者の視点、強みを活かした就労支援とは～」  【講師】一般社団法人草の根ささえあいプロジェクト 代表理事 渡辺 ゆりか 氏</p> <p>②【演習】(事例検討)  【講師】一般社団法人草の根ささえあいプロジェクト 代表理事 渡辺 ゆりか 氏</p> <p>③【実践報告】社会福祉法人天竜厚生会 福祉サービス事業部ソーシャルワーカー 後藤 竜行 氏</p>	〃	

<p style="text-align: center;">特定非営利法人青少年就労支援ネットワーク 就労支援員 尾朝 健太郎 氏</p> <p>参加者：30人</p> <p>(7)「ふじのくに生活困窮者自立支援基金」事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①就労支度金給付事業</li> <li>②ひとり親世帯支援事業</li> <li>③就労活動応援金付職場体験事業（中間的就労支援事業）</li> </ul>	新規	
---	----	--



静岡県生活困窮者自立支援研究セミナー  
（平成 28 年 6 月 24 日）静岡市民文化会館

## 2 生活福祉資金貸付事業

生活困窮者自立支援施策の一つである生活福祉資金貸付事業を、市町社協をはじめ、民生委員・児童委員及び行政等関係機関と連携して推進した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 生活福祉資金貸付事業の実施 ア 総合支援資金 (生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費) イ 福祉資金(福祉費、緊急小口資金) ウ 教育支援資金(教育支援費、就学支度費) エ 不動産担保型生活資金 (不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金)	継続	低所得世帯等の経済的自立及び生活意欲の助長促進、在宅福祉及び社会参加に寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(2) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の実施 (住居を失った離職者が公的給付又は公的貸付の交付を受けるまでの生活費の貸付)	継続	住居のない離職者等の一時的な生計を維持し、自立支援に寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(3) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催 (7/28) (4) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会小委員会(12/12) 不動産担保型生活資金審査委員会の開催(4/12 9/12 3/28) (5) 市町社協新任担当職員研修会の開催 (4/7) (6) 市町社協担当職員研修会(会議)の開催 (1/19) (7) 生活福祉資金の実務的課題に関する作業委員会の開催 (11/22) (8) 利用促進のための広報の実施(随時) (9) 債権管理・償還相談の実施 ア 滞納者に対する督促状の送付(7月、2月) イ 滞納者への訪問調査の実施 (9月～) 休日訪問を含め、763世帯を対象に実施 ウ 所在不明者の調査(住民票調査)の実施(随時) エ 滞納債権整理推進等事業 ・滞納者への償還・生活相談の実施 ・民事訴訟・支払督促等の法的手続き(42件) オ 民生委員の改選に伴う説明会の開催 (4回)	継続 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	貸付原資の有効活用とともに、事業の円滑化に寄与した。
(10) 災害時等の貸付けの特例措置に関する協定に基づく協定機関連絡会の実施及び実施方法の検討(11/18)	〃	

(1) 貸付決定の実績

①資金種類別決定件数

制度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度	
		計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均
総合支援資金	総合支援資金計	444	37	100	8	37	3	61	5	30	3
	(生活支援費)	(288)	(24)	(68)	(6)	(26)	(2)	(41)	(0)	(19)	2
	(住宅入居費)	(91)	(8)	(15)	(1)	(7)	(1)	(9)	(1)	(5)	0
	(一時生活再建費)	(65)	(5)	(17)	(1)	(4)	(0)	(11)	(1)	(6)	1
福祉資金	福祉費	61	5	38	3	33	3	61	5	41	3
	緊急小口資金	445	37	357	30	336	28	386	32	343	29
	(緊急小口資金(特例))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育支援資金	教育支援費	18	2	27	2	33	3	45	4	66	6
	就学支度費	27	2	32	3	31	3	36	3	47	4
不動産担保型生活資金		1	0	2	0	3	0	5	0	5	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		2	0	4	0	2	0	2	0	3	0
計		998	83	560	47	475	40	596	50	535	45
臨時特例つなぎ資金		141	12	88	7	65	5	65	5	57	5

②資金種類別決定金額

											(単位：千円)	
現制度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		
		計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	
総合支援資金	総合支援資金計	158,240	13,187	30,767	6,153	7,807	1,561	12,581	1,048	5,489	457	
	(生活支援費)	(135,660)	11,305	(26,927)	5,385	(6,673)	1,335	(9,977)	831	(4,225)	352	
	(住宅入居費)	(16,632)	1,386	(2,435)	487	(989)	198	(1,452)	121	(867)	72	
	(一時生活再建費)	(5,948)	496	(1,405)	281	(145)	29	(1,152)	96	(397)	33	
福祉資金	福祉費	22,853	1,904	10,029	2,006	13,949	2,790	19,787	1,649	11,940	995	
	緊急小口資金	28,204	2,350	20,099	4,020	17,960	3,592	23,940	1,995	21,357	1,780	
	【再掲】緊急小口資金(特)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
教育支援資金	教育支援費	4,997	416	19,330	3,866	8,901	1,780	11,905	992	34,849	2,904	
	就学支度費	7,314	610	8,581	1,716	10,815	2,163	10,090	841	16,965	1,414	
不動産担保型生活資金		11,739	978	31,647	6,329	47,388	9,478	69,258	5,772	64,661	5,388	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		24,528	2,044	19,264	3,853	14,910	2,982	13,818	1,152	21,826	1,819	
計		257,875	21,490	139,717	27,943	121,730	24,346	161,379	13,448	177,087	14,757	
臨時特例つなぎ資金		7,662	639	2,817	563	1,980	396	1,950	163	1,726	144	

## (2) 償還の実績 (資金種別別)

(単位:円)

区分		償還計画額 (a)	償還額 (b)	滞納額 (a-b)	償還率 (b/a)
生活福祉資金	計	1,548,554,567	200,694,067	1,347,860,500	13.0%
	償還期限内	821,819,270	169,350,359	652,468,911	20.6%
	償還期限後	726,735,297	31,343,708	695,391,589	4.3%
生活福祉資金特別会計	計	1,542,220,646	194,360,146	1,347,860,500	12.6%
	償還期限内	815,485,349	163,016,438	652,468,911	20.0%
	償還期限後	726,735,297	31,343,708	695,391,589	4.3%
総合支援資金	計	999,933,588	51,931,102	948,002,486	5.2%
	償還期限内	601,550,023	42,578,354	558,971,669	7.1%
	償還期限後	398,383,565	9,352,748	389,030,817	2.3%
福祉資金	計	267,176,767	47,869,764	219,307,003	17.9%
	償還期限内	65,020,534	35,765,783	29,254,751	55.0%
	償還期限後	202,156,233	12,103,981	190,052,252	6.0%
教育支援資金	計	193,488,701	60,916,801	132,571,900	31.5%
	償還期限内	113,994,913	52,167,762	61,827,151	45.8%
	償還期限後	79,493,788	8,749,039	70,744,749	11.0%
不動産担保型生活資金	計	32,181,609	32,181,609	0	100.0%
	償還期限内	32,181,609	32,181,609	0	100.0%
	償還期限後	0	0	0	0.0%
(旧) 離職者支援資金	計	49,439,981	1,460,870	47,979,111	3.0%
	償還期限内	2,738,270	322,930	2,415,340	11.8%
	償還期限後	46,701,711	1,137,940	45,563,771	2.4%
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	計	6,333,921	6,333,921	0	100.0%
	償還期限内	6,333,921	6,333,921	0	100.0%
	償還期限後	0	0	0	0.0%
臨時特例つなぎ資金	計	26,114,035	1,784,630	24,329,405	6.8%
	償還期限内	1,366,000	1,341,000	25,000	98.2%
	償還期限後	24,748,035	443,630	24,304,405	1.8%

## 推進事項 2 権利擁護体制の構築の推進

### 1 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの方々が、地域において自立した生活を安心して送ることができるよう、福祉サービスの利用支援を市町社協と協働して実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 契約締結審査会の開催 (毎月1回：4/14、5/12、6/9、7/14、8/4、9/8、10/20、11/10、12/8、1/12、2/9、3/9)</p> <p>(2) 新任専門員研修 (6/6) 19人 内容 ① 基調報告：日常生活自立支援事業の実施状況 講師：県社協職員 ② 講義・演習② 講義・演習 ・日常生活自立支援事業について（講義） ・専門員としての姿勢と活動の実際（演習） 講師：長崎県大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下浩司 氏 ③ 業務説明：日常生活自立支援事業の実際について 講師：県社協職員</p> <p>(3) 市町社協日常生活自立支援事業担当者会議 (7/26) 35人 ① 基調報告 講師：県社協職員 ② 協議 ③ 説明：日常生活自立支援事業における災害時対応について 講師：県社協職員 ④ 講義：より良い利用者支援を目指して～支援者のためのメンタルヘルス～ 講師：静岡福祉大学 准教授 草野 智洋 氏</p> <p>(4) 日常生活自立支援事業事ケースカンファレンス (1/25) 14人 内容 ① 講義・レクチャー 講師：国立市社会福祉協議会 課長 山地晴義 氏 ② 事例検討 進行：国立市社会福祉協議会 課長 山地晴義 氏 アドバイザー：ふるい後見事務所</p>	<p>継続</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>判断能力の不十分な方の自立生活と潜在対象者の掘り起こし、権利侵害や財産侵害の未然防止など利用者の権利擁護に寄与した。</p>
		<p>ケースカンファレンスの様子 (平成29年1月25日)</p>

<p>社会福祉士 古井 慶治 氏 あさか社会福祉士事務所 社会福祉士 浅賀 勢津子 氏</p>	<p>継 続</p>	
<p>(5) 生活支援員研修会の開催 ①新任研修 (第1回) 7/6 29人 (第2回) 2/15 12人 内容 説明：日常生活自立支援事業の概要及び利用者の理解と支援の方法 講師：県社協職員 DVD視聴：社協における日常生活自立支援事業 講義：精神障害者の特徴と接し方について (第1回のみ) 講師：静岡市支援センター 所長 奥村 敦毅 氏 報告：先輩生活支援員の生きた声をきこう ～支援のコツとは?～ 第1回講師：焼津市社会福祉協議会 主 事 大澤 遥香 氏 生活支援員 甲賀 せつ子 氏 第2回講師：沼津市社会福祉協議会 主 事 市川 貴大 氏 主 事 長島 敬介 氏 生活支援員 渡邊 正章 氏</p>		
<p>②現任研修 (中・西部)8/30 68人 (東部)9/2 72人 ・報告：日常生活自立支援事業の動向等について 講師：県社協職員 ・講義・演習 第1部「記録の書き方の基礎」 第2部「心に響く、コミュニケーション技法」 講師：静岡福祉大学 准教授 渡邊 英勝 氏</p>	<p>第2回新任生活支援員研修 (平成29年2月15日)</p>	
<p>(6) 日常生活自立支援事業推進委員会 (委員6人) 第5回 5/23：日常生活自立支援事業における 災害時対応について 県への補助金に関する要望事項について 専門員・生活支援員研修について 第6回 7/12：県への補助金に関する要望事項について 事業における相談受付時の方法について 日常生活自立支援事業における</p>	<p>//</p>	

災害時対応について 業務システムの改修等について 第7回 10/17：業務システムの改修等について 書類預かり通帳等のチェック方法について 社会福祉法改正に係る本事業の対応（研修等）について 「権利擁護を通じた福祉教育推進事業」における冊子作成について  (7) 日常生活自立支援事業災害時・復興期対応指針の作成 9/1 県社協災害ボランティア本部設置訓練に合わせて、専門員及び生活支援員の安否確認等の情報伝達訓練を実施  (8) 事業に関する広報啓発活動の実施 ア センターニュースの発行・配布 (年1回 3月発行)	新規           継続	
---	--	--

(実利用者数)

年度 区分	平成28年 3月末	解約 件数	契約 件数	平成29年 3月末	増減
認知症高齢者	181	52	54	183	2
知的障がい者	182	15	35	202	20
精神障がい者	191	18	21	194	3
その他	145	17	24	152	7
合計	699	102	134	731	32

## 2 法人後見実施機関職員研修事業【県委託事業】

老人福祉法第32条の2等に基づく、市町の成年後見等に係る権利擁護体制整備のための支援に取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 成年後見（市民後見）実施機関設置推進研修会 （下田 10/25、掛川 11/7、三島 11/14）	新規	成年後見制度へのニーズを把握し、行政、福祉事業者、市民それぞれの立場での具体的な取組方策の検討に繋げた。
(2) 社会福祉協議会のための法人後見実務研修 （基礎編：中部 1/17・27、賀茂 2/3・13）	継続	
(3) 社会福祉協議会のための法人後見実務研修 （応用編 3/3）	〃	

### 3 市民後見人育成・活用推進事業【県委託事業】

市町及び関係機関が連携する協議会を設置し、権利擁護人材育成事業の共同実施や市民後見人の活用に向けた協議を行うことにより、市町の後見等に対する体制整備を促進した。

事業の実績	区分	効果・評価
家庭裁判所（支部管内）ごとに協議会を設置し、管内の市町行政、社協及び職能後見関係者が参加する協議会を開催した。（4か所：中部 1/6、東部 1/10、西部 1/11、賀茂 1/13）	新規	

### 4 社協の法人後見等広域連携事業

社会福祉協議会が取り組む法人後見等の事業を、市民後見実施を考慮しつつ、広域連携で展開出来るよう事業連携の仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 第2回静岡県下法人後見・市民後見実施社協連絡会の開催</p> <p>①各社会福祉協議会の取り組み現状について</p> <p>②各社会福祉協議会からの提出議題の協議</p> 	継続	社協が法人後見を担うための検討を進め、日常生活自立支援事業を含めた総合的な権利擁護事業に向けた関係者との定期的な協議の場を設けた。
<p>(2) 賀茂地域社会福祉協議会成年後見事業検討会の設置</p> <p>①第1回（5/31）地域福祉課題としての成年後見人不足について</p> <p>②第2回（6/28）社会福祉協議会としての対応方法について</p> <p>③第3回（7/28）法人後見の実施方法について</p> <p>④第4回（8/29）市民後見人養成講座の実施方法について</p>	新規	
<p>(3) 志太地域成年後見運営委員会への参画</p> <p>4/21、5/12、6/30、7/21、9/27、2/24</p>	継続	

### 推進事項3 行政・各関係機関、団体種別協議会、職能団体との連携・協働の促進

#### 1 福祉サービス運営適正化委員会事業

福祉サービス利用援助事業の適切な運営と福祉サービス利用者からの苦情解決及び事業者段階における適切な苦情解決の仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 運営適正化委員会（全体会）の開催（11/25） 委員長、副委員長選任	継続	福祉サービス利用援助事業の適正な運営の確保とともに、福祉サービスに関する利用者の苦情解決に努め、利用者の福祉サービスの適切な利用に寄与した。 また、研修会及び啓発活動等を実施し、事業者の苦情解決体制づくりを支援することで、福祉サービスの質の向上に寄与した。
(2) 運営監視合議体の開催 第1回(5/30)、第2回(8/31) 第3回(11/25)、第4回(2/6)	〃	
(3) 苦情解決合議体の開催 第1回(5/30)、第2回(8/31)、第3回(11/25) 第4回(12/12)、第5回(2/6)、第6回(3/14)	〃	
(4) 巡回支援活動の実施（3事業所）	〃	
(5) 苦情解決研修会の開催 西部 8/22（参加者 61人） 中部 8/29（参加者 69人） 東部 8/30（参加者 64人）	〃	
(6) 啓発活動の実施 随時ポスター・パンフレット等の無料配布	〃	
(7) 運営適正化委員会事業研究協議会（7/15）	〃	

苦情件数（平成29年3月末現在） (単位：件)

区分	平成28年度	平成27年度	前年度対比
苦情	31	73	42.5%
その他相談	23	22	104.5%
計	54	95	56.8%

詳細は、巻末資料 P86 を参照

#### 2 福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス提供事業者のサービスの質を公正・中立な第三者評価機関（平成17年1月17日静岡県から認証）として、専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果をホームページで公表した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉サービス第三者評価の実施 契約件数：9件	継続	契約事業所が事業経営における具体的な問題点を把握して「サービスの質の向上」に繋がられるよう支援した。
(2) 事前説明の実施 契約事業所に対し、事業の内容、評価の実施方法等の説明を行った。（11か所）	〃	
(3) 評価委員会の開催（4/25、10/5、12/26、1/15、2/15）	〃	

### 3 社会的養護関係施設第三者評価事業

社会的養護施設の施設運営の質を公正・中立な第三者評価機関(平成 25 年 1 月 4 日全国社会福祉協議会から認証)として、専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果をホームページで公表した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 社会的養護関係施設第三者評価の実施 契約件数：3か所	継続	・施設運営の質の向上につなげられるよう支援した。
(2) 事前説明の実施 契約事業所に対し、事業の内容、評価の実施方法等の説明を行った。(3か所)	〃	
(2) 評価委員会の開催 (12/26、2/15)	〃	

### 4 障がい者等の自立支援の推進

地域活動支援センターの利用者の就職やアパート等への入居に際して、身元保証人や連帯保証人になっている施設長等に対し、補償義務が発生した場合の損失補填を行う事業を実施するとともに、県肢体不自由児協会の事務局を受託し、肢体不自由児の福祉の増進を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設利用精神障害者自立促進事業の実施 (新規加入決定件数 1 件) ※ 2 件が損失補てんの支援継続中	継続	保証人の経済的負担の軽減に寄与している。 障がい者の地域生活移行の推進につながっている。 肢体不自由児に対する理解促進に寄与した。
(2) 県肢体不自由児協会の事務受託 ①あり方検討委員会の開催 (4/28) ②理事会の開催 (5/19、9/8、3/2) ③肢体不自由児療育指導者講習会の開催 第 1 回 7/1～7/2 第 2 回 7/29 ～7/30 第 3 回 8/26～8/27 第 4 回 9/23～9/24 (受講者延べ 193 人) ④第 11 回意見交換会の開催 (10/22) ⑤手足の不自由な子どもを育てる運動の実施 (11/10～2/17) ⑥第 32 回静岡県手足の不自由な子どもの絵画展の開催 (1/25～2/17) 表彰式(1/26)	〃	

## 5 児童等の自立支援の促進

施設に入所している児童及びDV被害者等とその同伴家族の就職、進学又はアパート等への入居に際して、身元保証人となっている施設長等に対し、補償義務が発生した場合の損失補填を行う事業を実施するとともに、県里親連合会の事務局を受託し、社会的養護が必要な児童の自立を支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設入所児童等自立促進事業の推進 (新規加入決定件数：2件) ※継続加入件数1件	継続	保証人の経済的負担軽減に寄与した。施設入所児童等の自立促進につながった。
(2) 県里親連合会の事務受託 ① 総会・研修会の開催 (6/11・参加者85人) ② 理事会の開催 (5/17、9/20、3/8) ③ 正副会長会議の開催 (11/1、11/14、2/9) ④ 里親月間記念講演会 (10/8) ⑤ 里親賠償責任保険への加入 ⑥ 里親里子夏のふれあい交流事業 (共同募金会助成事業) 県内5か所で開催 ⑦ 自動車運転免許取得助成事業 (共同募金会助成事業) 平成28年度に就職を希望する高校3年生の里子を対象に取得費用の一部を助成 (1名) ⑧ 里子の大学等進学応援事業 (共同募金会助成事業) 平成28年度に高校卒業後進学を希望する里子の進学費用の一部を助成 (1名) ⑨ ショート・ルフラン里親事業 (県委託事業) ⑩ 里子の専門相談サポート事業 ⑪ 里子の祝い金 中学・高校卒業のお祝い金として里子10名に贈呈	〃	里親制度の普及発展、里親登録及び里親への委託率の増加につながった。
(3) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業 ①生活支援費 月額5万円以内 (4名貸付) ②家賃支援費 1ヶ月あたりの家賃相当額 (3名貸付) ③資格取得に要する費用の実費 25万円を上限 (2名貸付)	〃	大学等への進学や就職のために児童養護施設等を退所した後の安定した生活基盤を作るために必要な資金を貸付けることで自立の促進を支援した。

## 6 障がい者の就労支援

障がい者の就労意欲の高揚を図るため、創意工夫して、自主製品等の製作・製造を行っている事業所に対し、必要な設備・機器の購入経費を助成した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 障害者工賃アップ促進事業の実施 選考委員会(10/13) 申請件数:19 事業所 (申請総額 4,800,779 円) 助成決定件数:13 事業所 (助成額 3,203,000 円) 詳細は、巻末資料 P87 を参照	継続	授産製品開発の活性化や障がい者が関わる作業を増やすことができた。 また、生産量の増加や販売促進により、工賃の向上につながった。

## 基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり

### 実施目標1 市町社協を支援します

#### 推進事項1 市町社協相互の連絡調整、調査研究・政策提言

市町社協の体制強化、基盤整備を図るとともに、地域福祉を協働して進めるための基礎調査及び訪問支援等を行った。

また、各市町の地域福祉推進における現状や課題、今後の取組について、近隣の市町の関係機関による意見交換の場を設定し、連携強化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 市町社協連絡協議会の開催 ア 事務局長会議の開催(4/28) イ 幹事会の開催(6/16) ウ 市町社協経営基盤強化検討委員会の開催(9/5) エ 介護保険部会の開催(幹事会7/20、全体会1/27) オ しずおか社協全体会議の開催(2/4)	継続	市町社協の効果的、効率的な経営と会計の透明性の確保に寄与した。
(2) 市町社協活動実態調査の実施(4/1時点)	〃	
(3) 市町社協役職員便覧の作成(200部、4月)	〃	
(4) 市町社会福祉協議会連絡協議会等支援事業	〃	
(5) 地域福祉推進ブロック会議の開催 賀茂地区9/9、熱海・東部地区9/27、東部・御殿場・富士地区9/27、中部地区9/14、西部地区9/26 テーマ：地域福祉の現状、公営集合団地及び別荘地の現状	〃	県及び市町行政、社協が協働した地域福祉実践、各市町の先駆的取組の情報交換、先進的な事例収集及び行政と社協との連携強化に寄与した。
(6) 市町社協研修会等への講師派遣 ア 浜松市三方原地区社協定期総会(研修会)(4/23) イ 焼津市社協職員研修会(7/19、8/2) ウ 湖西市岡崎地区福社会研修会(7/31) エ 掛川市社協経営強化検討委員会 オ 伊豆市社協役員研修会(9/15)	〃	

#### 推進事項2 役職員のスキルアップ支援

地域福祉の担い手となる市町社協役職員の資質向上を目的とした体系的な研修を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 新任職員研修の開催 【前期】5/12～13、参加者47人 講義Ⅰ『社会福祉協議会の基本理解』 講義Ⅱ『社会福祉協議会の職員として求められる接遇』	継続	社協の果たすべき役割等を共有・確認するとともに、社協における業務、職種を超えて、社協職員として求

<p>講義Ⅲ『社会福祉協議会の事業』  実践事例『社会福祉協議会の事業の進め方』  演習Ⅰ『自分にとっての“価値ある夢”と“強み”を再考』  講義Ⅳ『社会福祉協議会の基礎的実務』  講義Ⅴ『社会福祉協議会の連携・協働』  鼎談『社会福祉協議会の組織力を活かした課題解決をすすめよう』  演習Ⅱ『即戦力を意識した“仕事のルール”を身につける』  講師：小山町社協常務理事 原秀人氏 他</p> <p>【後期】11/10</p> <p>(2) 新任事務局長研修の開催(4/28)</p> <p>(3) トップセミナーの開催(11/15)  87人(内市町社協73人)</p> <p>講演①  「社会福祉制度改革と社協の使命・役割を考える」  ～社会福祉の動向とこれからの社会福祉協議会～  講師 一般財団法人 保健福祉広報協会  常務理事 山田 秀昭氏  (前 全国社会福祉協議会 常務理事)</p> <p>講演②  「地域における公益的な取組にかかる社会福祉協議会への期待」  講師 社会福祉法人・学校法人 天竜厚生会  理事長 山本 たつ子氏</p> <p>(4) 監事研修会の開催  4/14、参加者：43人  講義：新会計基準における監事の会計監査  講師：杉山 明喜雄氏（公認会計士）</p> <p>(5) 地域福祉コーディネーター（中核リーダー）養成研修の実施</p> <p>第1回 10/20  講義「チームリーダーの責務と役割」  講師 合同会社泉恵造研修企画工房  代表社員 泉 恵造氏</p> <p>第2回 12/2  講義「人材育成（個別指導育成計画の立案）」  講師 合同会社泉恵造研修企画工房  代表社員 泉 恵造氏</p> <p>第3回 2/10  講義「人事労務管理」</p>	<p>継続</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>められる意識や視点、知識、技術の習得により、社協活動の活性化に寄与した。</p>
---	--------------------------------------	---

<p>講師 赤堀社会保険労務士事務所 赤堀 久士 氏</p>		
<p>(6) 市町社協会会計実務研修会の開催 6/23、参加者：45人 講義：社会福祉法人会計基準の会計実務 講師：杉山 明喜雄 氏（公認会計士）</p>	<p>継 続</p>	
<p>(7) 市町社協総務担当者会議の開催 7/27、参加者：34人 午前市町社協に係る情報交換会を開催 報告①：市町社協における会員制度のあり方 報告②：社会福祉法人改革と社協が対応すべき事項 市町報告①：磐田市社協での会員参画の体制づくり 市町報告②：沼津市社協での社会福祉法人改革への対応</p>	<p>〃</p>	
<p>(8) 市町社協決算実務研修会の開催 2/1、参加者：59人 講義：社会福祉法人会計基準における決算実務 講師：杉山 明喜雄 氏（公認会計士）</p>	<p>〃</p>	
<p>(9) コミュニティソーシャルワーク実践者研修受講者 継続研修の実施(2回)</p>	<p>〃</p>	
<p>(10) コミュニティワーク研修会【実践編】の開催 9/15～16、参加者：18人 【1日目】 講義：地域福祉実践としての社協実践を考える           コミュニティワークの基本的理解 【2日目】 講義：地域記録           コミュニティワークの開発実践           個別支援から地域福祉のしくみを構想する           ～システム検討法～ 講師：神戸学院大学 教授 藤井 博志 氏</p>	<p>〃</p>	
<p>(11) コミュニティワーク研修会 ～『他人ごと』から『自分ごと』へ 住民の“思い”を引き出すファシリテーション編～ 11/4 参加者：18人 講義・演習「ファシリテーションとは」 講師 日本ファシリテーション協会 鈴木 まり子 氏</p>	<p>〃</p>	
<p>(12) コミュニティワーク研修会(市町社会福祉協議会 介護保険事業経営改善セミナー) 12/12 参加者：34人 基調説明：「介護サービスをめぐる動向と社会福祉 協議会の取り組み課題」</p>	<p>〃</p>	

報告者：全国社会福祉協議会 地域福祉部 参事 水谷 詩帆 氏 講義：「経営分析シートの活用～実態を把握し、経営改善につなげるために」 報告者：磐田市社会福祉協議会 ケアサービス事業所 所長 平井 晴久 氏 報告者：湖西市社会福祉協議会 在宅福祉係 係長 安間 明美 氏 解説者：長野県・富士見町社協 介護保険事業所長 小林 功 氏		
---	--	--

## 実施目標2 社会福祉事業者を支援します

### 推進事項1 社会福祉事業者の地域福祉推進に係る環境づくりを促進します

#### 1 社会福祉関係機関・団体との連携・協働

社会福祉施設種別協議会及び民間社会福祉団体のより一層の基盤強化を図るための支援や、全体を統括した福祉に関する提言・要望活動を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 民間社会福祉施設運営費助成基金助成事業の実施 (6/8～) 詳細は、巻末資料 P88 を参照	継続	民間社会福祉団体の運営基盤の強化と地域福祉の促進につながった。 民間社会福祉活動の充実発展に寄与した。 パンフレットで助成事業を広報し、先駆的な研究事例や地域との連携方策の波及を行うことにより、県内の社会福祉施設の質の向上につながった。
(2) 社会福祉団体等連絡協議会の開催(8/24) 県健康福祉部長等幹部職員と福祉団体との意見情報交換の実施	〃	
(3) 民間社会福祉団体運営費助成事業の実施 詳細は、巻末資料 P89 を参照 第1回助成(6/30) 第2回助成(1/31)	〃	
(4) 民間社会福祉活動促進事業費助成事業の実施 詳細は、巻末資料 P90～93 を参照 第1回助成(8/31) 第2回助成(11/21) 第3回助成(精算払い) 平成29年5月	〃	



社会福祉団体等連絡協議会  
(平成28年8月24日)

## 推進事項2 社会福祉事業者等の経営を支援します

### 1 福祉施設等への経営指導の実施

社会福祉法人及び社会福祉施設が行う運営の取組に対し、福祉施設経営指導員等の専門相談員による助言、指導及び支援を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 経営相談の実施 (772 件) 法律相談                    9 件 会計・税務相談              672 件 社会保険労務相談            85 件 施設経営相談                6 件 <hr/> 計                            772 件	継続	施設の経営全般にわたる質の向上に寄与した。 相談件数は、相談員の体調不良もあり少なかった27年度の632件に比べ140件増加した。
(2) 福祉施設経営指導連絡協議会の開催(1/30)	〃	経営指導連絡協議会において法人・施設代表者等から相談・指導事業への意見をいただき取組の参考とした。
(3) 県社会福祉法人経営者協議会の事務受託 ・社会福祉法人制度改革対応セミナー（前期）の開催（8/22）317名参加 ・社会福祉法人制度改革対応セミナー（後期）の開催（11/28）397名参加	〃	社会福祉法改正に対応したセミナーを開催し、法人支援に寄与した。



社会福祉法人制度改革対応セミナー【前期】  
(平成28年8月22日)

## 2 社会福祉法人等に対する支援事業

経営基盤の強化や施設サービスの質の向上など、社会福祉事業所の様々な課題に対し、研修会やセミナーの開催により支援した。特に、相談の大半を占める「会計・税務」の研修を強化した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 社会福祉法人監事監査研修会の開催 (4/15・18、817人)	継続	社会福祉法人・施設の経営基盤強化と質の高いサービス提供の推進に寄与した。 監事監査研修会参加者が年々増加(27年度比51人増)するなど研修事業の重要性は一層高まっている。 28年度は新たな就労支援事業に関する研修を実施する予定であるなど、きめ細かな会計・税務研修の実施に努めている。
(2) 社会福祉施設人事・労務管理研修会の開催 (6/3・16・23 131人)	〃	
(3) 社会福祉法人簿記入門講座の開催 (6/13 175人)	〃	
(4) 社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座の開催 (6/20・21、180人)	〃	
(5) 社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座の開催 (7/19・21・25 321人)	〃	
(6) 社会福祉法人・施設職員税務実務講座(消費税)の開催 (9月、97人)	〃	
(7) 社会福祉法人予算管理講座の開催(10月、336人)	〃	
(8) 就労支援事業経理特別講座(11月、115人)	新規	
(9) 社会福祉法人財務管理講座の開催(12月、199人)	継続	
(10) 社会福祉法人決算実務講座の開催(2月、381人)	〃	
(11) 社会福祉施設運営管理研修会の開催(3月 345人)	〃	
(12) 新設社会福祉法人等運営管理説明会の開催(2月、12人)	〃	

## 3 社会福祉施設の整備促進事業

民間社会福祉事業の振興を図るため、社会福祉施設の整備に必要な資金(福祉医療機構から借入れた元金・利子)の一部補助や施設の運営・設備等に必要な資金を融資した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設借入金元金・利子助成事業の実施 元金助成 247施設、833,080,619円 利子助成 258施設 75,978,345円	継続	平成28年度から新たに4施設に元金助成を行い、社会福祉施設の整備促進に寄与した。
(2) 社会福祉振興資金貸付事業の実施(3月末貸付件数)	〃	
ア 施設運営・設備資金 0件		
イ 特別整備貸付資金 6件		
ウ 施設整備資金 2件		
エ 耐震化整備資金 1件		

### 実施目標3 県社会福祉協議会の基盤強化を図ります

#### 推進事項1 会員参画の場の充実を図ります

県社協への多様な意見集約と県社協の有するネットワーク機能を高めるため、納付された会費の利用内容を明確にするとともに、県社協の基盤強化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 会員数（3月末現在） 普通会員 8,663 団体 賛助会員 172 団体 計8,835 団体 （前年度同時期比：4 団体の減） 詳細は、巻末資料 P77 を参照	継続	「地域福祉の推進」への理解促進及び、県社協の基盤強化につながった。
(2) 平成 29 年度会費請求 会費収入額 34,787,891 円（3 月末現在）	〃	
(3) 会費利用内容の明確化 会費請求時や新規会員加入時等にチラシを配付して、県社協事業への協力体制の強化を図った。 また、特に賛助会員の獲得について、「社会福祉しずおか」9月号に掲載し、強化を図った。	〃	

#### 推進事項2 現場主義に立って多彩な情報の収集と福祉に関する情報の発信拠点を目指します

##### 1 地域福祉情報発信事業

地域福祉に関する情報提供媒体として、現場主義に立って多彩な情報を収集するとともに、機関紙等を活用して福祉に関する情報を発信した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 機関紙「社会福祉しずおか」の発行 10月を除く毎月、11,300部発行	継続	住民の地域福祉活動への参加促進、地域の実情に応じた地域福祉活動の活性化及び社会福祉協議会の認知度の向上に寄与した。
(2) 県民向け広報紙の発行 県民福祉の日に関する広報啓発事業の一環として「社会福祉しずおか」10月号は特別号とし120,000部を発行し、広く県民へ配布	〃	
(3) 県社協パンフレットの発行（1,000部、4月）	〃	
(4) メールマガジンの配信 毎月2回発行 配信先：県内の社会福祉法人・施設、機関・団体等 約470カ所	〃	
(5) 福祉情報センターの運営、資料管理	〃	

<p>(6) 各福祉週間等啓発事業【再掲】</p> <p>ア 児童福祉週間(5月)</p> <p>イ 老人週間(9月)</p> <p>ウ 児童虐待防止月間(11月)</p> <p>エ 障害者週間(12月)</p> <p>(7) ふくしの「広報」応援事業</p> <p>ア 第5回福祉広報紙コンクールの実施</p> <p>募集期間：8/1～10/31</p> <p>募集対象：県内の福祉サービス事業所及び市民活動団体</p> <p>部 門：福祉サービス事業所部門及び市民活動団体部門</p> <p>応募数：福祉サービス事業所部門 26 点 市民活動団体部門 35 点</p> <p>表彰式：1/19 参加者 58 人</p> <p>各部門から最優秀賞 1 点・優秀賞 2 点・奨励賞 2 点、審査員特別賞 1 点を表彰</p> <p>イ ふくしの「広報」応援講座の実施</p> <p>1/19、参加者 58 人</p> <p>内容：今求められる広報紙の役割 より伝わる広報紙づくりに必要な手段（文章や言葉のつくり方・見せ方・組み立て方）</p> <p>講師：有限会社アドクック 代表取締役 前田 ミネオ 氏 静岡大学人文社会科学部 客員教授 平野 雅彦 氏</p> <p>(8) 社会福祉施設・事業所・団体要覧の発行 (3,500部発行)</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>広報紙紙面の充実と地域福祉活動の更なる推進を図った</p> <p>8,042か所の施設・事業所を掲載し、会員や関係者への情報提供に寄与した。</p>
--	------------------------------	---

## 2 電子オフィスシステム整備事業

ホームページの運営等による情報の収集及び発信のほか、情報(電子データ、紙)の漏洩事故の防止等の対策を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ホームページの充実及び積極的な活用促進 ホームページ、電子会議室(掲示板)等のWEBサービスを利用した、情報の収集、発信 (2) 情報(電子データ、紙媒体)漏洩等の防止対策の検討	継続 〃	ホームページを活用し、様々な情報の収集・提供を行い、地域活動の活性化を図った。 情報セキュリティ対策を行い、情報漏洩事故の防止等、情報の適切な管理を図った。

### 推進事項3 組織体制の強化を図ります

#### 1 理事会・評議員会機能の強化

予算、決算、事業計画等の定例的な議題提案にとどまらず、各種事業の進捗状況や、地域が抱える課題等を積極的に報告し、理事・評議員の意見を県社協の事業運営に反映した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 理事会及び評議員会の開催 第1回 平成28年5月25日(水) ① 人事案件(監事、評議員の補充・選任) ② 平成27年度事業報告 ③ 平成27年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支決算 (監事監査及び外部監査報告を含む) ④ 平成28年度5月一般会計及び生活福祉資金会計資金収支補正予算 報告事項 「熊本地震の対応状況について」 「平成28年度静岡県健康福祉大会の開催日及び会場の変更について」 第2回 平成28年10月26日(水) ① 人事案件(理事、評議員の補充・選任) ② 平成28年度10月一般会計及び生活福祉資金会計資金収支補正予算 報告事項 「平成28年度上半期事業執行状況」 「社会福祉法改正の概要」	継続	県社協及び地域が抱える課題や重要事項等を審議することにより、県社協事業の円滑な遂行と的確な地域福祉施策の推進につながった。

<p>「定款変更に係る理事会・評議員会の追加開催について」</p> <p>(追加) 平成 28 年 12 月 20 日</p> <p>① 定款変更</p> <p>② 評議員選任解任委員会細則及び委員選任</p> <p>(追加) 平成 29 年 2 月 7 日 ※理事会のみ</p> <p>①評議員選任候補者について</p> <p>第 3 回 平成 29 年 3 月 22 日 (水)</p> <p>(2) 監事による監査 (1 回)</p> <p>平成 28 年 5 月 11 日(水) 指摘事項なし</p> <p>(3) 正副会長会議の開催 (3 回)</p> <p>理事会及び評議員会への上程議案を協議</p> <p>第 1 回 平成 28 年 5 月 13 日 (金)</p> <p>第 2 回 平成 28 年 10 月 5 日 (水)</p> <p>第 3 回 平成 28 年 12 月 6 日 (火)</p> <p>第 4 回 平成 29 年 1 月 18 日 (水)</p> <p>第 5 回 平成 29 年 3 月 3 日 (金)</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p>	
--	---------------------	--

## 2 職員研修体系の確立

役員等による福祉現場視察を実施し、福祉現場の実態・課題の把握により、事業運営の参考としている。

また、職員に対する研修について、職務遂行に必要な基本的事項を習得する基本研修と専門的な知識・能力等を習得する専門研修の二つに分け、適宜、受講させている。

なお、市町・各種団体・教育機関等外部からの講師等派遣依頼を積極的に受け入れている。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 役員の福祉現場視察の実施</p> <p>第 1 回 (8/25) 会長、常務理事</p> <p>視察現場：社会福祉法人ねむの木福祉会 (掛川市上垂木)</p> <p>第 2 回 (12/14) 会長、常務理事</p> <p>視察現場：掛川希望の丘、掛川東病院 (掛川市杉谷南)</p>	<p>継 続</p>	<p>福祉現場における現状や課題について役員の理解が深まり、本会の事業運営の参考となっている。</p>
		 <p>福祉現場視察 (ねむの木福祉会)</p>

<p>(2) 職員に対する基本研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用職員研修(4/12 8人)</li> <li>・接遇研修(6/7,8 9人)</li> <li>・普通救命講習Ⅰ(6/22,23 7人)</li> </ul> <p>(3) 職員に対する専門研修(開催時期に応じ随時)</p> <p>ア 福祉全般、基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全社協常務理事・事務局長セミナー (7/13,14 1人)</li> <li>・コミュニケーション力・チームワーク (10/27 予定)</li> </ul> <p>イ 業務専門研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉人材情報システム研修会 (4/13,14 2人、4/14, 15 1人)</li> <li>・全社協部課所長会議(4/25 5人)</li> <li>・福利厚生センター新任担当者研修会 (4/22 1人)</li> <li>・業務・法令研修会(5/30,31 1人)</li> <li>・日常生活自立支援事業所長会(5/27 2人)</li> <li>・社協活動全国会議(6/9,10 1人)</li> <li>・子どもの育ちを支える新たなプラットフォームづくり研修会(7/7 1人)</li> <li>・関東ブロック社協合同研究協議会 (7/14,15 2人)</li> <li>・日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会(7/14,15 1人)</li> <li>・職業紹介責任者講習会(7/15 1人)</li> <li>・マッチング機能強化研修(7/20,21 2人)</li> <li>・生活福祉資金業務システム操作説明会 (7/20 1人)</li> <li>・福祉サービス第三者評価者養成研修 (8/26,31,9/5,12,27 2人)</li> <li>・生活福祉資金貸付事業担当職員研修 (8/1,2 2人)</li> <li>・地域福祉実践研究セミナーin埼玉 (8/25~27 2人)</li> <li>・自立支援相談事業従事者養成研修 (8/31~9/2 1人)</li> <li>・メンタルヘルス講習会(9/26 1人)</li> </ul>	<p>継続</p> <p>〃</p>	<p>職員に基礎的実務を習得させることにより職員の資質が向上し、本会事務・事業が円滑に遂行している。</p> <p>各事業の専門分野に関する知識を掘り下げて習得させることにより職員の業務処理能力が向上している。</p>
--	--------------------	---

<p>(4) 外部からの依頼による講師の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掛川市福祉教育実践校連絡会 (5/19)</li> <li>・常葉大学 キャリアデザイン論 (5/26)</li> <li>・天竜区福祉教育担当者連絡会 (6/9)</li> <li>・東部ブロック市町社協連絡会 (11/18)</li> <li>・牧之原市社会福祉法人連絡協議会 (3/6)</li> <li>・磐田市社会福祉法人連絡会設立準備会 (3/13)</li> </ul>	<p>継 続</p>	<p>職員が講師を経験する貴重な機会となった。</p>
<p>(5) 主任・主事会議 (毎月1回開催) 会議議題等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業課題の情報共有と協議</li> <li>・研修の実施 (災害対応研修)</li> </ul>	<p>〃</p>	<p>職員の資質向上と部署間連携、情報共有を図った。</p>

### 3 地域福祉調査研究事業

第四次活動推進計画の進捗状況や数値目標について評価・分析するとともに、県社協のあるべき姿の実現に向けた取組を進めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 社会福祉に関する県等への提言 県知事に対する「地域福祉の推進に向けて」の提出 (9/8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①福祉・介護人材の安定的な確保</li> <li>②災害時に強い福祉のまちづくりの推進</li> <li>③「地域共生社会の実現」に向けた仕組みづくりの推進</li> </ul>	<p>継 続</p>	<p>県社協が取り組むべき課題の明確化とともに、第四次活動推進計画の適正な進行管理を進めた。</p>



県知事との懇談 (9/8)

#### 4 県総合社会福祉会館（シズウエル）の管理・運営

平成 26 年 3 月に平成 26 年度から 5 年間の県総合社会福祉会館の管理・運営に係る指定管理者の指定を受けた。平成 26 年 4 月に指定管理者として静岡県と締結した協定書を遵守し、引き続き、入居団体や利用者の安心と満足を確保する管理と運営に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 県総合社会福祉会館の指定管理運営            指定期間 平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日            ア 指定管理業務                ① 会議室等の使用承認等                ② 利用料金の設定及び収受                ③ 会館の維持管理                ④ 会館入居団体、利用者の調整                ⑤ 来館者への食事提供に関する業務            イ 利用実績（3 月末現在）                ・ 有料会議室（10 室 うち 1 室は、展示ギャラリー兼用）                  2,555 件利用、利用料金収入 12,635,800 円                ・ その他の施設（7 施設、32 入居団体）                  累計 5,277 件、163,737 人利用            ウ マナー研修（6/7,8 21 人）                接遇の心構え、立ち振る舞いの基本、感じの良い話し方・聞き方、どんなひとの心にも届く！＋αの接遇力等            エ 普通救命講習Ⅰの開催（6/22,23 19 人）                心肺蘇生法、自動体外式除細動器（AED）の取扱等            オ フェスタシズウエル 2016（8/20 開催）                ・ 行事内容                  授産製品販売、参加団体活動展示、ステージイベント、昔の遊び、ニュースポーツ、サウンドテーブルテニス、盲導犬体験歩行、似顔絵の実演、ボランティア体験、脳トレーニング、かるがもこども広場等                来館者総数 1,457 人 館内参加団体 18</p>	<p>継 続</p>	<p>3 回目の指定管理者の指定を受け、前回までと同様に、会館の管理運営業務を着実に遂行し、入居団体や利用者が安心し、満足が得られる運営に努めた。</p> <p>会館入居団体職員を対象としたマナー研修や普通救命講習に多くの職員が参加し、会館職員の資質向上を図ることができた。</p> <p>フェスタシズウエルには、過去最高の来館者があり、会館及び入居団体の活動を広く PR することができた。</p>



静岡県総合社会福祉会館  
(愛称：シズウエル)



普通救命講習 I  
(平成 28 年 6 月 22、23 日)

### 5 防災訓練の実施

総合社会福祉会館の総合的な防災訓練等を実施し、入居団体職員の防災意識の高揚と、防災設備の操作を熟知することにより、非常事態の際の人命の安全と火災等の被害防止に備えた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 情報伝達訓練の実施 (4/20 県社協職員、6/2 会館入居団体職員) ※4/20 はメールによる安否コール配信訓練	継続	情報伝達が円滑に行われるか検証できた。
(2) 総合社会福祉会館防災訓練の実施 第 1 回：9/1、参加人員 127 人 避難誘導訓練、救助袋操作訓練、放水訓練、水消火器操作訓練、発動発電機操作訓練、エレベーター閉じ込め救出訓練 第 2 回：2/23 参加人員 113 人 雨天のため、避難誘導訓練のみ	〃	入居団体職員の防災意識の高揚と防災設備操作の熟知に努めた。また、事前に階段避難器具 (EVAC+CHAIR) の操作訓練を避難誘導班職員を中心に実施し、操作法の習得に努めた。
(3) 階段避難器具 (EVAC+CHAIR) の操作訓練の実施 (8/25 参加人員 21 名)	〃	



総合社会福祉会館防災訓練  
(避難訓練・EVAC+CHAIR 操作訓練)  
(平成 28 年 9 月 1 日)

## 推進事項4 財政基盤の確保を図ります

### 1 安定的な財政基盤による事業執行

公的財源の確保に加えて、自主財源確保、支出削減に取り組み、財政基盤の強化に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 県社協財政状況の検証（下半期） 平成27年度決算分析を行い、財政状況の把握及び新規事業の検討を行い、平成29年度当初予算編成につなげる。	継続	限られた財源を有効活用することにより財政基盤の強化に努めた。
(2) 支出削減への積極的取組の推進 「エコジョブ」運動を開始し、事務の効率化やコスト削減の事例を共有化することにより、日常業務の改善を図った。	新規	日常業務を見直す機会となり、業務改善につなげていく。

### 2 外部監査による組織運営の透明性の確保

公認会計士による外部監査を実施し、会計経理の適正な手続きと事業運営の透明性を確保している。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 決算書類に関する外部監査の実施(5/6、9) 指摘事項なし	継続	社会福祉会計基準に基づく会計経理の指導を受け、適正な手続きと事業運営の透明性を確保できている。
(2) 出納業務に関する外部監査 (11/16、17)	〃	
(3) 会計業務及び予算執行に関する外部監査の実施 (2/16、17)	〃	

## 平成28年度社会福祉事業活動収入予算（自主財源）の概要

<単位：千円>

会計区分	28 収入予算	28 自主財源	自主財源の内容
			会費収入
寄附金収入	5,700	5,700	一般寄附、ABC寄附金
経常経費補助金収入	1,232,175	—	
受託金収入	142,054	20,835	団体事務受託金等
貸付事業収入	30,736	—	
事業収入	66,959	66,959	資料図書頒布、広告料、手数料、参加費収入
負担金収入	4,570	—	
受取利息配当金等収入	33,908	33,908	基金等利息
その他の収入	18,655	18,655	印刷機使用料等
事業活動収入計	1,568,257	179,577	自主財源比率 11.4%

## 重点プロジェクト事業

### 1 「ストップ!子どもの貧困」ネットワークプロジェクト

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	効果・評価
<p>(1) 子どもの貧困問題に係る現状の把握及び啓発</p> <p>ア 子ども貧困問題に係る現状の把握</p> <p>① 県社協内プロジェクト会議の開催 (5/31、6/29、9/8、12/15、12/21)</p> <p>② 関係機関、団体等との意見交換 県子ども家庭課 (6/29)、県母子寡婦福祉連合会 (12/15)、県児童養護施設協議会 (12/21)</p> <p>イ こども食堂の実態把握</p> <p>① 県内のこども食堂に係る実態調査の実施 (8～9月)</p> <p>② こども食堂への支援 (広報、場所確保等)</p> <p>ウ 「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー」への参画 「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー in 静岡」の開催 (1/10) グランシップ 約 160 名</p> <p>○ 基調講演 「広がれ、こども食堂の輪!」 講師: NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク 理事長 栗林 知絵子 氏  (「広がれ、こども食堂の輪!」全国ツアー実行委員会代表)</p> <p>○ 報告</p> <p>★ 杉山 真砂美 氏 (こども食堂: 沼津市)</p> <p>★ 高橋 麻子 氏 (NPO 法人森のようちえん・太陽と緑の風クラブ理事長、三島市)</p> <p>★ 旗持 三枝子 氏 (わくたま子ども食堂: 富士宮市)</p> <p>☆ 助言者: 栗林 知絵子 氏</p> <p>☆ コーディネーター: 津富 宏 氏 (静岡県立大学国際関係学部 教授)</p>	<p>「こども食堂」実態調査の実施により県内の取組状況を把握することができた。</p> <p>子どもの貧困に係る現状や支援の必要性について、住民意識の向上を図ることができた。</p>

## 2 権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりを持ち、支え合う仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	効果・評価
<p>(1)障がい児者関係団体等の協議の場づくり</p> <p>ア 障がい者社会参加促進会議の開催 (7/28)</p> <p>イ 障がい者の社会参加促進シンポジウムの開催 (12/9)</p> <p>基調講演 「障がい者雇用は社会を活性化する」 講師:法政大学大学院政策創造研究科 教授 坂本 光司 氏</p> <p>シンポジウム「社会全体で障がい者の社会参加を促進する」 シンポジスト:</p> <p>① NPO 法人障害者生活支援センターおのころ島 活動支援センターりんりん (藤枝市) センター長 児玉 朋己 氏</p> <p>② ATU ホールディングス株式会社(福岡県福岡市) 代表取締役社長 岩崎 龍太郎 氏</p> <p>③ 一般社団法人あさひファーム(三重県桑名市) 代表理事 仲井 道博 氏</p> <p>④静岡県立静岡北特別支援学校(静岡市) 進路指導主事 貞森 保秀 氏</p> <p>⑤静岡労働局職業安定部職業対策課 障害者雇用担当官 渡井 正浩 氏</p> <p>ウ 障がい者雇用推進検討会の開催 (6/13、10/17)</p> <p>エ 障がい者の雇用推進の啓発資料「スマイルワーク」の作成 (1,000部)</p>	<p>障がい児者関係団体の連携強化や障がい児者の社会参加を促進するとともに障がい者の雇用を推進する「スマイルワーク」の作成につながった。</p>
<p>(2)成年後見等に係る権利擁護体制の整備に向けた取組の推進</p> <p><b>【再掲】</b></p> <p>ア 法人後見実施機関等の職員研修の開催</p> <p>①成年後見(市民後見)実施機関設置推進研修会 (下田 10/25、掛川 11/7、三島 11/14)</p> <p>②社会福祉協議会のための法人後見実務研修(基礎編) (中部 1/17・/27、賀茂 2/3・13)</p> <p>③社会福祉協議会のための法人後見実務研修(応用編) (3/3) 32人</p> <p>イ 静岡県下法人後見・市民後見実施社協連絡会の設置 (12/21) 33人</p> <p>①各社会福祉協議会の取り組み現状について</p> <p>②各社会福祉協議会からの提出議題の協議</p> <p>ウ 志太地域成年後見運営委員会の設置</p>	<p>市民後見人育成の基盤となる社協の法人後見等に係る取組を支援するとともに、広域連携の取組を試行実施し他地区への普及を図った。</p>



## 役員・評議員・事務局職員の状況

平成 29 年 4 月 1 日現在

### 1 役員、評議員 (単位：人)

理 事	会 長	1
	副 会 長	3
	常務理事	1
	その他理事	1 1
	計	1 6
監 事		3
評議員		2 3

### 2 職員 (単位：人)

区 分	前年度 (H27 年度)		本年度 (H28 年度)			
	平成 27 年 度末現在	平成 27 年 度末退任等	採 用	中 途 退 職	平成 28 年 度末現在	平成 28 年 度末退任等
職 員 (内育休)	2 4 (0)	4 (0)	4 (0)	0 (0)	2 4 (0)	3 (0)
再 雇 用 (内育休)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
嘱 託 員 (内育休)	3 0 (0)	6 (0)	7 (0)	3 (0)	2 8 (0)	5 (0)
臨時事務員 (内育休)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
非常勤臨時 (内育休)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計 (内育休)	5 4 (0)	1 0 (0)	1 3 (0)	3 (0)	5 4 (0)	8 (0)

## 会員状況一覧（平成29年3月31日現在）

種別名	分類名	会員数	種別名	分類名	会員数
生活保護施設	救護施設	8	障害者福祉施設	障害者福祉サービス事業所	189
	宿所提供施設	1		障害者支援施設	12
	医療保護施設	1		身体障害者更生援護施設	16
	計	10		知的障害者援護施設	45
児童福祉施設	乳児院	4		地域活動支援センター	5
	母子生活支援施設	3		福祉ホーム	2
	児童養護施設	12		身体障害者福祉センター	2
	知的障害児施設	8		計	271
	知的障害児通園施設	10		婦人保護施設	1
	児童デイサービス事業所	13		社会福祉一般施設	地域福祉センター
	肢体不自由児施設	1	無料宿泊所		2
	肢体不自由児療護施設	1	無料低額診療施設		2
	重症心身障害児施設(入所)	3	計		4
	情緒障害児短期治療施設	1	社会福祉協議会・団体	市町社会福祉協議会	35
	児童自立支援施設	1		保護司会	24
	保育所	470		県域の福祉団体	47
	児童館	1		その他の団体	27
	児童一時保護所	1		計	133
	重症心身障害児施設(通園)	2	賛助会員	市町・議長	45
	計	531		団体	8
		企業		72	
老人福祉施設	養護老人ホーム	25	個人	個人	47
	特別養護老人ホーム	217		計	172
	軽費老人ホーム(A型)	5	個人会員	民生委員児童委員・個人	6,854
	軽費老人ホーム(ケアハウス)	31		介護保険関係事業所	介護保険事業所
	有料老人ホーム	38	介護老人保健施設		60
	老人福祉センター	18	介護療養型医療施設		12
	老人休養ホーム	0	計		72
	老人憩の家	2	合計		8,835
	デイサービスセンター	226			
	グループホーム	65			
	老人短期入所施設	9			
	在宅介護支援センター	5			
	地域包括支援センター	8			
	小規模多機能型居宅介護	12			
計	661				

## 事務受託団体一覧

団体名	担当課
静岡県社会福祉法人経営者協議会	経営支援課
福利厚生センター静岡事務局	経営支援課
静岡県里親連合会	経営支援課
静岡県肢体不自由児協会	経営支援課
静岡県ホームヘルパー連絡協議会	経営支援課
静岡県児童養護施設協議会(一部事務)	経営支援課
静岡県民生委員児童委員協議会	地域福祉課

平成 28 年度静岡県社会福祉協議会ふれあい基金

地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業

<NPO・ボランティアグループ等活動奨励事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	贈呈額
1	伊豆市	点訳グループ ぼけっと	100,000
2	伊東市	伊東市介護家族の会	100,000
3	富士宮市	リズム・アンジュ	100,000
4	富士宮市	岳南・九州人会	100,000
5	富士宮市	ザ・ボランティア昭和	100,000
6	富士市	特定非営利活動法人ハイネット・ふじ	100,000
7	富士市	富士市手話サークルひまわり友の会	100,000
8	静岡市 清水区	清水大学生ボランティアグループさぼとぴあ	100,000
9	御前崎市	こどもボランティアクラブ	100,000
10	掛川市	特定非営利活動法人掛川国際交流センター	100,000
11	袋井市	自主活動団体 うぶごえ応援隊☆HINA	100,000
12	磐田市	いわたすみれの会	100,000
13	浜松市北区	北区災害ボランティアコーディネーター連絡会	100,000
14	吉田町	音楽療法研究会「風のひびき」	100,000
計			1,400,000

<地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業内容
1	伊豆の国市	点訳グループ いずかたつむり	253,000	点字グループいずかたつむり
2	熱海市	七美クラブ	300,000	居場所「七美クラブ」
3	沼津市	特定非営利活動法人 静岡こころのサポート センター	300,000	地域を支えるカウンセリング マインド普及事業
4	富士宮市	ボランティア 15	284,000	ボランティア 15
5	富士市	ふじ・ちょボラ隊	272,000	“地域活動の担い手 なぜ今、 必要なのか!!”
6	静岡市 清水区	特定非営利活動法人 清水ネット	300,000	子どもの居場所づくり事業「け ん玉交流会」
7	静岡市 清水区	子どもと家族の相談室 寺子屋お〜ぷん・どあ	300,000	「子ども・若者・女性の貧困」 対策事業
8	静岡市 駿河区	特定非営利活動法人 サンフォレスト	200,000	ひきこもり支援・相談スタッフ 養成講座
9	静岡市 駿河区	特定非営利活動法人 笑顔と健康づくり Shizuoka	300,000	健康づくりを広める元気アッ プ教室
10	静岡市 駿河区	静岡市難病障害者協議会	160,000	重度難病障害者の災害時対応 に関するシンポジウム
11	藤枝市	要約筆記サークル「藤枝」	247,000	要約筆記活動推進事業
12	藤枝市	特定非営利活動法人 藤枝光文庫	199,000	視覚障害（児）者に対する点字 図書製作事業
13	藤枝市	かいらハウス	72,000	『藤枝のおい・わか・こども食 堂』
14	島田市	しろやま読み聞かせクラブ	230,000	3 世代をつなぐ読み聞かせふれ あい
15	島田市	島田点訳奉仕会	166,000	島田点訳奉仕会

16	御前崎市	御前崎子育てサークル t a o	300,000	子育て中親子の心身の健康促進事業
17	磐田市	特定非営利活動法人 アイあい塾	300,000	子どもたちのやる気を応援!地域も元気に!事業
18	磐田市	子育て支援サークルほっと	300,000	地域支援拠点の設立事業
19	浜松市 東区	シーンボイス・浜松	215,000	映画音声ガイドの企画・制作事業
20	浜松市北 区	浜松言友会	33,000	第4回青少年のための吃音講座
21	湖西市	素人劇団おとぼけ一座	300,000	素人劇団 おとぼけ一座
22	湖西市	めだかの会	55,000	老人施設慰問活動事業
23	南伊豆町	みなみのキッズ	300,000	「みなみのキッズ」子育て支援事業
24	西伊豆町	特定非営利活動法人 みんなの家	218,000	障害者の旅リハ・社会参加促進講座開催事業
計			5,604,000	

< 【先駆的（モデル的）】地域福祉・ボランティア活動等活動推進助成事業 >

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	静岡市 駿河区	特定非営利活動法人 青少年就労支援ネットワーク 静岡	1,000,000	生活困窮者のためのコミュニティスペース付シェルター事業
計			1,000,000	

<セルフヘルプ活動支援事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	熱海市	認定特定非営利活動法人 オレンジティ	300,000	オレンジティのおしゃべりルーム事業
2	富士宮市	歩`ち歩`ちクラブ	299,000	地域福祉・ボランティア活動事業
3	富士宮市	精神保健福祉ぬくもりの会	300,000	精神障がい者に対する理解を深める為の落語家による講演会
4	焼津市	グループほうたる	170,000	視覚障がい者向け「音訳」作業事業
計			1,069,000	

<東日本大震災に係る避難者交流活動助成事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	伊東市	しずおか おちゃっこ会	300,000	避難者交流支援活動事業
2	伊東市	子どもたちを放射能から守る 伊豆の会	300,000	福島の子どものための保護ステイ事業
3	沼津市	特定非営利活動法人 臨床心理オフィス Be サポート	300,000	静岡県内の被災避難者のための情報交換交流会事業
4	富士市	静鈴会	218,000	静鈴会宮古吹奏楽団音楽交流事業
5	藤枝市	特定非営利活動法人 ギター音楽教育プロモーション	246,000	震災にあった人々とギターで地域交流事業
6	浜松市	特定非営利活動法人 地域づくりサポートネット	300,000	ふじのくに避難者交流会事業
計			1,664,000	

<子育て支援活動支援事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業内容
1	下田市	「遊・VIVA!」ネットワーク	400,000	次世代へつなぐママさんネットワーク育成事業
2	静岡市	ママの部活動	92,000	母のための男の子・女の子カラダ教室
3	静岡市	特定非営利活動法人 place of peace	483,000	子育て支援者スキルアップシリーズ
4	島田市	特定非営利活動法人 クロスメディアしまだ	500,000	KOLABO 4～子育てシンポジウム～
5	掛川市	NPO 結び逢い	500,000	☆Enjoy☆西部の子育てin掛川
6	浜松市	HEALTHY FAMILY はままつ	500,000	親子の愛着形成実践支援交流会事業
合計			2,475,000	

平成28年度教員免許取得のための介護等体験事業(学校別決定者数一覧)

(単位:人)

No.	大学・学部名	人数
1	常葉大学	205
2	常葉大学 浜松キャンパス	19
3	常葉大学 富士キャンパス	9
4	常葉大学短期大学部	12
5	静岡英和学院大学	5
6	静岡産業大学 経営学部	30
7	静岡大学 教育学部	336
8	静岡大学 人文社会科学部	13
9	静岡大学 理学部	19
10	静岡文化芸術大学	13
11	浜松学院大学	34
12	東海大学 海洋学部	16
13	東海大学短期大学部 児童教育学科	105
14	日本大学 国際関係学部	53
15	鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部	11
16	京都外国語大学	2
17	京都教育大学	3
18	京都女子大学	6
19	京都造形芸術大学	4
20	共立女子大学	1
21	玉川大学 通信教育部	3
22	桐朋学園大学	5
23	慶應義塾大学通信教育課程	1
24	実践女子大学 渋谷キャンパス	2
25	女子栄養大学	2

No.	大学・学部名	人数
26	女子美術大学	1
27	昭和音楽大学	2
28	上越教育大学	4
29	上智大学	1
30	星槎大学	1
31	創価大学 通信教育部	1
32	相模女子大学	3
33	大谷大学	1
34	津田塾大学	3
35	東京未来大学	6
36	同志社大学	5
37	日本女子大学 家政学部(通信教育課程)	1
38	日本大学 通信教育部	2
39	日本大学 理工学部	2
40	武蔵野音楽大学	5
41	武蔵野大学	2
42	武蔵野美術大学 通信教育課程	2
43	法政大学	1
44	明星大学 通信教育部	7
45	立正大学	3
46	佛教大学	1
計		963

## 平成28年度みんなで支える地域福祉促進事業一覧

事業区分	社協名	事業名	事業費	県費補助額
県社協実施事業			円	円
	県社協	小地域福祉活動等の担い手養成研修事業	2,100,000	1,050,000
		地域福祉促進事業	400,000	200,000
小計(県社協分) 2件			2,500,000	1,250,000
市町社協実施事業	伊東市	地域包括ケア担い手養成事業	801,472	400,000
	伊豆の国市	地域包括ケアシステムの構築に係る福祉課題把握事業	100,000	50,000
	掛川市	ひきこもり者支援事業	500,000	250,000
	菊川市	地域包括ケアにおける地域福祉推進事業	1,393,423	675,000
	御前崎市	福祉課題把握(地域診断)事業	205,356	100,000
	小山町	お出かけ支援&居場所づくり体制整備事業	280,279	140,000
	沼津市	地域包括ケアシステム推進のための住民互助力養成事業	754,000	276,000
	焼津市	生活支援ボランティア養成講座	423,379	196,000
	裾野市	住民参加型在宅福祉サービスお互いさまサービス事業	881,779	420,000
	清水町	清水町安心地域ささえあい ネットワークづくり事業	542,940	270,000
	袋井市	地域包括ケアシステム構築に向けての地域福祉教育推進事業	1,377,537	675,000
	長泉町	小地域福祉活動連携強化事業	1,350,000	675,000
	南伊豆町	地域福祉人材育成事業	1,350,000	675,000
	熱海市	小地域福祉活動推進事業	1,373,537	675,000
	函南町	住民参加型在宅福祉サービス立上げ関連事業	629,997	301,000
	磐田市	小地域活動者育成事業	316,152	152,000
	牧之原市	地域包括ケアシステムの構築に係る取組	483,002	239,000
	掛川市	包括的な『新・支え合い』構築事業	850,000	425,000
	小計(市町社協分) 18件			13,612,853
合 計 20件			16,112,853	7,844,000

平成28年度運営適正化委員会苦情受付合計、解決結果

(単位:件)

サービス種別	区分	苦情受付件数	苦情解決結果									
			① 相談助言	② 紹介伝達	③ あっせん	④ 通知	⑤その他				⑥ 継続中	⑦ 意見・要望
							I 改善申入れ	II 申出人取下げ	III 事情調査不可	IV I、III以外		
高齢者福祉	①職員の接遇	2		1			1					
	②サービスの質や量											
	③説明・情報提供											
	④利用料											
	⑤被害・損害	2	1				1					
	⑥権利侵害	1	1									
	⑦その他											
	小計	5	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0
障害者福祉	①(職員の接遇	6					6					
	②サービスの質や量	4	1				3					
	③説明・情報提供	1					1					
	④利用料	1					1					
	⑤被害・損害	2					2					
	⑥権利侵害	1					1					
	⑦その他											
	小計	15	1	0	0	0	14	0	0	0	0	0
児童福祉	①(職員の接遇	4	1				2					1
	②サービスの質や量	3					3					
	③説明・情報提供											
	④利用料											
	⑤被害・損害	1					1					
	⑥権利侵害											
	⑦その他	1					1					
	小計	9	1	0	0	0	7	0	0	0	0	1
その他	①(職員の接遇	1	1									
	②サービスの質や量											
	③説明・情報提供											
	④利用料											
	⑤被害・損害	1									1	
	⑥権利侵害											
	⑦その他											
	小計	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	①(職員の接遇	13	2	1	0	0	9	0	0	0	0	1
	②サービスの質や量	7	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0
	③説明・情報提供	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	④利用料	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	⑤被害・損害	6	1	0	0	0	4	0	0	0	1	0
	⑥権利侵害	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	⑦その他	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	合計	31	5	1	0	0	23	0	0	0	1	1

## 平成28年度障害者工賃アップ促進事業

No.	市町名	事業所名	申請機器	助成額(円)
1	伊東市	プラウ	粉碎機 (ウッドチップパー) 1台	145,000
2	三島市	就労継続支援 A 型事業所ユースエイド	鹿用電気柵一式	167,000
3	三島市	のびる作業所	名刺カッター1台	236,000
4	三島市	けるん就労移行支援事業所	耕運機 1台	207,000
5	沼津市	プラザ ティンクル	マッサージ業務用パーテーション一式	179,000
6	沼津市	こころみファーム	水耕用パネル(レタス用) 760枚	470,000
7	御殿場市	やまいも工房	業務用貯米庫 (米びつ) 1台	110,000
8	富士宮市	障害者デイサービスホームすてっぷあっぷ	熱転写機 1台	314,000
9	静岡市	ネットワークひこばえ	冷凍庫 1台	321,000
10	静岡市	ラポールたけみ	ロックミシン (端ミシン) 1台	98,000
11	藤枝市	げんきむらプリント工房	デザイン専用デスクトップ パソコン 2台	238,000
12	掛川市	掛川工房つつじ	ソレイユ 100A (刺繍機能 付きミシン) 1台	218,000
13	浜松市	多機能事業所ループ	スチームコンベクションオーブ ン一式	500,000
合計				3,203,000

## 平成 28 年度静岡県民間社会福祉施設運営費助成基金助成事業

区分	助成事業名	概 要		件数	助成額 (千円)
1	社会福祉事業 振興のための 助成	(区分 1) 第三者評価受審によるサービスの質の 向上に向けた取組	良質かつ安心・安全なサービス提供実現のため に推進する事業に対して助成	20	2,656
2-1		(区分 2-1) 地域との連携・協働推進事業	住民の福祉の理解の向上に向けた取組や、地域 に視点をあてた事業展開に関する公益的な取 組	20	1,559
3-1		(区分 3-1) 研修受講による資質向上に向けた取組	職場外研修を受講させることにより、職員の定 着及び資質向上を図る取組に対して助成	11	252
3-2		(区分 3-2) ジョブコーチ養成促進事業	厚生労働大臣指定研修機関による第 1 号職場適応援助 者養成研修を受講させることにより、職員の定着と利 用者の就労支援を図る取組に対して助成	3	75
3-3		(区分 3-3) 法人間連携による福祉人材の確保及び 資質向上に向けた取組	複数の事業所が合同研修を行い、事業所間連携による 人材の育成・定着を図る事業に対して助成	15	1,838
4		(区分 4) 職員のメンタルヘルス対策に向けた取 組	職員の心の不調を未然に防ぎ、働きやすい職場づくり を行うため、組織的かつ計画的なメンタルヘルス対策 への取組に対して助成	1	35
5		(区分 5) 法人経営の適正化に向けた取組	外部の専門家の指導による法人経営の適正化 に向けた取組に対して助成	4	370
6	(区分 6) 実践的な研究及び取組	社会福祉法人等において、施設運営や業務改 善、地域福祉の向上等を目的とした先駆的な取 組や研究に対して助成	9	2,435	
7	(区分 7) 福祉避難所設置促進事業	福祉避難所に指定された事業所において、自治 会等との協定や訓練に対して助成	3	413	
8-1	市町社会福祉 協議会への助 成	(区分 8) 地域福祉の向上に向けた取組	当事者の支援のため、レスパイトケアや当事者同士の 集まりを企画・実施する取組に対して助成	0	0
8-2		※助成条件 地域の社会福祉事業者と連携・協働して 事業を実施すること	地域の保健・医療・福祉に関するネットワーク構築を 図り、それぞれが抱える課題の共通理解を深め、協働 で地域の課題に対応する取組に対して助成	2	400
特	社会福祉事業 振興の ための助成	(特別助成) 継続的な実践研究事業	社会福祉法人等（法人による合同研究を含む）におい て、先駆的・研究事業であり、プレゼンテーションに よってその成果・効果が他の模範となるようなすぐれ た事業であると認められるものに助成	1	700
経	経営協への助 成	各種別協への運営費、研修費助成			2,190
総 額				89	13,923

## 平成28年度民間社会福祉団体運営費助成事業

(単位:円)

No.	団 体 名	団体決算額	補助決算額	補助事業の内容
		円	円	
1	(福)静岡県社会福祉協議会	1,456,382	810,000	運営に要する経費
2	(福)静岡県身体障害者福祉会	3,840,000	3,735,000	"
3	静岡県民生委員児童委員協議会	1,827,274	560,000	"
4	静岡県社会福祉法人経営者協議会	4,317,348	3,160,000	"
5	静岡県保育所連合会	8,961,252	610,000	"
6	静岡県里親連合会	2,149,363	2,070,000	"
7	静岡県知的障害者福祉協会	429,023	410,000	"
8	静岡県保育士会	4,757,080	290,000	"
9	静岡県肢体不自由児協会	272,403	130,000	"
10	(一社)静岡県肢体不自由児者父母の会連合会	3,164,363	500,000	"
11	(公社)静岡県母子寡婦福祉連合会	4,295,357	390,000	"
12	静岡県筋ジストロフィー協会	450,198	360,000	"
13	静岡県手をつなぐ育成会	9,299,844	7,400,000	"
14	静岡県自閉症協会	714,189	250,000	"
15	(一社)静岡県子ども会連合会	5,890,271	3,340,000	"
16	静岡県聴覚障害者親の会	184,490	110,000	"
17	(一財)静岡県老人クラブ連合会	13,977,845	4,380,000	"
18	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	1,048,058	540,000	"
19	(N)静岡県作業所連合会・わ	762,579	410,000	"
	計	67,797,319	29,455,000	

平成28年度民間社会福祉活動促進事業費助成事業(民間団体育成強化事業)

(単位:円)

団体名	No.	期間	事業名	事業実績報告	補助額
社会福祉法人 静岡県社会福祉 協議会	1	継	広報事業	6,098,417	847,000
	2	継	市町社会福祉協議会職員研修事業	957,244	428,000
	3	継	県社協団体助成	315,000	315,000
			計	<b>7,370,661</b>	<b>1,590,000</b>
社会福祉法人 静岡県身体障害者 福祉会	1	継	身体障害者福祉事業推進費	1,600,000	1,600,000
	2	継	身体障害者相談員活動事業費	1,261,064	1,000,000
	3	継	青壮年部女性部研修事業	1,000,000	600,000
	4	継	身体障害者機能回復促進事業	2,500,000	2,000,000
	5	継	身体障害者文化作品展開催事業	400,000	180,000
	6	継	視覚障害者地区別相談事業	188,000	150,000
	7	継	身体障害者自動車安全教室開催事業	313,000	250,000
	8	継	心臓障害者相談指導事業	180,000	100,000
	9	継	静岡県身体障害者福祉大会開催事業	500,000	200,000
	10	単	第25回視覚障害リハビリテーション研究発表大会in静岡	6,423,000	300,000
		小計	<b>14,365,064</b>	<b>6,380,000</b>	
(視覚障害者協会)	1	継	町づくり情報提供事業	620,000	620,000
	2	継	視覚障害者社会参加促進事業	1,080,000	1,080,000
	3	継	視覚障害者リーダー養成事業	250,000	150,000
			小計	<b>1,950,000</b>	<b>1,850,000</b>
(聴覚障害者協会)	1	継	聴覚障害者研修事業	400,000	228,000
	2	継	聴覚障害者スポーツ大会開催事業	1,246,500	828,000
	3	継	聴覚障害者健康増進事業	580,000	400,000
	4	継	聴覚・言語障害者生活相談事業	400,000	320,000
	5	単	東海聴覚障害者連盟女性討論会開催事業	607,000	300,000
			小計	<b>3,233,500</b>	<b>2,076,000</b>
(車椅子友の会)	1	継	車椅子常用者研修会	488,184	288,000
	2	継	障害者アト技術教室	640,164	512,000
			小計	<b>1,128,348</b>	<b>800,000</b>
		計	<b>20,676,912</b>	<b>11,106,000</b>	
静岡県民生委員児童 委員協議会	1	継	単位民児協会長研修事業	1,800,359	1,440,000
	2	継	主任児童委員研修事業	504,924	400,000
	3	継	相談技法に関する研修事業	632,487	500,000
			計	<b>2,937,770</b>	<b>2,340,000</b>

静岡県社会福祉法人 経営者協議会	1	継	児童福祉施設球技大会開催事業	1,020,000	390,000
	2	継	施設利用者作品奨励事業	348,000	150,000
			計	<b>1,368,000</b>	<b>540,000</b>
静岡県保育所連合会	1	継	静岡県保育研究大会	1,791,314	300,000
	2	継	新規採用職員研修	405,164	100,000
	3	継	育児相談研修会	506,444	100,000
	4	継	新規採用予定職員研修会	3,446,415	850,000
	5	継	民間園長研修会	1,045,871	225,000
			計	<b>7,195,208</b>	<b>1,575,000</b>
静岡県里親連合会	1	継	里親促進事業	837,920	660,000
	2	継	里親月間事業	501,228	500,000
	3	継	里親賠償責任保険事業	397,120	400,000
	4	継	里親研修事業	256,155	200,000
			計	<b>1,992,423</b>	<b>1,760,000</b>
静岡県知的障害者 福祉協会	1	継	職員研究集会等開催事業	1,923,696	800,000
	2	継	職員研修所開設事業	1,300,318	610,000
	3	継	口腔衛生指導等委託事業	375,000	300,000
	4	単	第55回東海地区知的障害関係施設長等研究協議会	410,000	300,000
			計	<b>4,009,014</b>	<b>2,010,000</b>
静岡県保育士会	1	継	保育実務研修事業	594,372	270,000
	2	継	委託研究事業	1,789,310	455,000
	3	継	実践研修事業	436,254	210,000
	4	継	地域保育啓発事業	500,000	200,000
			計	<b>3,319,936</b>	<b>1,135,000</b>
静岡県肢体不自由児 協会	1	継	療育図書等刊行事業	562,216	250,000
	2	継	肢体不自由児療育相談事業	380,000	290,000
	3	継	肢体不自由児療育指導者講習会	759,613	300,000
			計	<b>1,701,829</b>	<b>840,000</b>
一般社団法人静岡県 肢体不自由児者 父母の会連合会	1	継	脳性マヒ児集団療育事業	2,463,797	1,210,000
	2	継	地域ケア育成指導事業	1,194,428	656,000
	3	継	肢体不自由児者集団療育事業	1,628,117	1,260,000
	4	継	ことばと心を育む集団療育事業	700,472	420,000
			計	<b>5,986,814</b>	<b>3,546,000</b>
公益社団法人 静岡県母子寡婦 福祉連合会	1	継	若年母子家庭研修会	651,888	390,000
	2	継	母子指導者研修会	674,868	478,000
	3	継	母子家庭支援研修会	220,971	132,000
	4	継	家庭生活支援員講習会	469,104	360,000
	5	継	母子父子家庭啓発事業	203,770	100,000
			計	<b>2,220,601</b>	<b>1,460,000</b>

静岡県筋ジストロフィー協会	1	継	集団検診・療育相談	410,306	320,000
	2	継	親子集団療育指導	1,390,749	1,100,000
			計	<b>1,801,055</b>	<b>1,420,000</b>
静岡県手をつなぐ育成会	1	継	知的障害者相談員等研修事業	1,625,049	1,300,000
	2	継	心身障害児者地域活動促進事業	1,200,000	720,000
	3	継	重症心身障害児者療育指導事業	200,000	160,000
			計	<b>3,025,049</b>	<b>2,180,000</b>
静岡県自閉症協会	1	継	保護者・指導者研修会	388,140	300,000
	2	継	自閉症児者療育訓練	1,578,506	1,140,000
			計	<b>1,966,646</b>	<b>1,440,000</b>
一般社団法人 静岡県子ども会 連合会	1	継	育成研修事業	3,107,381	1,246,000
	2	継	モデル子ども会開催事業	450,804	225,000
	3	継	子ども会活動振興研究事業	638,614	270,000
	4	継	子ども会活動作文募集及び表彰事業	682,415	682,000
	5	継	児童館構成委員研修事業	554,068	277,000
			計	<b>5,433,282</b>	<b>2,700,000</b>
静岡県聴覚障害者 親の会	1	継	生活相談事業	400,058	320,000
	2	継	役員研修事業	400,656	320,000
	3	継	聴覚障害理解啓発事業	501,376	400,000
	4	継	盲ろう者社会参加理解啓発事業	300,000	240,000
			計	<b>1,602,090</b>	<b>1,280,000</b>
一般財団法人 静岡県老人クラブ 連合会	1	継	地域福祉人材養成事業	2,478,931	1,309,000
	2	継	活動推進相談員育成指導事業	1,792,786	1,071,000
	3	継	地域クラブ活性化推進事業	3,527,663	1,942,000
			計	<b>7,799,380</b>	<b>4,322,000</b>
静岡県ホームヘルパー 連絡協議会	1	継	ホームヘルパー研修事業	1,195,161	855,000
	2	継	サービス提供責任者研修事業	1,109,759	880,000
			計	<b>2,304,920</b>	<b>1,735,000</b>
特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会・ わ	1	継	事業所職員研修事業	1,157,239	840,000
			計	<b>1,157,239</b>	<b>840,000</b>
<b>合 計</b>				<b>83,868,829</b>	<b>43,819,000</b>

平成28年度民間社会福祉活動促進事業費助成事業(地域福祉促進事業)

(単位:円)

団体名	No.	期間	事業名	事業実績報告	補助額
社会福祉法人 静岡県社会福祉 協議会	1	継	市町社会福祉協議会地域福祉活動等支援事業	2,698,579	1,745,000
	2	継	健康福祉推進ネットワーク事業	696,660	545,000
			計	<b>3,395,239</b>	<b>2,290,000</b>
社会福祉法人 静岡県身体障害者 福祉会	1	継	身体障害者スポーツ活動等健康増進事業	1,500,000	1,200,000
	2	継	身体障害者地域ふれあい奉仕活動事業	1,000,000	800,000
	3	継	身体障害者地域防災対策連携強化事業	1,250,000	1,000,000
	4	継	障害者自立支援福祉機器普及促進事業	1,800,000	1,800,000
			計	<b>5,550,000</b>	<b>4,800,000</b>
(視覚障害者協会)	1	継	視覚障害者地域ふれあい促進事業	1,000,966	800,000
			計	<b>1,000,966</b>	<b>800,000</b>
(聴覚障害者協会)	1	継	未来へはばたけみみの日大会開催事業	1,228,900	600,000
	2	継	手話活動研究事業	877,100	640,000
	3	継	静岡県手話通訳者等健康障害予防事業	1,450,000	1,450,000
			計	<b>3,556,000</b>	<b>2,690,000</b>
			小計	<b>10,106,966</b>	<b>8,290,000</b>
静岡県里親連合会	1	継	里親専門サポート事業	739,000	600,000
	2	継	里親地区研修事業	512,700	400,000
			計	<b>1,251,700</b>	<b>1,000,000</b>
静岡県知的障害者 福祉協会	1	継	障害者体力増進事業	1,150,691	865,000
	2	継	障害者創作作品展示事業	1,522,046	995,000
			計	<b>2,672,737</b>	<b>1,860,000</b>
一般社団法人静岡県 肢体不自由児者 父母の会	1	継	肢体不自由児者ふれあい体験研修事業	1,758,899	1,200,000
	2	継	親と子の自立支援宿泊訓練事業	5,156,950	3,200,000
			計	<b>6,915,849</b>	<b>4,400,000</b>
公益社団法人 静岡県母子寡婦 福祉連合会	1	継	親と子の心身健全育成推進事業	1,500,598	1,500,000
	2	継	地域ふれあい事業	1,000,000	800,000
			計	<b>2,500,598</b>	<b>2,300,000</b>
静岡県筋ジストロ フィー協会	1	継	筋ジストロフィー介護者研修事業	2,121,514	1,680,000
	2	継	筋ジストロフィー相談窓口事業	1,019,074	800,000
	3	継	筋ジストロフィーアビリティ探索事業	410,473	320,000
			計	<b>3,551,061</b>	<b>2,800,000</b>
静岡県手をつなぐ 育成会	1	継	知的障害者職業自立啓発事業	950,437	700,000
	2	継	地域交流・自立促進事業	3,187,500	2,550,000
			計	<b>4,137,937</b>	<b>3,250,000</b>
静岡県自閉症協会	1	継	自閉症児者野外集団訓練	1,565,241	1,250,000
	2	継	支援者育成事業	3,543,126	2,350,000
			計	<b>5,108,367</b>	<b>3,600,000</b>
一般社団法人静岡県 子ども会連合会	1	継	チャレンジ冒険・遊び事業	3,150,237	2,520,000
			計	<b>3,150,237</b>	<b>2,520,000</b>
一般財団法人 静岡県老人クラブ 連合会	1	継	シニアスポーツ普及推進事業	1,728,358	1,050,000
	2	継	クラブ解散休会等再興支援事業	1,490,989	1,050,000
			計	<b>3,219,347</b>	<b>2,100,000</b>
特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会 ・わ	1	継	地域交流ふれあいスポーツ・レクリエーション事業	2,129,343	1,540,000
	2	継	「障害者週間」啓発事業	1,811,075	1,440,000
			計	<b>3,940,418</b>	<b>2,980,000</b>
<b>合 計</b>				<b>49,950,456</b>	<b>37,390,000</b>

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(金員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)				担当課
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	
組織力を高める	1	福祉職員キャリアパス対応生進研修課程 初任者コース (中部1)	54	48	45	5/24 6/2~3	3	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	新任職員(概ね入職後 1~2年程度の職員)	・サービス提供者、チームの一員としての 基本の習得 ・福祉職員としてのキャリアアップの方向を 示唆する。	(福)伊哩会 居宅介護支援事業所 伊哩の郷 主任 土屋 博昭 氏 (福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏	テキスト 代等	76.2%	19.0%	0.0%	0.0%	32	8	0	0	2
		”(中部2)	54	42	42	8/8 8/17~18	3	”			聖隷クリストファー大学 社会福祉学部介護福祉学科 助教 落合克能 氏 (福)静岡厚生会 厚寿苑 施設長 中山 千砂子 氏 (福)天電厚生会 看護施設清風寮 施設長 諸田 嘉人 氏		81.0%	16.7%	0.0%	0.0%	34	7	0	0	1
		”(中部3)	54	31	30	11/7 11/19~20	3	”			(福)復泉会常務理事 事業執行本部長 くるみ共同作業所 施設長 増井 潤 氏 (福)静岡厚生会 厚寿苑 施設長 中山 千砂子 氏 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏		72.4%	17.2%	3.4%	0.0%	21	5	1	0	2
		”(中部4)	54	23	22	1/26 2/2~3	3	”			(一社)静岡県社会福祉士会 阿部 典子 氏 (非営)障害者ケアマネジメント従業者ケアネットワーク 理事 増井 潤 氏 聖隷クリストファー大学 社会福祉学部介護福祉学科 助教 落合克能 氏		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22	0	0	0	0
		”(東部)	54	32	27	9/27 10/4~5	3	三島商工会議所			(福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏 (福)伊哩会 居宅介護支援事業所 伊哩の郷 主任 土屋 博昭 氏 (福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏		74.1%	22.2%	3.7%	0.0%	20	6	1	0	0
		”(西部)	54	35	34	6/30 7/6~7	3	浜松市福祉交流センター			(福)天電厚生会 看護施設清風寮 施設長 諸田 嘉人 氏 (福)牧ノ原やまばと学園 法人本部 事務局長 大畑 彰弘 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏		85.3%	14.7%	0.0%	0.0%	29	5	0	0	0
	2	福祉職員キャリアパス対応生進研修課程 中堅職員コース (中部1)	54	37	33	4/27 5/11~12	3	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	中堅職員(入職後概ね 3~5年程度の職員)	・中堅職員としての役割を遂行するための 基本の習得 ・中堅職員としてのキャリアアップの方向を 示唆する *中部1~2、東部、西部は全て同じ内容	(福)復泉会常務理事 福祉居宅事業部 部長 増井 潤 氏 ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏	テキスト 代等	75.8%	24.2%	0.0%	0.0%	25	8	0	0	0
		”(中部2)	54	28	25	11/30 12/8~9	3	”			ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏 (福)復泉会常務理事 事業執行本部長 くるみ共同作業所 施設長 増井 潤 氏 (福)天電厚生会 看護施設清風寮 施設長 諸田 嘉人 氏		70.8%	29.2%	0.0%	0.0%	17	7	0	0	0
		”(東部)	54	38	37	8/30 9/8~9	3	三島商工会議所			(福)伊哩会 居宅介護支援事業所 伊哩の郷 主任 土屋 博昭 氏 (福)伊哩会 居宅介護支援事業所 伊哩の郷 主任 土屋 博昭 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏		83.3%	11.1%	2.8%	0.0%	30	4	1	0	1
		”(西部)	54	44	39	7/27 8/4~5	3	浜松市福祉交流センター			(福)復泉会常務理事 福祉サービスグループ長 部長 増井 潤 氏 (福)天電厚生会 看護施設清風寮 施設長 諸田 嘉人 氏		92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	36	3	0	0	0
	3	福祉職員キャリアパス対応生進研修課程 チームリーダーコース(中部1)	54	53	44	10/27 11/1~2	3	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	チームリーダー(主任、係長 等)	・チームリーダー等の役割を遂行するための 基本の習得 ・チームリーダーとしてのキャリアアップの 方向を示唆する *中部1と2は全て同じ内容	ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏	テキスト 代等	64.3%	28.6%	7.1%	0.0%	27	12	3	0	0
”(中部2)		54	28	25	1/31 2/8~9	3	”	ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏			96.0%		4.0%	0.0%	0.0%	24	1	0	0	0	
4	福祉職員キャリアパス対応生進研修課程 管理職員コース	54	38	32	9/15~16	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	管理者、施設長等	・管理職としての役割を遂行するための 基本の習得 ・管理者としてのキャリアアップの方向を 示唆する	五味社会福祉士個人事務所 五味 保教 氏 (福)和松会 和松園 園長 坂倉 幸夫 氏	テキスト 代等	65.6%	21.9%	3.1%	0.0%	21	7	1	0	3	
5	介護・看護リーダーのための指導力向上 講座	50	33	31	8/17 9/8 10/5 11/1	4	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	介護保険施設・事業所に勤務 する、リーダークラスの方	介護保険施設等のリーダーに必要な指導力 の習得	介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子 氏	34,000 (22,000) テキスト 代別途	86.2%	13.8%	0.0%	0.0%	25	4	0	0	0	
6	【新規】 施設等のケアマネジメント講座	60	64	60	7/20	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	施設等のケアマネジメントの課 題と優秀な事例を通して、 ケアマネジメントを改めて分析 し、よりよいものに進化させる	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	福祉と介護のマネジメント研究会 代表 見平 隆 氏	6,000 (4,000)	40.4%	45.6%	7.0%	0.0%	23	26	4	0	4	
7	相談員のための支援力アップ講座 (中級編)	70	47	42	1/25	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所に勤務する相談員	生活相談員の役割と業務について正しい理 解と更なる支援力アップのための知識、技術 の習得	福祉と介護研究所35 代表 梅沢 佳裕 氏	6,000 (4,000)	63.4%	26.8%	0.0%	0.0%	26	11	0	0	4	
8	福祉職場の組織性向上講座	70	58	56	11/10	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	中堅職員に求められる組織人としての役割行 動や、モチベーション向上のための知識、技 能の習得	日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	6,000 (4,000)	92.7%	7.3%	0.0%	0.0%	51	4	0	0	0	
9	【新規】 福祉事業所のキャリアパス導入セミナー	60	34	31	7/11	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	福祉事業所におけるキャリアパス導入と処 改善加算による職員への処遇改善を目指す (助成金の活用も含む)	社会保険労務士法人ローム湖西 社会保険労務士 太田 法行 氏	6,000 (4,000)	17.2%	48.3%	20.7%	0.0%	5	14	6	0	4	
10	効果の上がるOJT実践講座	60	27	25	2/16	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	人材育成の基本とされるOJTを意識的、計 画的に進めるための考え方と手法の習得	関西福祉科学大学 社会福祉学部 教授 津田 耕一 氏	6,000 (4,000)	78.3%	17.4%	0.0%	0.0%	18	4	0	0	1	
11	職場研修のつくり方講座	60	48	47	8/15	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	キャリアパスを用いた福祉職員の育成・指導 の方法を、実例を基に考える	日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	6,000 (4,000)	73.3%	20.0%	2.2%	0.0%	33	9	1	0	2	



平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会費) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課		
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答			
組織力を高める	財務・経理	26	社会福祉法人・施設事務職員 経理応用講座	250	331	321	7/19 7/21 7/25	1	グランシップ 静岡労働会館	中堅会計実務担当者	社会福祉法人の会計経理実務に関する高い 知や技術の習得を図る	公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	59.0%	39.0%	1.0%	1.0%	59	39	1	1	0	経営支援課	
		27	社会福祉法人 財務管理講座	150	228	199	12/16	1	静岡労働会館	社会福祉法人の役職員	社会福祉法人の経営改善に必要な財務管理 の理解や知識の習得を図る	公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	59.7%	37.8%	1.7%	0.0%	71	45	2	0	1		
		28	社会福祉法人・施設職員 税務実務講座 (消費税)	150	103	97	9/16	1	静岡労働会館	会計実務担当者	社会福祉法人会計における所得税に係る実 務処理能力の向上を図るため、必要な知識を 習得する	公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	60.8%	35.9%	1.6%	1.6%	39	23	1	1	0		
		29	社会福祉法人 決算実務講座	300	390	381	2/15	1	グランシップ	社会福祉法人の会計実務担 当者	社会福祉法人の決算実務に関する必要な知 識を習得する	公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	53.7%	40.1%	4.8%	0.0%	79	59	7	0	2		
		30	社会福祉法人 予算管理講座	300	367	336	10/17	1	グランシップ	予算執行管理担当役員	社会福祉法人予算の適正な執行及び管理に 必要な基礎的知識の習得を図る	公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	61.0%	36.0%	2.9%	0.0%	83	49	4	0	0		
		31	市町社協 会計実務研修会	50	45	45	6/23	1	静岡県男女共同参画センター あざれあ	会計実務担当者	社協における会計実務処理等	(株)ビジネスパートナー 代表取締役 杉山 明喜雄 氏 (本会 経営指導員)	無料	51.4%	48.6%	0.0%	0.0%	19	18	0	0	0		地域福祉課
		32	市町社協 決算実務研修会	50	59	59	2/1	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	総務・会計担当者	会計実務処理等	(株)ビジネスパートナー 代表取締役 杉山 明喜雄 氏 (本会 経営指導員)	無料	54.7%	45.3%	0.0%	0.0%	29	24	0	0	0		
組織力を高める 小計			5,337	5,569	5,149								59.1%	35.2%	3.2%	0.2%	1,597	950	87	5	62			
専門技術力を身に付ける	利用者の 日常支援	33	介護技術講座(基礎編)	48	48	46	6/23 ~24	2	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する介護職等	体の仕組みと働きを理解し、ボディメカニク を活用した基本的介護技術を習得	介護福祉士会 飯田 泰子 氏、竹内 みち子 氏・小長谷 伊津子 氏 酒井 多可子 氏	18,000 (12,000)	67.4%	32.6%	0.0%	0.0%	31	15	0	0	0	研修課	
		34	介護技術講座(実践編)	48	80	45	7/14 ~15	2	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する介護職等で介 護技術の基礎的知識がある方	生活場面に即した実践的介護技術の習得	介護福祉士会 飯田 泰子 氏、竹内 みち子 氏・小長谷 伊津子 氏 酒井 多可子 氏	18,000 (12,000)	81.8%	11.4%	4.5%	0.0%	36	5	2	0	1		
		35	口腔のケア講座	70	62	60	10/31	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	高齢者や障害のある方への口腔のケアに必 要な知識・技術の習得	静岡歯科衛生士専門学校 非常勤講師 認定歯科衛生士(老年) 小宮山 ひろみ 氏 さくらば歯科医院 認定歯科衛生士・在宅介護指導(口腔機能管理) 佐藤 美紀 氏	8,000 (4,000)	78.3%	21.7%	0.0%	0.0%	47	13	0	0	0		
		36	介護職が知っておきたい高齢者の 褥瘡・皮膚ケア講座	70	85	74	8/24	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	高齢者の皮膚障害の早期発見と褥瘡予防 のために、皮膚の観察・ケアについて基礎的方 法を学ぶ	静岡済生会総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 河合 幸 氏	6,000 (4,000)	45.1%	49.3%	5.6%	0.0%	32	35	4	0	0		
		37	【新規】 お年寄りの安眠の法則 ～不眠予防と対処法～	80	89	86	9/13	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	高齢者の睡眠について理解し、睡眠障害等 に対する正しい対応について学ぶ	ユークロニア(株) 代表 菅原 洋平 氏 (作業療法士 睡眠改善インストラクター)	6,000 (4,000)	82.4%	17.6%	0.0%	0.0%	70	15	0	0	0		
		38	排泄ケア講座	70	49	43	9/26	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する介護職等	介護職に必要な排泄ケアの基礎的知識の習 得	順天堂大学 保健看護学部 准教授 藤尾 祐子 氏	6,000 (4,000)	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%	32	10	0	0	0		
		39	フットケア講座	60	35	28	11/9	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	高齢者への支援方法としてフットケアの知識・ 技術の習得	(有)SANUA湯河原接骨院グループ 総院長 青柳 博 氏	6,000 (4,000)	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	21	7	0	0	0		
		40	感染症講座(初級編)	100	122	121	6/17	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	社会福祉施設や介護保険事業所において、 主に高齢者や障害のある方を支援する職員 に必要な、感染症の基礎的知識と予防方法 の習得	静岡済生会総合病院 感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	5,000 (3,000)	70.3%	23.7%	2.5%	0.0%	83	28	3	0	4		
		41	感染症講座(中級編)	100	94	91	10/25	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	社会福祉施設や介護保険事業所において、 主に高齢者や障害のある方を支援する職員 に必要な、感染症の実践的知識と予防方法 の習得	静岡済生会総合病院 感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	5,000 (3,000)	74.1%	25.9%	0.0%	0.0%	60	21	0	0	0			
		42	感染症講座(児童編)	50	23	22	8/3	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	保育所等、児童福祉施設に勤 務する方	児童に特有な感染症を中心として、基礎的知 識と予防方法、及び家庭や医療機関との連 携等について学ぶ。	静岡済生会総合病院 感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	5,000 (3,000)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22	0	0	0	0		
		43	介護職のための薬の基礎知識	100	90	88	8/31	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	介護職に必要な薬の基礎的知識の習得	薬局 ルンレンファーマシー 代表取締役 藤澤 節子 氏	5,000 (3,000) 手本ス ト代別途	62.1%	35.6%	2.3%	0.0%	54	31	2	0	0		
		44	急変を見逃さないための救急講座	70	96	67	1/24	1	静岡県総合社会福祉会館(シ ズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業 所等に勤務する方	利用者の容体の変化を見逃さずに対応する ために必要な知識の習得	(有)ファイブローズ 取締役 岩下 由加里 氏 (看護師、介護福祉士、介護支援専門員)	6,000 (4,000)	82.1%	14.9%	3.0%	0.0%	55	10	2	0	0		

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
利用者の 日常生活 を身に 付ける	45	ターミナルケア入門講座	100	96	93	9/6	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	ターミナルケアの実際を理解し、終末期の対応や、家族へのケア方法を学ぶ	(特報)メライヘルブユー理事 保健師 鳥海 勇枝 氏	5,000 (3,000)	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	80	8	0	0	0	研修課
	46	精神疾患の理解	90	102	98	11/14	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	精神疾患、うつ、統合失調症などの知識を習得するとともに、症状に応じた支援方法を学ぶ	(公財)復康会 沼津中央病院 医療相談課長 澤野 文彦 氏 (静岡県精神保健福祉士協会 会長)	6,000 (4,000)	67.4%	31.5%	1.1%	0.0%	62	29	1	0	0	
	47	美しく笑顔になれるレクリエーション	70	110	64	9/5	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者のためのレクリエーションの知識と技術の習得	居場所づくり研究所 代表 田井中 正志 氏	6,000 (4,000)	81.7%	18.3%	0.0%	0.0%	49	11	0	0	0	
		” 【追加開催】	70	70	62	11/21	1	”	”	”	”	6,000 (4,000)	88.7%	9.7%	1.6%	0.0%	55	6	1	0	0	
	48	【新規】 「手の治癒力」～タッチングを見直そう！～	70	72	71	5/23	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	手の持つ力を再確認し、介護等における活用方法を学ぶ	桜美林大学 教授 山口 創 氏 (身体心理学者 臨床発達心理士)	6,000 (4,000)	68.6%	24.3%	0.0%	0.0%	48	17	0	0	5	
	49	快適なシーティング講座	60	55	53	11/8	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	生活場面における正しい座り方の技術や拘縮予防の方法などを学ぶ	(有)で工房 取締役会長 光野 有次 氏 (シーティングエンジニア)	6,000 (4,000)	52.9%	45.1%	2.0%	0.0%	27	23	1	0	0	
	50	生活場面から見る 利用者の身体観察のポイント講座	100	112	108	7/5	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者の健康を守るため、体調の変化、疾患の悪化などの「観察力」を高める	(有)ファイアローズ 取締役 岩下 由加里 氏 (看護師、介護福祉士、介護支援専門員)	6,000 (4,000) テキスト 代別途	73.5%	26.5%	0.0%	0.0%	75	27	0	0	0	
	51	【新規】 福祉職員のためのヒヤリハット・ アクシデントセミナー	60	127	57	7/25	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	介護職と看護職の分担と連携、ヒヤリハット・アクシデントの学習による利用者の事故発生防止を学ぶ	聖隷クリストファー大学 教授 川村 佐和子 氏 東京都医学総合研究所難病ケア看護プロジェクト 主席研究員 原口 道子 氏	6,000 (4,000)	52.7%	38.2%	3.6%	0.0%	29	21	2	0	3	
		” 【追加開催】	47	47	43	9/12	1	”	”	”	”	6,000 (4,000)	34.9%	58.1%	2.3%	0.0%	15	25	1	0	2	
	52	面接テクニック学習セミナー ～社会福祉ミニセミナー(A)～	100	20	18	11/24 午前	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所の採用担当職員	最近の就職活動の現状と採用面接の種類、留意などを学ぶ	(株)はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏 (株)はあもにい 執行役員 山田 頼二 氏	3,000 (2,000)	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	15	3	0	0	0	
	”	発達障がいを知ろうセミナー ～社会福祉ミニセミナー(B)～	100	55	48	11/24 午後	1	”	①社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方 ②その他テーマに関心をお持ちの方	発達障がいについて、当事者やその家族に寄り添うために、当事者の声から関わり方のヒントを学ぶ	(有)アズ 代表取締役 アズ 直子 氏	3,000 (2,000)	83.3%	14.3%	0.0%	0.0%	35	6	0	0	1	
	認知症 ケア を身に つける	53	認知症の人に寄り添うための介護セミナー	120	136	134	6/15	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	・認知症高齢者の基本的介護の見方、考え方 ・認知症高齢者への対応	介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子 氏	5,000 (3,000)	80.6%	16.4%	2.2%	0.0%	108	22	3	0	
54		認知症の人のためのレクリエーション	60	129	83	6/29	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症の方のためのレクリエーションの知識と技術の習得	(福)興寿会 教育実践研修センター 認知症介護レクリエーション実践研修センター 所長代理 尾渡 順子 氏	6,000 (4,000)	82.7%	12.3%	1.2%	0.0%	67	10	1	0	3	
55		認知症のBPSDを考えるセミナー	120	152	140	7/26	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症の方の行動や心理状態を理解し、利用者へのより良い関わり方について考える	生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹 氏	5,000 (3,000)	87.4%	11.8%	0.0%	0.0%	111	15	0	0	1	
56		認知症介護実践者研修(浜松)	80	79	79	6/16/8, 6/15/24, 7/18/19	6	浜松市福祉交流センター	介護保険施設、事業所等の経験年数が2年以上の方	認知症高齢者介護の基本的理念、基本的知識及び技術の習得(全6日+実習)	静岡県認知症介護指導者の会 ほか	43,000	71.4%	19.5%	1.3%	0.0%	55	15	1	0	6	
		” (三島)	80	78	78	6/7/6/21, 6/22/6/28, 7/5/8/25	6	三島商工会議所					84.4%	2.6%	0.0%	0.0%	65	2	0	0	10	
” (静岡)		80	519	78	78	7/6/7/13, 7/21/7/28, 8/1/9/7	6	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	71.4%	20.8%	0.0%	0.0%	55	16	0	0	6					
” (富士)	80	77	77	77	7/14/7/20, 8/3/8/10, 8/16/9/21	6	ふじさんメッセ	83.1%	14.5%	0.0%	0.0%	69	12	0	0	2						
” (掛川)	80	79	79	79	7/8/7/12, 7/19/7/26, 8/9/9/14	6	掛川市生涯学習センター	74.0%	15.6%	0.0%	0.0%	57	12	0	0	8						

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会員)受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
専門技術力を身につける	57	認知症介護実践リーダー研修(中部)	30	23	22	10/12/10/20 10/27/11/2 11/11/12/24 12/1/12/7/1/25	10	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	高齢者介護実務経験5年以上で、認知症介護実践研修修了者	「認知症介護のあり方」認知症介護のための組織論「認知症介護の実践技法」人材育成のための技法(全9日+他施設実習1日+実習)	静岡県認知症介護指導者の会 ほか	80,000	68.2%	27.3%	0.0%	0.0%	15	6	0	0	1	研修課
		〃(西部)	30	15	15	10/14/10/19 10/28/11/4 11/9/11/25 12/2/12/8/1/27	10	浜松市福祉交流センター					66.7%	26.7%	0.0%	0.0%	10	4	0	0	1	
	58	認知症対応型サービス事業管理者研修(西部)	70	41	41	12/12 12/14	2	浜松市福祉交流センター					82.9%	12.2%	2.4%	0.0%	34	5	1	0	1	
		〃(中部)	70	69	66	12/19 12/20	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	認知症対応型通所介護事業所・小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所・認知症高齢者共同生活介護事業所の管理者	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)	静岡県認知症介護指導者の会 ほか	4,500	67.2%	20.3%	4.7%	0.0%	43	13	3	0	5	
		〃(東部)	70	46	44	1/10 1/11	2	三島商工会議所					80.0%	15.6%	0.0%	0.0%	36	7	0	0	2	
	59	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修(中部)	35	60	55	2/14 2/15	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者であって認知症介護実践研修修了者	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)	小規模多機能型居宅介護事業所 まほろば 施設長 秋山 幸枝 氏 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 事務局長 山越 幸浩 氏	6,000	74.5%	20.0%	3.6%	0.0%	41	11	2	0	1	
		〃(西部)	35	13	13	2/8 2/10	2	浜松市福祉交流センター					92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	12	1	0	0	0	
	60	認知症対応型サービス事業開設者研修	50	11	11	10/18	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所・認知症高齢者共同生活介護事業所の代表者	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)	静岡県認知症介護指導者の会 ほか	5,000	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10	0	0	0	0	
	116	【新規】認知症介護基礎研修(西部)	80	150	115	2/24	1	アクトシティ浜松	認知症介護に関わる方	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)	静岡県認知症介護指導者の会	テキスト代等	81.7%	13.9%	1.7%	0.0%	94	16	2	0	3	
		〃(東部)	60	135	87	2/28	1	三島商工会議所	認知症介護に関わる方				87.4%	12.6%	0.0%	0.0%	76	11	0	0	0	
	専門技術力を身につける	61	【新規】介護記録の書き方講座(施設編)	60	55	51	6/16	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	入所の老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	施設・事業所における介護職に必要な介護記録の書き方の基本的知識の習得	対人援助スキルアップ研究所 所長 佐藤 ちよみ 氏	6,000(4,000)	52.0%	42.0%	4.0%	2.0%	26	21	2	1	
62		【新規】介護記録の書き方講座(居宅編)	60	23	23	10/8	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	居宅事業所における介護職に必要な介護記録の書き方の基本的知識の習得	対人援助スキルアップ研究所 所長 佐藤 ちよみ 氏	6,000(4,000)	73.9%	26.1%	0.0%	0.0%	17	6	0	0	0	
63		高齢者施設のリスクマネジメント講座	100	109	102	9/29	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	施設・事業所の危機管理・安全管理に必要な基礎的知識・技術の習得	(株)安全な介護 代表 山田 滋 氏	6,000(4,000)	72.3%	24.5%	2.1%	1.1%	68	23	2	1	0	
64		高齢者の転倒予防講座	70	72	65	1/30	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者の転倒予防について、必要な知識・技能の習得	静岡リハビリテーション病院 事務局長兼リハビリテーション部次長 熊谷 範夫 氏	6,000(4,000)	74.2%	25.8%	0.0%	0.0%	46	16	0	0	0	
65		介護現場における高齢者虐待防止と実践アプローチ	60	77	71	10/3	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者への虐待や不適切なケアを防ぐための考え方や手法の習得	AAA研究会 立正大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 土屋 典子 氏	6,000(4,000)	80.6%	17.9%	1.5%	0.0%	54	12	1	0	0	
66		福祉サービス苦情解決研修会(西部・中部・東部×各1回)	180	200	192	8/22 8/29 8/30	3	アクトシティ浜松 静岡県総合社会福祉会館(シズウエル) アパサヴェルデ	第三者委員会・苦情解決責任者・苦情受付担当者	苦情解決の意義と目的についての講義とグループワーク	東洋大学 社会学部社会福祉学科 教授 高山 直樹 氏	5,000(3,000)	54.3%	36.6%	4.6%	0.6%	95	64	8	1	7	
67		食べる喜びが湧き出る昼下食講座～"生きる"を支える食のチカラ～	70	50	47	1/16	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所に勤務する方(栄養士、調理員を優先する)	摂食・嚥下障害への対応を学び、利用者のQOL維持・向上につなげる。	(有)金谷栄養研究所 所長 金谷 節子 氏 (管理栄養士、健康運動指導士)	6,000(4,000)	68.1%	31.9%	0.0%	0.0%	32	15	0	0	0	
68	看護職員研修	70	35	35	3/8	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設等に勤務する看護師	社会福祉施設に勤務する看護師に必要な知識・技術の習得	特別養護老人ホームめまづホーム 次長 渡邊 浩美 氏	6,000(4,000)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	25	10	0	0	0		
69	ホームヘルパー全体研修(県ホームヘルパー連絡協議会)	200	127	47	6/17	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	ヘルパー協会員	大規模災害を想定した事業継続の方法やリスクマネジメントについて学ぶ	静岡県健康福祉部理事(医療介護連携対策担当) 壁下 敏弘 氏 福祉リスクマネジメント研究所 所長、びわこ学院大学 教授 鳥野 猛 氏	無料	80.9%	14.9%	0.0%	0.0%	38	7	0	0	2		

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
専門技術力を身につける	70	ホームヘルパー一般研修① (県ホームヘルパー連絡協議会)	50	34	31	7/11	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	ヘルパー協会等	口腔ケアの技術を学び、利用者の全身疾患の予防や健康状態の維持・向上につなげていく	(一社)日本訪問歯科協会歯科医師、仲町歯科医院院長 轟 隆 氏	4,000 (2,000)	71.0%	22.6%	0.0%	0.0%	22	7	0	0	2	経営支援課
		" ②	50	36	34	9/14	1	レイアップ御幸町ビル	現場のヘルパー等	精神障害者の疾病・特性・生活のしづさを理解し、生活支援の手法や関係機関との連携手法を学ぶ	訪問看護ステーションみのり 統括管理責任者 WRAPファシリテーター あすか 氏	4,000 (2,000)	88.2%	8.8%	0.0%	0.0%	30	3	0	0	1	
		" ③	40	34	36	10/24	1	静岡福祉医療専門学校森下町キャンパス	現場のヘルパー等	移動・移乗技術を学び、利用者にとって安全で快適な技術を習得する	移動・移乗技術研究会代表、元田園調布学園大学教授 中山 幸代 氏	4,000 (2,000)	83.3%	11.1%	0.0%	0.0%	30	4	0	0	2	
		" ④	50	44	44	2/16	1	静岡県看護協会	現場のヘルパー等	訪問介護における緊急時の対応手順や処置を学ぶ	(公社)静岡県看護協会 訪問看護認定看護師 風間 祐子 氏	4,000 (2,000)	50.0%	34.1%	11.4%	0.0%	22	15	5	0	2	
	71	ホームヘルパー代表者会議(研修会) (県ホームヘルパー連絡協議会)	80	60	53	3/10	1	静岡商工会議所	訪問介護事業所代表者	総合事業や介護保険外サービス等を理解し、訪問介護事業所として地域で必要とされる事業展開を考える	練ねこの手 代表取締役 伊藤 聖記 氏	4,000 (無料)	79.2%	9.4%	0.0%	0.0%	42	5	0	0	6	
	72	サービス提供責任者研修① (県ホームヘルパー連絡協議会)	50	54	54	8/25	1	静岡労働会館	ヘルパー協会等 (サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	東日本大震災における対応等を学び、事業所における大規模災害に備えた体制づくりについて検討する	岩手県山田町社会福祉協議会 地域福祉課サポート拠点係長 堀合 佳寿子 氏	4,000 (2,000)	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	42	12	0	0	0	
		" ②	50	61	57	10/19	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	ヘルパー協会等 (サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	仕事の業務としての人材育成の必要性の根拠を再確認し、ヘルパーのやる気や能力を引き出すテクニックを向上する	全国ホームヘルパー協議会副会長、 金沢春日ケアセンターヘルパーステーション管理者 鍋谷 晴子 氏	4,000 (2,000)	80.7%	14.0%	0.0%	0.0%	46	8	0	0	3	
		" ③	50	27	23	12/21	1	静岡商工会議所	ヘルパー協会等 (サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	困難事例の定義や解決のヒントを学び、中重症者などの支援困難なケースへの対応力を高める	大妻女子大学 名誉教授 是枝 祥子 氏	4,000 (2,000)	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	21	2	0	0	0	
		" ④	50	37	33	2/21	1	レイアップ御幸町ビル	ヘルパー協会等 (サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	家族との関係の調整力を向上する	聖隷クリストファー大学社会福祉学部介護福祉学科 教授 野田 由佳里 氏	4,000 (2,000)	93.9%	6.1%	0.0%	0.0%	31	2	0	0	0	
	73	肢体不自由児療育指導者講習①-1 (県肢体不自由児協会)	30	28	26	7/1	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	肢体不自由児の総論(入門講座)	静岡医療福祉センター 森山 明夫 氏、望月 祐介 氏 静岡大学 香野 毅 氏 県立中央特別支援学校 渡邊 浩善 氏	3,500	57.7%	19.2%	3.8%	0.0%	15	5	1	0	5	
		" ①-2	30	28	24	7/2	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	訓練の基本(実技を含む)	静岡医療福祉センター 望月 達夫 氏、森山 明夫 氏、 山内 一之 氏、橋本 尚幸 氏	3,500	68.2%	18.2%	0.0%	0.0%	15	4	0	0	3	
	74	肢体不自由児療育指導者講習②-1 (県肢体不自由児協会)	30	35	31	7/29	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の概論	静岡医療福祉センター 望月 達夫 氏 つばき静岡 山崎 慎二 氏 静岡てんかん神経医療センター 重松 秀夫 氏 井出 容敬 氏	3,500	83.3%	6.7%	0.0%	0.0%	25	2	0	0	3	
" ②-2		30	27	27	7/30	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の訓練入門(実技を含む)	静岡医療福祉センター 山内 一之 氏	3,500	87.5%	4.2%	0.0%	0.0%	21	1	0	0	2		
75	肢体不自由児療育指導者講習③-1 (県肢体不自由児協会)	30	31	27	8/26	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の概論	つばき静岡 浅野 一恵 氏 こども病院 加藤 光剛 氏、鴨下 賢一 氏、北野 市子 氏	3,500	80.8%	11.5%	0.0%	0.0%	21	3	0	0	2		
	" ③-2	30	24	23	8/27	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の訓練入門(実技を含む)	静岡医療福祉センター 山内 一之 氏	3,500	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	21	2	0	0	0		
76	障がい者社会参加促進シンポジウム	300	133	133	12/9	1	グランシップ	障害当事者団体、企業関係者、県・市町行政職員、市町社協職員、社会福祉事業者、NPO・ボランティア関係者、民生委員・児童委員、ボランティア等	障害者雇用の実態について、障がい当事者、企業等に取組んでいる企業、支援者等の報告を通して、課題解決に向けた取組状況を共有し、関係者間の連携・協働により社会全体で障がい者の社会参加を促進を図る	基調講演：法政大学大学院政策創造研究科教授 坂本 光司 氏	無料	65.4%	29.5%	3.8%	1.3%	51	23	3	1	0		
77	社協<CW>職員研修【実践編】	20	18	18	9/15~16	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協職員	現在の地域の生活課題を把握しながら、社協職員として必要なCWの機能スキルを宿泊型として学びます	神戸学院大学総合リハビリテーション学部 教授 藤井 博志 氏	無料	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	13	3	0	0	0		
	社協<CW>職員研修【ファンテーション編】	30	16	16	11/4	1	静岡市産学交流センター	市町社協職員	会議や住民座談会の進行に役立つファンテーションスキルを学ぶ	特定非営利活動法人 日本ファンテーション協会 鈴木 まり子 氏	無料	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	13	2	0	0	0		
78	市町社協介護保険事業経営改善セミナー	40	34	34	12/12	1	静岡市産学交流センター	社協介護保険事業関係職員等	社協らしい介護保険事業とは何か、講義と実践報告を通して習得する	全国社会福祉協議会 地域福祉部 参事 水谷 静帆 氏 長野県・富士野社協 介護保険事業部長 小林 功 氏 磐田市社会福祉協議会 ケアサービス事業所 所長 平井 晴久 氏 湖西市社会福祉協議会 在宅福祉係 係長 安間 明美 氏	無料	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%	12	12	1	0	0		

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課	
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答		
専門技術力を身につける	79	ボランティアコーディネーター研修(基礎編)	50	36	36	12/16	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	地域においてボランティアコーディネーターに関わる方等	ボランティアコーディネーターとして必要な知識と技術の習得を図る	(特非)ボランティアコーディネーター協会 代表理事 唐木 理恵子 氏	6,376	27.8%	25.0%	2.8%	0.0%	10	9	1	0	16	地域福祉課	
	80	ボランティアコーディネーター研修(応用編)	80	30	30	12月21日	1	静岡市民文化会館	市町社協職員、各施設ボランティア受け入れ担当者、NPO及びボランティア団体関係者、ボランティアコーディネーター等	コーディネーターする力や役割を学び、住民が活き活きと活動できるプロセスとプログラムを学ぶ	(特非)ボランティアコーディネーター協会 理事 足田 恵子 氏	無料	76.7%	3.3%	0.0%	0.0%	23	1	0	0	6		
	81	市町社協 監事研修	40	43	43	4/14	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協監事	監事の業務・責務、監事監査について	(株)ビジネスパートナー 代表取締役 杉山 明善雄 氏 (本会 経営指導員)	無料	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%	24	15	0	0	0		
	82	市町社協 新任事務局長研修	5	8	8	4/28	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協新任事務局長	社協組織の特性、基本理念、法的な位置付け(設立経過)等	市町社協新任事務局長	無料	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	83	社協災害対応研修会	50	22	22	1/26	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	市町社協職員	社協の災害対応力向上に向けた講義等	東京ボランティア・市民活動センター 加納 佑一 氏	無料	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	17	3	0	0	0		
	84	地域福祉コーディネーター<CSW>養成研修	30	30	30	7/15 7/16 2/10 2/11	4	静岡市民文化会館 静岡労働会館	市町社協職員、地域包括支援センター職員、障害者総合支援法に係る相談支援事業所職員、生活困窮者自立相談支援機関関係職員	地域住民や各関係者と共同し、円滑に課題解決につなげられるようコミュニケーションスキルワークの技術の習得を目的とする	(特非)日本地域福祉研究所 日本社会事業大学 准教授 菱沼 幹男 氏 日本地域福祉研究所 主任研究員 青山 登志夫 氏 浦和大学 講師 大島 隆代 氏 他	15,000	85.2%	14.8%	0.0%	0.0%	46	8	0	0	0		
	85	日常生活自立支援事業 新任専門員研修課	30	19	19	6/6	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協専門員	新たに本事業の担当となられた職員を対象とし、本事業に関する知識や専門員としての技術を習得する	長崎県大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏	無料	63.2%	31.6%	0.0%	0.0%	12	6	0	0	1	権利擁護課	
	86	日常生活自立支援事業 専門員研修会	50	14	14	1/25	1	静岡県教育会館すんぷらーぎ	市町社協専門員	各専門員が専門職として自らの援助内容を振り返り、今後の援助に活かせるよう、新たな学びや気づきの場とする	東京都国立市社会福祉協議会 課長 山地 晴義 氏 ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏 あさか社会福祉士事務所 社会福祉士 法賀 勢津子 氏	無料	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	9	3	0	0	0		
	87	日常生活自立支援事業 新任生活支援員研修会	60	41	41	7/6 2/15	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協新任生活支援員	日常生活自立支援事業について、事業の目的、生活支援員の役割と職務、利用者の理解と支援技法を習得する	静岡市支援センター 所長 奥村 敦毅 氏 焼津市社会福祉協議会 主事 大澤 遥香氏、生活支援員 甲賀 せつ子 氏 沼津市社会福祉協議会 主事 市川 貴大 氏、長島 敬介 氏、生活支援員 渡邊 正章 氏 他	無料	43.9%	46.3%	2.4%	0.0%	18	19	1	0	3		
	88	日常生活自立支援事業 現任生活支援員研修会	250	140	140	8/30 9/2	2	沼津市立図書館 菊川市総合保健福祉センター	市町社協現任生活支援員	日常生活自立支援事業における相談援助技法について	静岡福祉大学教授 渡邊 英勝 氏	無料	59.1%	35.8%	5.1%	0.0%	81	49	7	0	0		
89	生活福祉資金新任担当者研修会	50	25	25	4/7	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協職員	制度説明・事務取扱	(福)静岡県社会福祉協議会生活支援部生活支援課	無料	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%	12	12	1	0	0	生活支援課		
90	生活福祉資金担当者研修会	50	49	49	1/19	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協職員	低所得者世帯等の自立支援について	(福)静岡県社会福祉協議会生活支援部生活支援課 グリーンコープ連合・共同体生活再生事業推進室 室長 行岡 みち子 氏	無料	63.3%	34.7%	2.0%	0.0%	31	17	1	0	0			
専門技術力を身につける 小計			5,818	5,204	4,517								72.9%	22.4%	1.5%	0.1%	3,168	975	66	4	133		
人間力を高める 対人関係	91	コンプライアンス講座	60	37	37	5/17	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	福祉サービス従事者が最低限備えておくべき、コンプライアンスの基礎的知識・技能の習得	ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏	6,000 (4,000)	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	30	5	0	0	0	研 究 課	
	92	権利擁護・成年後見セミナー(基礎編)	80	78	76	6/7	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所などに勤務する方	認知症高齢者や知的障がい者等を支援する介護職として必要な権利擁護・成年後見の基礎的知識の習得	ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏	5,000 (3,000)	65.8%	30.3%	3.9%	0.0%	50	23	3	0	0		
	93	権利擁護・成年後見セミナー(応用編)	60	62	61	7/7	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症高齢者や知的障がい者等を支援する介護職として必要な権利擁護・成年後見の基礎的知識の習得	ふるい後見事務所 社会福祉士 吉井 慶治 氏	5,000 (3,000)	66.1%	33.9%	0.0%	0.0%	39	20	0	0	0		
		接遇・マナー講座(中部)	60	46	46	4/26	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	接遇の心理学、ビジネスマナー、利用者・家族・スタッフ同士の連携を取るコミュニケーション、自分自身のこころのケアについて学ぶ	コミュニケーションハウス 代表 坂倉 裕子 氏	6,000 (4,000)	71.7%	23.9%	0.0%	0.0%	33	11	0	0	2		
	" (東部)	60	60	60	5/18	1	三島商工会議所	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方			6,000 (4,000)	69.5%	28.8%	0.0%	0.0%	41	17	0	0	1			
	" (西部)	60	50	48	5/25	1	浜松市福祉交流センター	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方			6,000 (4,000)	82.6%	10.9%	0.0%	0.0%	38	5	0	0	3			

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会員)受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課	
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答		
人間力を高める	対人関係	95	指導者のための接遇マナーと部下指導のポイント講座	70	79	74	5/20	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	接遇マナーの再確認、指導者能力と部下指導のポイントを学ぶ	6,000(4,000)	64.9%	24.3%	1.4%	0.0%	48	18	1	0	7	研修課	
		96	【新規】高齢者とのコミュニケーションの取り方講座	60	42	41	2/21	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者と接する時の心構えや高齢者に安心感を与えるコミュニケーションの取り方について学ぶ	コミュニケーションハウス 代表 坂倉 裕子 氏	6,000(4,000)	87.8%	12.2%	0.0%	0.0%	36	5	0	0		0
		97	【新規】アンガーマネジメントを学ぶ講座	70	114	85	5/31	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	介護の現場等で怒りの感情を上手にコントロールしながら相手と接するためのスキルを学ぶ	あまぎ学園・ワークスうしよせ 施設長 石井 昌明 氏 ((福)あしたか太陽の丘理事) (一社)日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントファシリテーター	6,000(4,000)	59.0%	39.8%	1.2%	0.0%	49	33	1	0		0
			【追加開催】	67	89	83	7/22	1	〃	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方			6,000(4,000)	52.6%	42.3%	3.8%	1.3%	41	33	3	1		0
		98	【実践理論】を活用した専門職教育法講座	60	41	40	10/24	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	社会福祉・対人援助に係る基本的な理論を初任者等に伝え、福祉専門職として育成する指導方法を学ぶ	静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 講師 鈴木 俊文 氏	6,000(4,000)	62.5%	32.5%	5.0%	0.0%	25	13	2	0		0
		99	会議力向上講座	60	76	69	6/27	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉事業又は介護保険事業に従事する、主に中堅クラス以上の方	会議をより効果的かつ実りあるものにするための手法を、ファシリテーションの考え方を中心に学ぶ	福祉士教育センター 鈴木 達也 氏	6,000(4,000)	47.1%	42.6%	1.5%	0.0%	32	29	1	0		6
		100	【新規】家族とのより良い関係づくり講座～利用者と共に支える～	60	57	54	12/5	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	利用者主体の支援で必要となる家族との関係形成のためのポイントや手法を学び、専門職としてのアプローチ法を習得する	大妻女子大学 人間関係学部人間福祉学科 准教授 井上 修一 氏	6,000(4,000)	65.4%	28.8%	5.8%	0.0%	34	15	3	0		0
		101	共感を得る「ことば」講座	60	126	63	6/14	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	「相手を制限する言葉」から「相手を受け入れる言葉」を旨とし、「言葉選び」の重要性を考える	(株)はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏	6,000(4,000)	61.7%	23.3%	5.0%	0.0%	37	14	3	0		6
			【追加開催】	60	93	66	8/16	1	〃	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方			6,000(4,000)	75.8%	19.7%	1.5%	0.0%	50	13	1	0		2
		人間力を高める	リフレッシュ	102	福祉職場のストレスマネジメント講座	60	60	59	10/17	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	介護職・福祉職が抱えがちなストレスについて認識し、ストレスを上手にコントロールする方法を学び、心身共に安定した状態になることで、サービスの質の向上を図る	産業カウンセラー キャリアカウンセラー 心理相談員 横山 美弥子 氏	6,000(4,000)	70.7%	27.6%	0.0%	0.0%	41	16		0
103	福祉職のためのリフレッシュ講座～美しいヨガとアロマテラピー～			60	34	29	11/16	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	福祉職のストレスケアのための知識・技術の習得	日本笑いヨガ協会 横山 正子 氏 アクトインテリナショナルスクール 佐々木 直子 氏	6,000(4,000) 教材費別途	89.7%	10.3%	0.0%	0.0%	26	3	0	0	0	
人間力を高める 小計			1,067	1,144	991								67.0%	28.1%	1.9%	0.1%	650	273	18	1	28		
地域福祉を支える力を身につける	104	法定地区民児協会長研修会(県民生委員児童委員協議会)	170	146	146	9/6~7	2	つま恋	県民児協会員(法定地区民児協会員)	「児童虐待対応について」「水廻り・衛生 世界初! 深海水族館のつくり方」「子どもの貧困について～地域で出来ること～」	静岡県中央児童相談所 育成課長 平野 ゆみ子 氏 有限会社ブルーコーナ代表取締役社長 石垣 幸二 氏 県重社会福祉士事務所 代表 幸重 忠孝 氏	無料	65.1%	32.6%	1.6%	0.0%	84	42	2	0	1		
	105	主任児童委員研修会(県民生委員児童委員協議会)	160	85	80	9/29	1	静岡音楽館AOI	県民児協会員(主任児童委員)	ひとり親家庭とその子どもの支援について	静岡県子ども未来局子ども家庭課ひとり親支援班 池田 幸男 氏 NPO法人サステナブルネット 理事長 渡邊 修一 氏	無料	43.7%	46.5%	9.9%	0.0%	31	33	7	0	0		
	106	相談技法研修会(県民生委員児童委員協議会)	140	184	179	7/27 7/21 7/22	3	三島商工会議所 グランシップ アクトシティ浜松	県民児協会員	相談面接の基本となる傾聴の基本的なスキルの習得を図る	昭和大学 保健医療学部 講師 大谷 佳子 氏	無料	84.7%	14.8%	0.6%	0.0%	149	26	1	0	0		
	107	地域福祉教育推進セミナー	100	49	49	11/28	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	学校教諭、教育委員会職員、地区社協役員、関係者、社会福祉施設職員、社協職員など	地域福祉教育の各関係機関の連携の情報共有を通じて地域ぐるみの活動の可能性を考慮する	愛知教育大学 名誉教授 増田 樹郎 氏 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 原田 正樹 氏 静岡県教育委員会事務局義務教育課 指導主事 福井 孝子 氏 社会福祉法人下田市社会福祉協議会 主任主事 久保田 勝 氏 社会福祉法人和松会 常務理事 坂倉 幸夫 氏	無料	67.3%	26.5%	0.0%	0.0%	33	13	0	0	3		
	108	地域福祉教育当事者講師連絡会	23	20	20	1/23	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	静岡県地域福祉教育推進委員会、市町社協において講師などを協力いただいている方及び市町社協職員	地域で活動している当事者講師間の情報共有等	愛知教育大学 名誉教授 増田 樹郎 氏	無料	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	109	ふれあいいきいきサロン実践者研修会	120	35	35	11/8	1	静岡市民文化会館	サロン運営ボランティア及び社協職員等	様々なサロン活動の役割・魅力を学び、災害や介護保険等の事例を検討する	静岡福祉大学教授 西尾 敦史 氏 石巻市社会福祉協議会CSG 谷 祐輔 氏 名古屋社会福祉協議会地域福祉推進部次長 丹下 正己 氏	無料	51.4%	22.9%	2.9%	0.0%	18	8	1	0	8		
	110	社会貢献企業推進セミナー	80	39	39	2/24	1	静岡市民文化会館	社会貢献を実施している又は興味がある方	企業と地域福祉の新しい連携・協働の形を考える	CSR・協働コーディネーター 池上 直樹 氏 ふじのくに西部NPO活動支援センター 倉科 哲郎 氏 NPO法人DIG代表理事 佐々木 善之 氏	無料	66.7%	12.8%	2.6%	0.0%	26	5	1	1	6		

平成28年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	講師	(会費) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
													満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
地域福祉を支える力を身につける	111	福祉の職場体験	—	472	472	4月～3月		県内各地	福祉職に関心のある方、福祉職場に就労を希望する方	福祉の施設体験	—	無料	19.2%	43.8%	33.3%	1.6%	94	214	163	8	10	人材課
	112	福祉の就職支援セミナー	100	85	85	10/21 11/25	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	福祉職場に就労を希望する者	・福祉職の大切さと魅力、就職活動の心得について ・求職登録相談コーナー	第一部『今日からスタート！福祉の就職活動』～目からウロコの応募書類作成と面接のコツ～ コーチングアカデミー静岡校 校長 酒井 美保 氏 「これってあり？知って役立つ労働法」 静岡労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進室長 竹山 直司 氏 第二部「福祉現場からのメッセージ」(第3部出展事業所職員より) 第三部「福祉のミニ就職相談会」福祉事業所との個別相談会	無料	63.8%	27.5%	0.0%	0.0%	44	19	0	0	6	
	113	潜在保育士職場復帰支援研修	50	49	47	7/24	1	ツインメッセ静岡	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	保育記録、連絡ノートの書き方について～保育記録の持つ意味を知ろう！～	静岡県立大学短期大学部 こども学科 教授 永倉 みゆき氏	無料	84.1%	15.9%	0.0%	0.0%	37	7	0	0	0	
	113	潜在保育士職場復帰支援研修	50	39	37	7/31	1	富士市交流センター	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	こんなとき、どうしたらいいの？～保育現場での人間関係について～	静岡県立大学短期大学部 こども学科 教授 永倉 みゆき 氏	無料	66.7%	30.6%	2.8%	0.0%	24	11	1	0	0	
	113	潜在保育士職場復帰支援研修	50	12	8	9/18	1	アクティビティ浜松	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	気になる園児への対応	社会福祉法人 七恵会 なかみ保育園 園長 野村 弘子 氏	無料	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8	0	0	0	0	
	113	潜在保育士職場復帰支援研修	50	21	23	11/6	1	グランシップ	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	子どもの発達について	常葉大学短期大学部 保育科 准教授 大村 壮 氏	無料	56.5%	43.5%	0.0%	0.0%	13	10	0	0	0	
	114	【新規】 学んでなっとく! はじめての介護講座(東部会場)	50	31	30	3/23/7	2	ブラサヴェルデ			特別養護老人ホーム 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏 介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子 氏 静岡県介護福祉士会 飯田 泰子 氏、小長谷 伊津子 氏、酒井 多可子 氏	無料	76.6%	19.1%	4.3%	0.0%	36	9	2	0	0	
	〃 (中部会場)	50	36	31	2/28.3/6	2	グランシップ	これから分野での就職を考えている方、介護に関心をお持ちの方	“介護のやりがい”と“基礎知識”を 分りやすく解説 ※満足度(件数)は1日目と2日目のアンケート回答の合計数である。	特別養護老人ホーム 厚善苑 施設長 中山千砂子 氏 介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子 氏 静岡県介護福祉士会 飯田 泰子 氏、竹内 みち子 氏、小長谷 伊津子 氏、酒井 多可子 氏	無料	76.5%	17.6%	0.0%	0.0%	39	9	0	0	3	研修課	
	〃 (西部会場)	50	44	41	3/9.3/16	2	浜松福祉交流センター			経営老人ホーム 和松園 園長 坂倉 幸夫 氏 介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子 氏 静岡県介護福祉士会 飯田 泰子 氏、竹内 みち子 氏、小長谷 伊津子 氏、酒井 多可子 氏	無料	64.5%	32.3%	1.6%	1.6%	40	20	1	1	0		
地域福祉を支える力を身につける 小計			1,243	1,347	1,322								50.9%	32.1%	13.5%	0.8%	676	426	179	10	37	
合計			13,265	13,264	11,979								65.2%	28.1%	3.7%	0.2%	6,091	2,624	350	20	260	



社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

〒420-8670

静岡市葵区駿府町 1-70

TEL 054-254-5248 FAX 054-251-7508

平成29年5月